

「国分寺市民のスポーツに関する意識調査」

結果報告書

令和2年 10月

国分寺市

目次

I	調査の概要	1
1.	調査目的	1
2.	調査の実施状況	1
3.	調査項目	1
4.	本報告書を読む際の留意点	2
5.	回答者について	3
	（1）性別	3
	（2）年齢	3
	（3）居住地	4
	（4）同居する家族構成	5
	（5）養育中の子どもの有無	5
	（6）就業形態	6
	（7）1週間の労働時間	6
II	調査結果	8
1.	「する」スポーツについて	8
	問1 継続的なスポーツ実施の有無	8
	問2 継続していて最も力を入れて実施しているスポーツ	10
	問2-1 スポーツの実施頻度	12
	問2-2 主なスポーツ実施場所	14
	問2-3 スポーツの実施形態	16
	問3 スポーツ実施の目的	18
	問4 スポーツを実施していない理由	20
	問5 スポーツを実施する場合の目的	22
	問6 スポーツを実施するための条件	24
	問7 スポーツを実施する場合の最も都合がよい曜日	26
	問8 スポーツを実施する場合の最も都合がよい時間帯	28
2.	「みる」「支える」スポーツについて	30
	問9 スポーツ観戦の有無	30
	問10 2021年開催の東京オリンピック競技大会で観戦したい競技	32
	問11 2021年開催の東京パラリンピック競技大会で観戦したいパラ競技	36
	問12 実施したスポーツに関するボランティア活動	38
	問13 スポーツに関するボランティア活動に関わるきっかけや動機づけ（モチベーション）	40

3. スポーツ施設・学校体育施設について	42
問 14 利用した公共スポーツ施設	42
問 15 小学校・中学校の体育館や校庭などの団体予約利用の認知度	44
4. 国分寺市のスポーツ推進について	46
問 16 参加したい健康づくりやスポーツに関する講座・行事・イベント	46
問 17 健康づくりやスポーツを実施するために必要な情報	48
問 18 健康づくりやスポーツに必要な情報を入手するために、市に取り組んで欲しいこと	50
5. 障害者スポーツについて	52
問 19 障害者スポーツへの関わり	52
問 20 障害者スポーツに対する理解を深めるために必要なこと	54
6. 新型コロナウイルス感染拡大を防ぐための外出自粛期間中の運動・スポーツについて...	56
問 21 運動不足の有無	56
問 22 健康維持のための運動やスポーツへの関心の高まりの有無	58
問 23 健康維持のためのスポーツ実施の有無	60
問 24-1 実施した回数が多いスポーツ	62
問 24-2 スポーツを実施する際に利用したもの	64
問 25 スポーツを実施するための条件	66
問 26 with コロナ下でスポーツを実施する場合の考え	68
問 27 with コロナ下でスポーツを実施するうえで重要だと考える行動	90

III まとめ 106

1. 「する」スポーツについて	106
2. 「みる」スポーツについて	106
3. 「支える」スポーツについて	106
4. 「外出自粛期間中の運動・スポーツについて」	107

IV 調査票 108

I 調査の概要

1. 調査目的

本調査は、国分寺市民の市政に対する意見・要望などを把握し、また、スポーツについてどのように感じ、どのような活動を行っているのかを把握し、今後のスポーツ施策推進の参考とすることを目的に実施しました。

2. 調査の実施状況

本調査は、「国分寺市民の男女平等推進に関する意識調査票」と「国分寺市民のスポーツに関する意識調査票」を合わせた「国分寺市民の男女平等及びスポーツに関する市民意識調査」として実施しました。

実施時期	実施方法	対象者数	回収状況
令和2年8月25日から 令和2年9月11日	郵送配布・ 郵送回収 又はWeb 回答	住民基本台帳から層化二段無作為抽出した 国分寺市在住の満18歳以上の方3,000人	1,006票 (うちWeb回 答は198票) 33.5%

年齢	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代 以上
回収率	25.0%	17.5%	26.8%	30.0%	33.2%	46.8%	45.8%	38.0%

3. 調査項目

調査項目	調査区分
1. 基本項目	(1) 性別 (2) 年齢 (3) 居住地 (4) 同居する家族構成 (5) 養育中の子ども (6) 就業形態 (7) 週の労働時間
2. スポーツ	(1) 「する」スポーツについて (2) 「みる」「支える」スポーツについて (3) スポーツ施設・学校体育施設について (4) 国分寺市のスポーツ推進について (5) 障害者スポーツについて (6) 新型コロナウイルス感染拡大を防ぐための外出自粛期間中の運動・スポーツについて

4. 本報告書を読む際の留意点

- 図表中の「N」は、設問への回答者数を表しています。
- 図表中の数値は、特に断りのある場合を除き、いずれも回答率（%）を表示しています。
- 回答率（%）は、全て小数点第二位を四捨五入し、小数点第一位までを表示しています。したがって、その合計値が 100.0%にならない場合があります。
- 回答には、単数回答と複数回答があり、複数回答は回答率が 100.0%を超える場合があります。なお、単数回答のものについては、記入者が複数回答している場合に、市民の意見をより詳細に把握するために例外的に複数回答として処理している物があるため、回答率が 100.0%を超える場合があります。
- クロス集計では、分析軸の「その他」や「無回答」等を省略している場合があります、分析軸のNの合計値と全体が一致しない場合があります。
- 「その他」の回答内容は参考資料として掲載しているため、分析記述では触れておりません。なお、（）内の数字は件数を表しています。各設問の「その他」の回答内容の記載で判別不能なものは「判別不能」と記載しております。
- クロス集計の回答者数が傾向を分析する上で十分とは言えない30サンプル未満の結果も含まれますが、10歳代は若年層の傾向を把握するために分析対象としています。
- 図表のタイトル及び回答の選択肢は、簡略化している場合があります。
- 自由意見については、記入者の意向を尊重し可能な限り原文のまま掲載していますが、明らかな誤字・脱字と思われる表記は修正しています。また、設問と明らかに関係のない意見については掲載しておりません。
- 平成28年度に実施した同調査と比較できる設問に関しては参考として掲載しております。なお、平成28年度に実施した調査の実施状況は下表のとおりです。

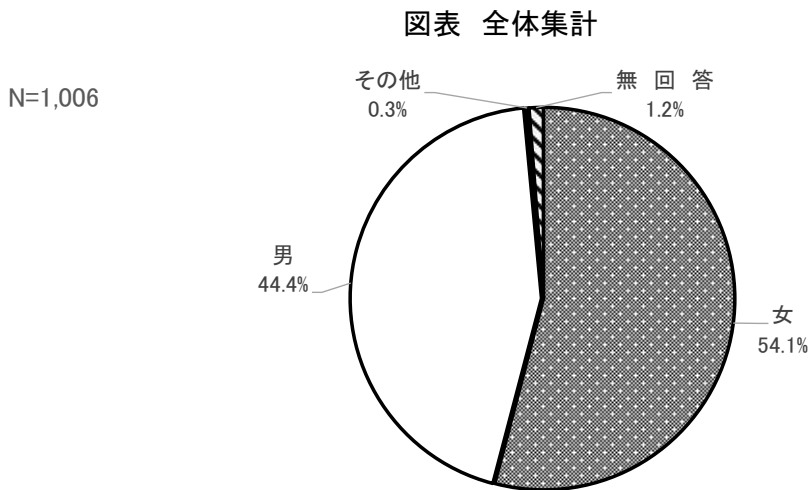
実施時期	実施方法	対象者数	回収状況
平成 28 年 9 月 2 日～ 9 月 20 日	郵送配布・ 回収	市内在住の 18 歳以上の方（住民基本台帳から 無作為抽出）1,000 人	279 票 27.9%

5. 回答者について

回答者の基本項目については以下のとおりです。

(1)性別（○は1つ）

「女」が54.1%、「男」が44.4%、「その他」が0.3%となっています。

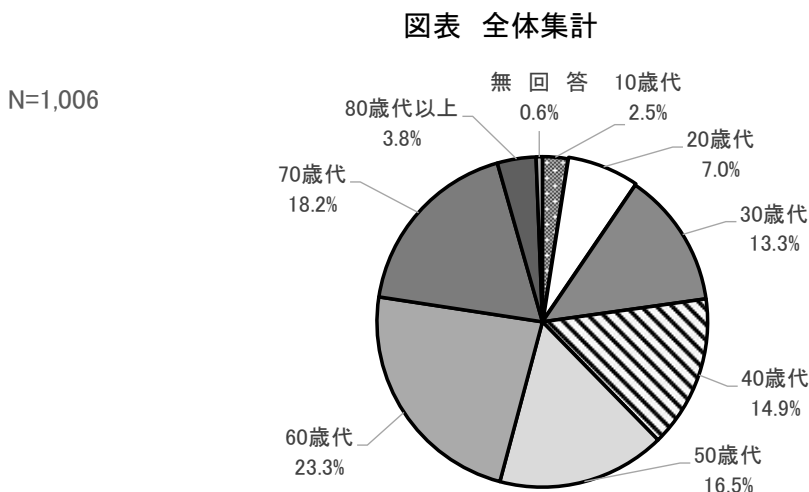


参考：平成28年の調査結果(N=279)

女性	男性	無回答
58.4	40.9	0.7

(2)年齢（○は1つ）

「60歳代」が23.3%、次いで「70歳代(18.2%)」、「50歳代(16.5%)」、「40歳代(14.9%)」、「30歳代(13.3%)」、「20歳代(7.0%)」、「80歳代以上(3.8%)」、「10歳代(2.5%)」となっています。



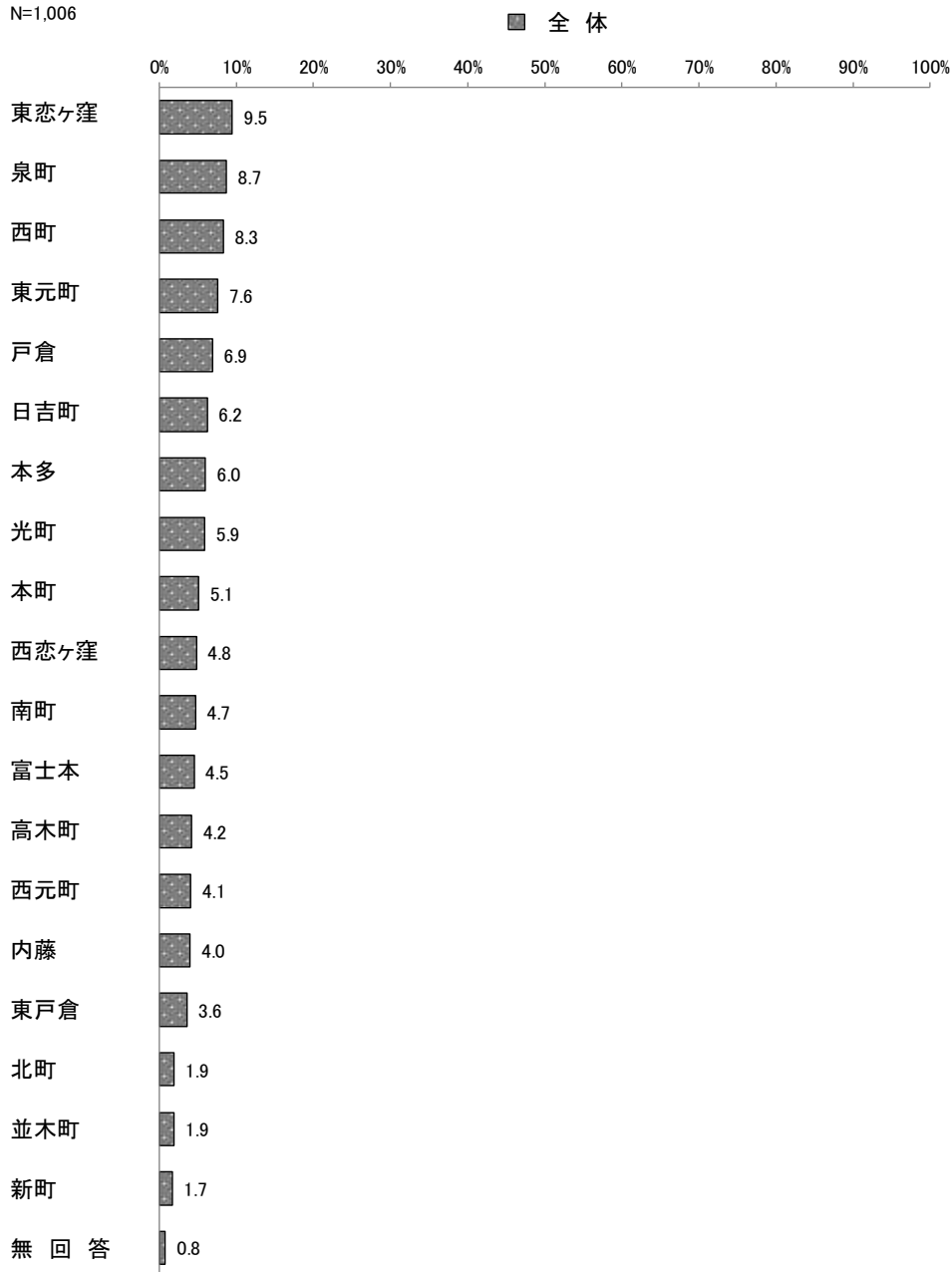
参考：平成28年の調査結果(N=279)

10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	無回答
1.4	10.0	14.3	21.5	20.8	13.3	17.9	0.7

(3)居住地（○は1つ）

「東恋ヶ窪」が 9.5%，次いで「泉町（8.7）」、「西町（8.3）」、「東元町（7.6）」、「戸倉（6.9）」、「日吉町（6.2）」、「本多（6.0）」、「光町（5.9）」、「本町（5.1）」、「西恋ヶ窪（4.8）」、「南町（4.7）」、「富士本（4.5）」、「高木町（4.2）」、「西元町（4.1）」、「内藤（4.0）」、「東戸倉（3.6）」、「北町（1.9）」、「並木町（1.9）」、「新町（1.7%）」となっています。

図表 全体集計



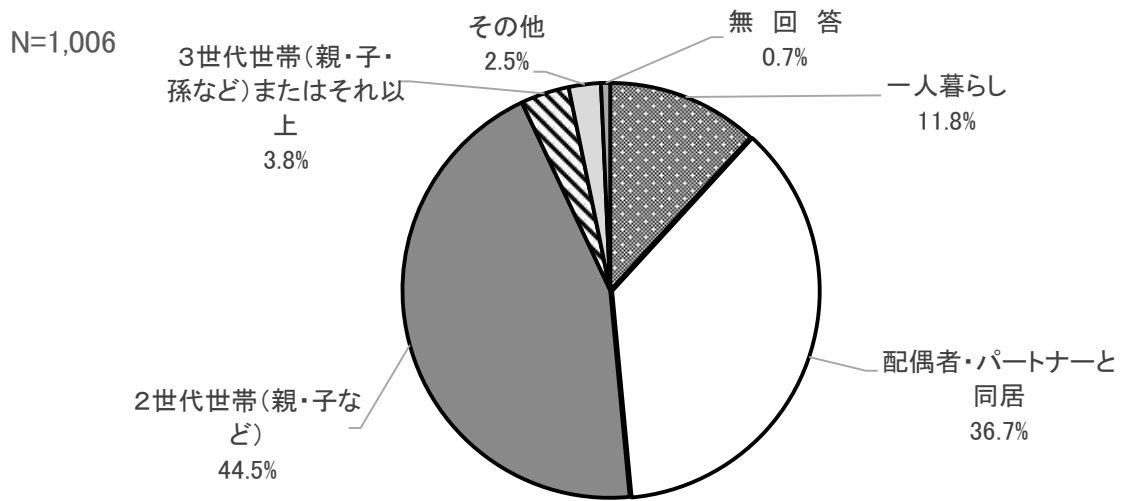
参考：平成28年の調査結果(N=279)

東恋ヶ窪	泉町	西町	東元町	戸倉	日吉町	本多	光町	本町	西恋ヶ窪
7.9	5.0	7.9	9.7	6.1	6.1	8.6	6.8	2.5	5.4
南町	富士本	高木町	西元町	内藤	東戸倉	北町	並木町	新町	無回答
4.7	2.9	2.9	3.9	3.9	4.3	3.6	3.6	2.2	2.2

(4)同居する家族構成（○は1つ）

「2世代世帯（親・子など）」が44.5%、次いで「配偶者・パートナーと同居（36.7%）」、「一人暮らし（11.8%）」、「3世代世帯（親・子・孫など）またはそれ以上（3.8%）」となっています。

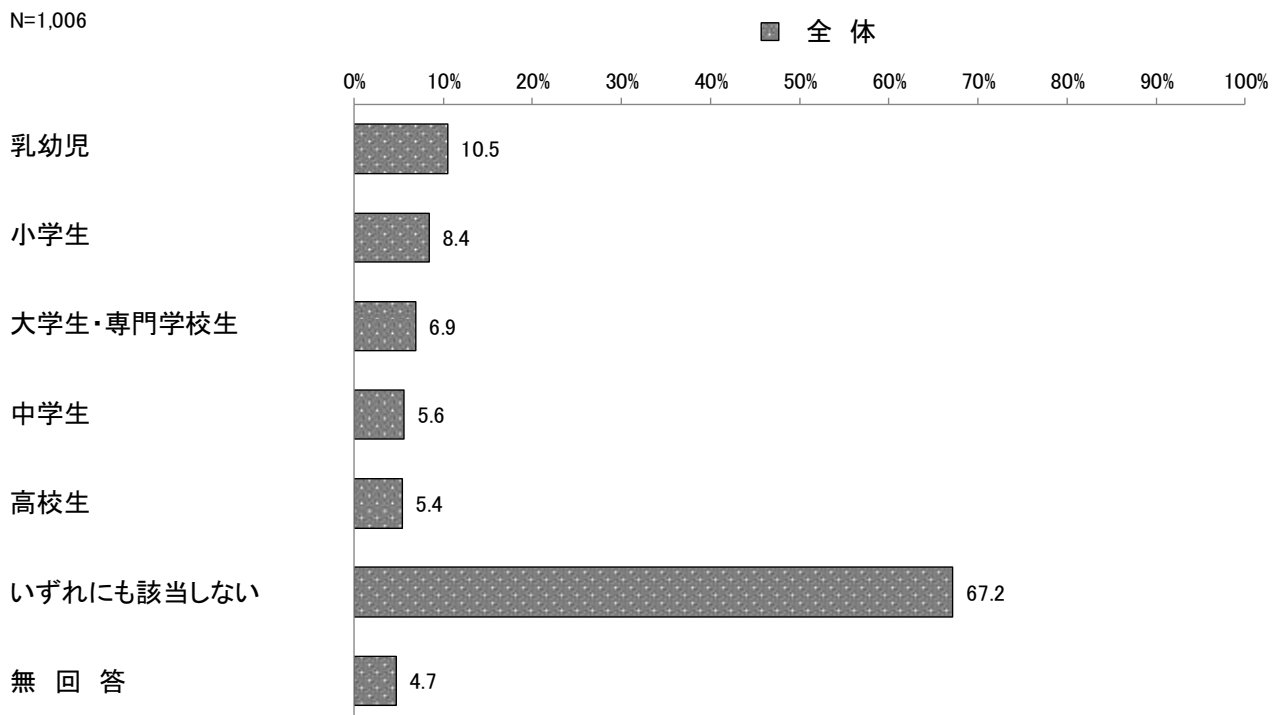
図表 全体集計



(5)養育中の子どもの有無（当てはまるもの全てに○）

「いずれにも該当しない」が67.2%、次いで「乳幼児（10.5%）」、「小学生（8.4%）」、「大学生・専門学校生（6.9%）」、「中学生（5.6%）」、「高校生（5.4%）」となっています。

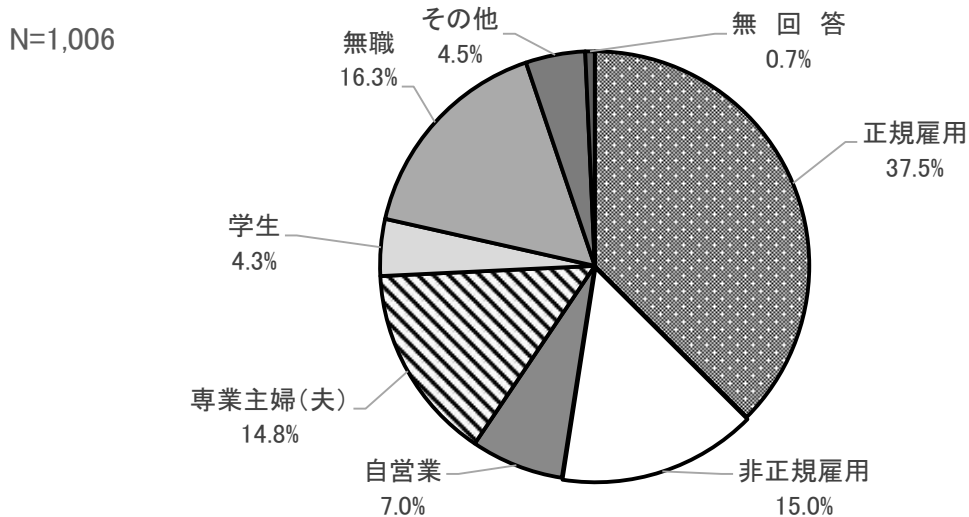
図表 全体集計



(6) 就業形態 (〇は1つ)

「正規雇用」が37.5%，次いで「無職(16.3%)」，「非正規雇用(15.0%)」，「専業主婦(夫)(14.8%)」，「自営業(7.0%)」，「その他(4.5%)」，「学生(4.3%)」となっています。

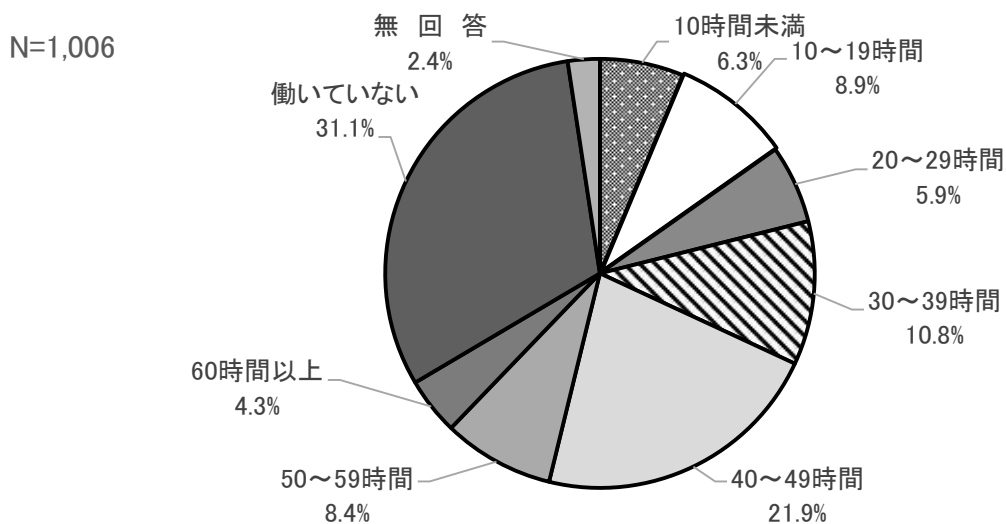
図表 全体集計



(7) 1週間の労働時間 (〇は1つ)

「働いていない」が31.1%，次いで「40～49時間(21.9%)」，「30～39時間(10.8%)」，「10～19時間(8.9%)」，「50～59時間(8.4%)」，「10時間未満(6.3%)」，「20～29時間(5.9%)」，「60時間以上(4.3%)」となっています。

図表 全体集計



II 調査結果

1. 「する」スポーツについて

問1 継続的にスポーツを実施していますか。(〇は1つ)

「はい」が52.4%

【性別】

男性は「はい」が57.7%に対して、女性は47.8%となっていて、男性の方が高くなっています。

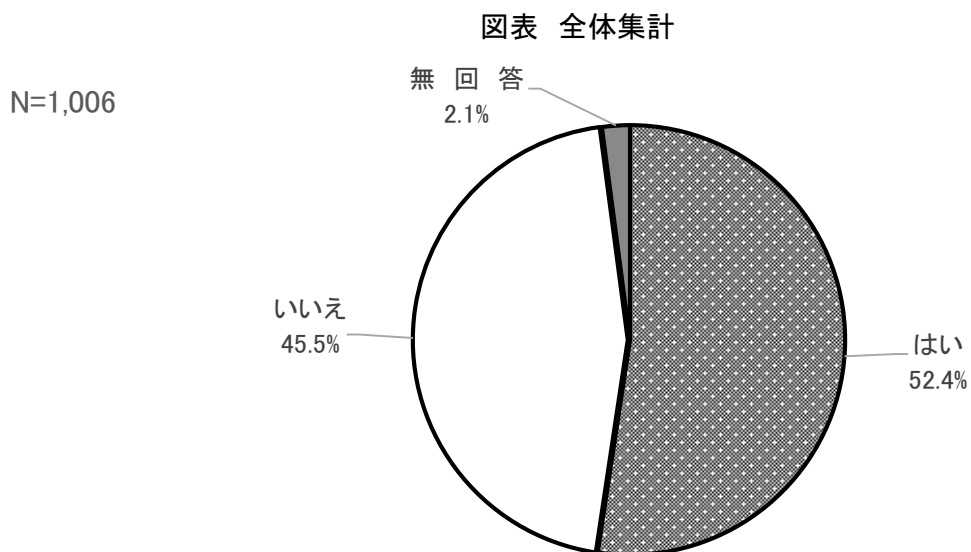
【年齢】

「はい」が70歳代で67.2%と高くなっている一方、30歳代は38.1%、40歳代は37.3%、80歳代以上は34.2%と低くなっています。30歳代～40歳代は継続的にスポーツを実施していない傾向にあります。

【参考：平成28年との時系列比較】

令和2年は平成28年に比べて女性で「はい」が47.8%と低くなっています。

平成28年は、女性と男性いずれも「はい」と回答していた割合の方が高くなっていましたが、令和2年になると女性は「いいえ(50.4%)」と回答した割合の方が高くなっています。



図表 性別集計

		調査数	問1 スポーツの実施状況		
			はい	いいえ	無回答
全体		1,006	52.4	45.5	2.1
性別	女性	544	47.8	50.4	1.8
	男性	447	57.7	40.0	2.2
	その他	3	66.7	33.3	0.0

図表 年齢別集計

		調査数	問1 スポーツの実施状況		
			はい	いいえ	無回答
全体		1,006	52.4	45.5	2.1
年齢	10歳代	25	44.0	56.0	0.0
	20歳代	70	50.0	48.6	1.4
	30歳代	134	38.1	61.2	0.7
	40歳代	150	37.3	62.0	0.7
	50歳代	166	53.6	46.4	0.0
	60歳代	234	62.0	36.3	1.7
	70歳代	183	67.2	29.0	3.8
	80歳代以上	38	34.2	50.0	15.8

参考

時系列比較

		調査数	はい	いいえ	無回答
全体	平成28年	279	54.5	41.6	0.0
	令和2年	1,006	52.4	45.5	2.1
女性	平成28年	114	54.0	42.3	3.7
	令和2年	544	47.8	50.4	1.8
男性	平成28年	63	56.1	41.2	2.6
	令和2年	447	57.7	40.0	2.2
その他	平成28年	2	0.0	0.0	100.0
	令和2年	3	66.7	33.3	0.0

注) 令和2年は「新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために外出を自粛した期間を除く。」という条件付き。

※問2～問3までは問1で「はい」(スポーツを実施している)と回答した人のみの割合です。

問2 実施したスポーツのうち、継続していて最も力を入れて実施しているものは何ですか。(〇は1つ)

「散歩・ウォーキング」が32.8%と最も高い

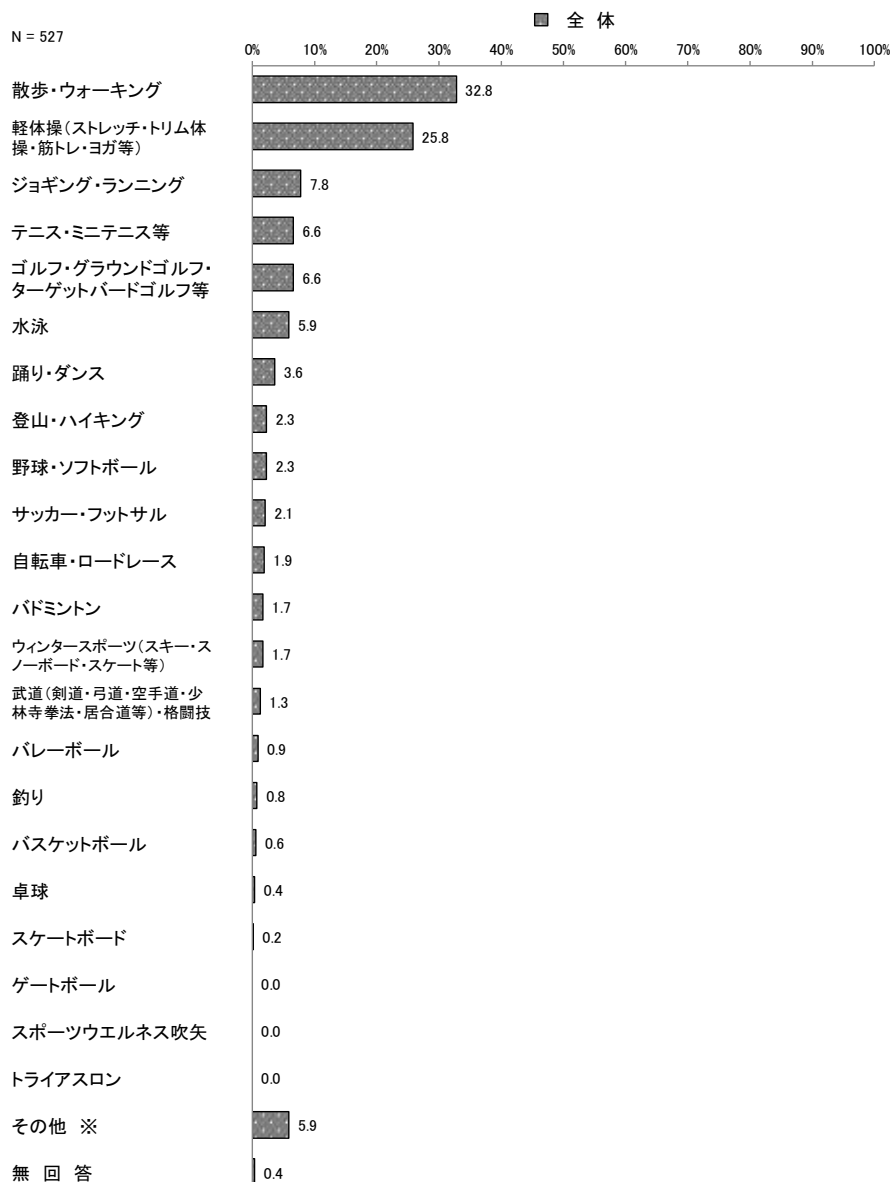
【性別】

女性は「軽体操(ストレッチ・トリム体操・筋トレ・ヨガ等)(37.3%)」が最も高く、男性は「散歩・ウォーキング(31.8%)」が最も高くなっています。

【年齢】

20歳～50歳代は「軽体操」、60歳～80歳代以上は「散歩・ウォーキング」の割合が高くなっています。なお、ほかの年齢に比べて10歳代は「サッカー・フットサル(18.2%)」が高くなっています。

図表 全体集計



（「その他 ※」の詳細についてはP11に記載）

図表 性別集計

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

		調査数	問2 最も力を入れて実施しているスポーツ							
			散歩・ウォーキング	踊り・ダンス	ジョギング・ランニング	登山・ハイキング	自転車・ロードレース	水泳	テニス・ミニテニス等	卓球
全体		527	32.8	3.6	7.8	2.3	1.9	5.9	6.6	0.4
性別	女性	260	33.8	6.9	3.1	1.9	0.4	5.8	5.4	0.4
	男性	258	31.8	0.4	12.8	2.7	3.1	6.2	8.1	0.4
	その他	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0

		調査数	問2 最も力を入れて実施しているスポーツ							
			バドミントン	バレーボール	サッカー・フットサル	バスケットボール	野球・ソフトボール	スケートボード	釣り	ゲートボール
全体		527	1.7	0.9	2.1	0.6	2.3	0.2	0.8	0.0
性別	女性	260	2.3	1.2	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性	258	1.2	0.8	3.5	0.8	4.7	0.4	1.6	0.0
	その他	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

		調査数	問2 最も力を入れて実施しているスポーツ							
			スポーツウエルネス吹矢	トライアスロン	軽体操(ストレッチ・トリム体操・筋トレ・ヨガ等)	ゴルフ・グラウンドゴルフ・ターゲットバードゴルフ等	ウィンタースポーツ(スキー・スノーボード・スケート等)	武道(剣道・弓道・空手道・少林寺拳法・居合道等)・格闘技	その他 ※	無回答
全体		527	0.0	0.0	25.8	6.6	1.7	1.3	5.9	0.4
性別	女性	260	0.0	0.0	37.3	1.5	1.9	0.8	7.7	0.8
	男性	258	0.0	0.0	14.0	12.0	1.2	1.9	4.3	0.0
	その他	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

図表 年齢別集計

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

		調査数	問2 最も力を入れて実施しているスポーツ							
			散歩・ウォーキング	踊り・ダンス	ジョギング・ランニング	登山・ハイキング	自転車・ロードレース	水泳	テニス・ミニテニス等	卓球
全体		527	32.8	3.6	7.8	2.3	1.9	5.9	6.6	0.4
年齢	10歳代	11	27.3	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0
	20歳代	35	14.3	2.9	14.3	0.0	5.7	2.9	0.0	0.0
	30歳代	51	15.7	5.9	9.8	2.0	3.9	7.8	3.9	0.0
	40歳代	56	21.4	7.1	12.5	5.4	3.6	3.6	3.6	0.0
	50歳代	89	22.5	6.7	12.4	0.0	0.0	3.4	7.9	0.0
	60歳代	145	46.2	2.1	6.9	4.1	1.4	7.6	10.3	0.0
	70歳代	123	41.5	1.6	2.4	1.6	1.6	6.5	6.5	1.6
	80歳代以上	13	46.2	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	7.7	0.0

		調査数	問2 最も力を入れて実施しているスポーツ							
			バドミントン	バレーボール	サッカー・フットサル	バスケットボール	野球・ソフトボール	スケートボード	釣り	ゲートボール
全体		527	1.7	0.9	2.1	0.6	2.3	0.2	0.8	0.0
年齢	10歳代	11	9.1	0.0	18.2	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0
	20歳代	35	2.9	0.0	5.7	2.9	2.9	0.0	0.0	0.0
	30歳代	51	0.0	5.9	3.9	2.0	5.9	2.0	0.0	0.0
	40歳代	56	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	0.0	0.0	0.0
	50歳代	89	3.4	1.1	4.5	0.0	2.2	0.0	2.2	0.0
	60歳代	145	1.4	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0
	70歳代	123	0.8	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	1.6	0.0
	80歳代以上	13	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

		調査数	問2 最も力を入れて実施しているスポーツ							
			スポーツウエルネス吹矢	トライアスロン	軽体操(ストレッチ・トリム体操・筋トレ・ヨガ等)	ゴルフ・グラウンドゴルフ・ターゲットバードゴルフ等	ウィンタースポーツ(スキー・スノーボード・スケート等)	武道(剣道・弓道・空手道・少林寺拳法・居合道等)・格闘技	その他 ※	無回答
全体		527	0.0	0.0	25.8	6.6	1.7	1.3	5.9	0.4
年齢	10歳代	11	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0
	20歳代	35	0.0	0.0	31.4	0.0	2.9	0.0	14.3	0.0
	30歳代	51	0.0	0.0	25.5	0.0	2.0	0.0	9.8	0.0
	40歳代	56	0.0	0.0	35.7	1.8	7.1	0.0	7.1	0.0
	50歳代	89	0.0	0.0	29.2	6.7	1.1	3.4	6.7	0.0
	60歳代	145	0.0	0.0	18.6	9.0	0.7	1.4	4.1	0.7
	70歳代	123	0.0	0.0	26.8	10.6	0.0	0.8	2.4	0.8
	80歳代以上	13	0.0	0.0	23.1	15.4	0.0	0.0	7.7	0.0

図表 「その他 ※」の回答内容

筋トレ(7)/水中ウォーキング(3)/家庭用ゲーム機を使用した運動(3)/エアロビクス(2)/ボウリング(2)/ボルダリング(2)/ウェイトリフティング(1)/サーフィン(1)/スカッシュ(1)/スキューバダイビング(1)/スロースクワット(1)/ピラティス(1)/ヨガ(1)/ラグビー(1)/シルバーにて一日1万歩、歩いております(1)/フィットネスクラブでのスタジオレッスン(1)/ルームランナー(1)/毎朝のラジオ体操(1)/輪投げ, ボッチャ(1)

問2-1 どの程度の頻度で実施していますか。(〇は1つ)

「週3日以上」が43.3%と最も高い

【性別】

「週1回以上のスポーツを実施している割合」(「週3日以上」と「週1～2日」の割合を足したもの)が女性は90.4%に対して、男性は81.8%となっており、女性の方が男性より高くなっています。

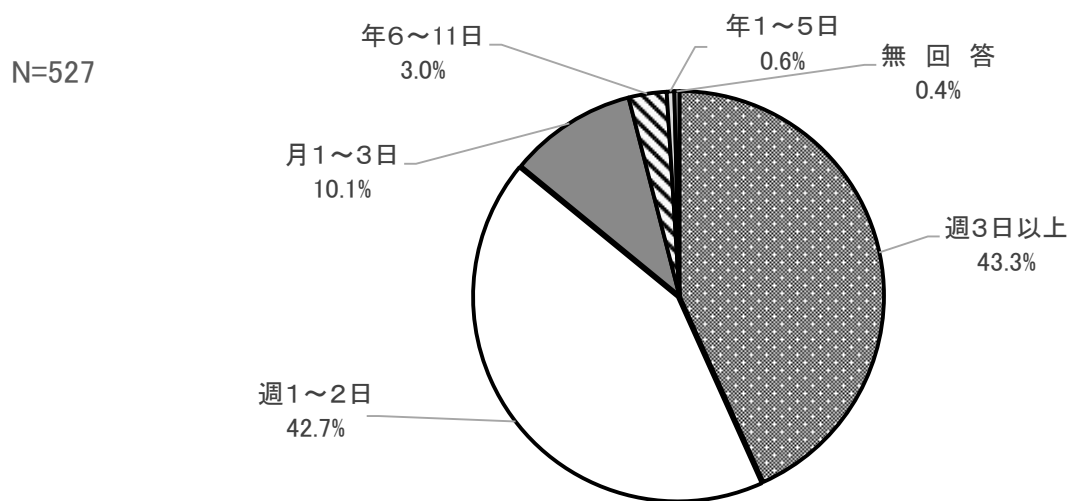
【年齢】

「週1回以上のスポーツを実施している割合」(「週3日以上」と「週1～2日」の割合を足したもの)が10歳代は90.9%、20歳代は88.6%、30歳代は78.5%、40歳代は76.8%、50歳代は88.8%、60歳代は88.3%、70歳代は87.8%、80歳代以上は92.4%となっています。なお、ほかの年齢と比べて30歳代～40歳代は「週1回以上のスポーツを実施している割合」が低い傾向にあります。

【参考：平成28年との時系列比較】

平成28年の49.2% (「週1回以上のスポーツを実施している割合」(「週1日」～「週7日以上」の割合を足したもの)) に比べて、令和2年は45.1% (「週1回以上のスポーツを実施している割合」(「週3日以上」と「週1～2日」の割合を足したもの)) と低くなっています。

図表 全体集計



図表 性別集計

		調査数	問2-1 スポーツを実施した頻度					無回答
			週3日以上	週1~2日	月1~3日	年6~11日	年1~5日	
全体		527	43.3	42.7	10.1	3.0	0.6	0.4
性別	女性	260	42.7	47.7	8.1	1.2	0.0	0.4
	男性	258	43.8	38.0	12.4	5.0	0.8	0.0
	その他	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0

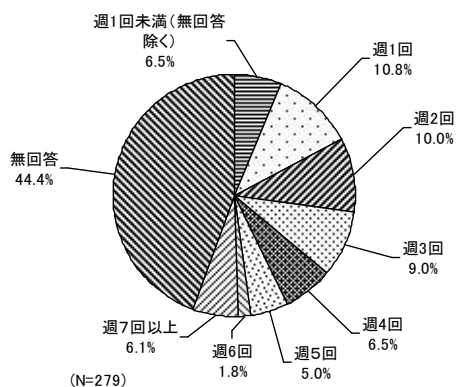
図表 年齢別集計

		調査数	問2-1 スポーツを実施した頻度					無回答
			週3日以上	週1~2日	月1~3日	年6~11日	年1~5日	
全体		527	43.3	42.7	10.1	3.0	0.6	0.4
年齢	10歳代	11	54.5	36.4	9.1	0.0	0.0	0.0
	20歳代	35	48.6	40.0	8.6	2.9	0.0	0.0
	30歳代	51	31.4	47.1	19.6	0.0	2.0	0.0
	40歳代	56	28.6	48.2	16.1	5.4	0.0	1.8
	50歳代	89	37.1	51.7	7.9	3.4	0.0	0.0
	60歳代	145	45.5	42.8	7.6	3.4	0.0	0.7
	70歳代	123	54.5	33.3	8.9	2.4	0.8	0.0
	80歳代以上	13	46.2	46.2	0.0	7.7	0.0	0.0

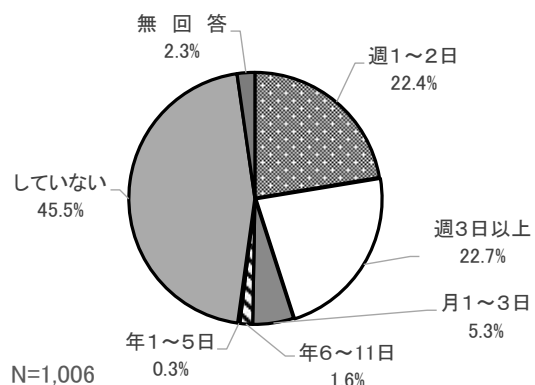
参考

時系列比較

平成28年調査



令和2年調査



※平成28年調査と比較できるように、問2-1に問1で「いいえ(継続的にスポーツを実施していない)」の回答結果を加えた形で令和2年調査のデータを加工しています。

問2-2 主にどこで実施していますか。(〇は1つ)

「民間スポーツ施設」が26.9%と最も高い

【性別】

女性は31.5%、男性は22.9%が「民間スポーツ施設」の割合となっていて、女性の方が男性よりも「民間スポーツ施設」でスポーツを実施していますが、女性と男性いずれも最も割合が高い選択肢となっています。

【年齢】

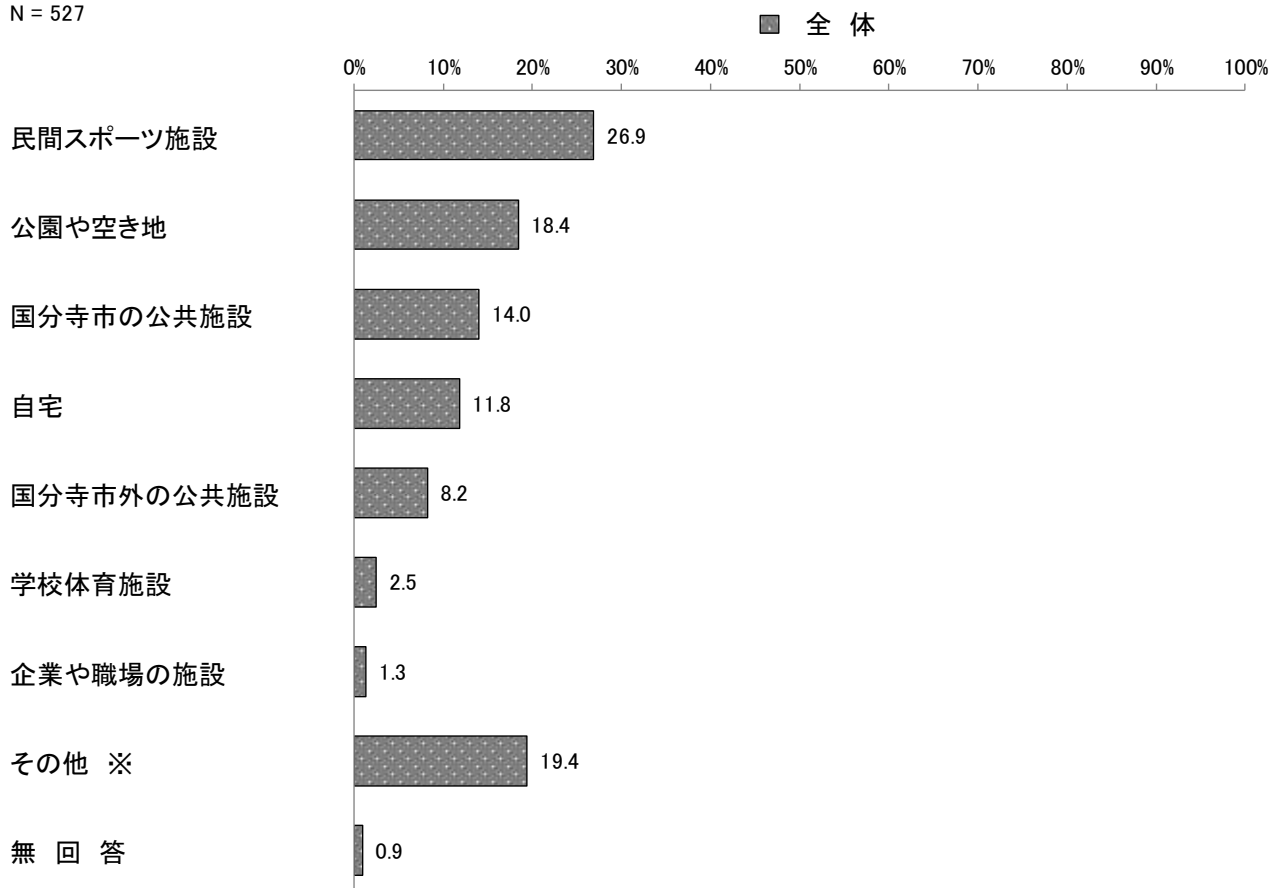
10歳代は「学校体育施設」、20歳代は「自宅」、30歳代～60歳代は「民間スポーツ施設」、70歳代以上は「国分寺市の公共施設」でスポーツを実施している傾向にあります。なお、ほかの年齢に比べて20歳代は「国分寺市外の公共施設（17.1%）」と「自宅（25.7%）」で実施する割合が高くなっています。

【参考：平成28年との時系列比較】

令和2年は平成28年に比べて、「公園や空き地（18.4%）」を利用してスポーツを実施している割合が高くなっています。

図表 全体集計

N = 527



（「その他 ※」の詳細についてはP15に記載）

図表 性別集計

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

		調査数	問2-2 スポーツを実施した場所								
			国分寺市の公共施設	国分寺市外の公共施設	民間スポーツ施設	学校体育施設	企業や職場の施設	公園や空き地	自宅	その他 ※	無回答
全体		527	14.0	8.2	26.9	2.5	1.3	18.4	11.8	19.4	0.9
性別	女性	260	17.3	5.4	31.5	1.2	0.8	16.9	13.8	14.6	1.5
	男性	258	11.2	11.2	22.9	3.5	1.9	20.2	8.9	23.6	0.4
	その他	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0

図表 年齢別集計

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

		調査数	問2-2 スポーツを実施した場所								
			国分寺市の公共施設	国分寺市外の公共施設	民間スポーツ施設	学校体育施設	企業や職場の施設	公園や空き地	自宅	その他 ※	無回答
全体		527	14.0	8.2	26.9	2.5	1.3	18.4	11.8	19.4	0.9
年齢	10歳代	11	0.0	9.1	9.1	45.5	0.0	27.3	0.0	9.1	0.0
	20歳代	35	5.7	17.1	17.1	5.7	2.9	14.3	25.7	14.3	0.0
	30歳代	51	9.8	7.8	25.5	5.9	3.9	13.7	19.6	19.6	0.0
	40歳代	56	5.4	5.4	33.9	0.0	1.8	19.6	17.9	17.9	0.0
	50歳代	89	12.4	7.9	33.7	1.1	1.1	10.1	14.6	23.6	0.0
	60歳代	145	10.3	7.6	31.0	1.4	0.7	27.6	6.9	17.2	0.7
	70歳代	123	28.5	8.1	20.3	0.0	0.8	17.1	5.7	19.5	2.4
	80歳代以上	13	23.1	7.7	23.1	0.0	0.0	7.7	7.7	30.8	7.7

参考

時系列比較

平成28年調査	調査数	国分寺市内の公共施設	国分寺市外の公共施設	民間スポーツ施設	学校体育施設	企業や職場の施設	公園や空き地	「自宅」の調査 項目なし	その他	無回答
全体	155	15.5	7.1	30.3	3.2	1.9	11.6		31.6	1.3
女性	92	15.2	6.5	31.5	2.2	2.2	12.0		32.6	1.1
男性	61	16.4	8.2	27.9	4.9	1.6	11.5		31.1	0.0
その他	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0		0.0	50.0

令和2年調査	調査数	国分寺市内の公共施設	国分寺市外の公共施設	民間スポーツ施設	学校体育施設	企業や職場の施設	公園や空き地	自宅	その他 ※	無回答
全体	527	14.0	8.2	26.9	2.5	1.3	18.4	11.8	19.4	0.9
女性	260	17.3	5.4	31.5	1.2	0.8	16.9	13.8	14.6	1.5
男性	258	11.2	11.2	22.9	3.5	1.9	20.2	8.9	23.6	0.4
その他	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0

注) 令和2年は「自宅」の選択肢を追加。

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

図表 「その他 ※」の回答内容

道路・通勤路(46)/自宅・自宅周辺(12)/山(4)/ゴルフ場(3)/玉川上水辺り(2)/都外(2)/海(1)/サイクリングロード(1)/スキー場(1)/色々な所で…(1)/郊外(1)/スクール・ダンススタジオ(1)/スポーツジム(1)/外(1)/近隣の学校体育施設(1)/近隣市のスポーツ施設(1)/個人宅(1)/国分寺又は周辺の地域(1)/国分寺市他近隣地域(1)/昨年は市のプールを利用した(1)/場所は特に決めていない(1)

問2-3 どのような形で実施していますか。(〇は1つ)

「ひとりで」が52.2%と最も高い

【性別】

女性と男性いずれも「ひとりで」の割合が最も高くなっています。なお、女性は男性に比べて「家族と(15.8%)」、「教室やイベントに参加して(9.2%)」が高くなっています。

【年齢】

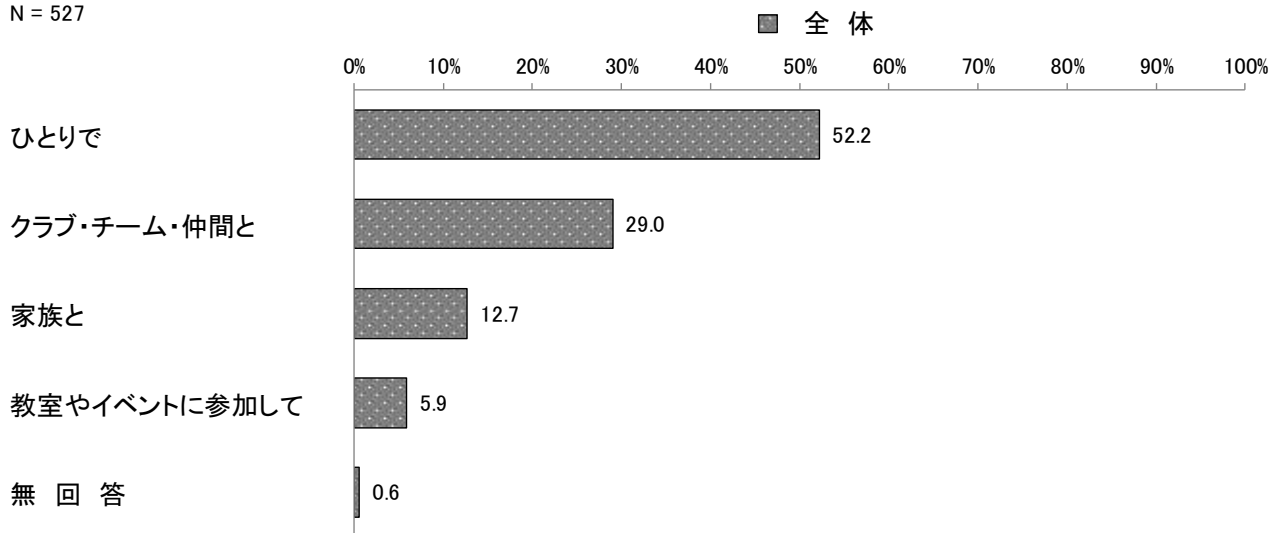
10歳代は「クラブ・チーム・仲間と」、20歳代～60歳代は「ひとりで」、70歳代以上は「ひとりで」、「クラブ・チーム・仲間と」スポーツを実施している傾向にあります。なお、ほかの年齢に比べて30歳代～40歳代は「家族と」が高い傾向にあります。

【参考：平成28年との時系列比較】

平成28年は、「家族と(5.8%)」よりも「教室やイベントに参加して(15.5%)」スポーツを実施している割合の方が高くなっていましたが、令和2年では「教室やイベントに参加して(5.9%)」よりも「家族と(12.7%)」スポーツを実施している割合の方が高くなっています。

図表 全体集計

N = 527



図表 性別集計

		調査数	問2-3 スポーツをどのように実施したか				
			ひとりで	家族と	クラブ・チーム・仲間と	教室やイベントに参加して	無回答
全体		527	52.2	12.7	29.0	5.9	0.6
性別	女性	260	46.5	15.8	28.5	9.2	0.8
	男性	258	57.4	9.3	30.2	2.7	0.4
	その他	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

図表 年齢別集計

		調査数	問2-3 スポーツをどのように実施したか				
			ひとりで	家族と	クラブ・チーム・仲間と	教室やイベントに参加して	無回答
全体		527	52.2	12.7	29.0	5.9	0.6
年齢	10歳代	11	54.5	0.0	45.5	0.0	0.0
	20歳代	35	68.6	5.7	25.7	0.0	0.0
	30歳代	51	49.0	19.6	23.5	7.8	0.0
	40歳代	56	53.6	17.9	23.2	5.4	0.0
	50歳代	89	53.9	10.1	30.3	6.7	0.0
	60歳代	145	51.7	14.5	25.5	7.6	1.4
	70歳代	123	48.0	9.8	36.6	4.9	0.8
	80歳代以上	13	46.2	15.4	38.5	0.0	0.0

参考

時系列比較

		調査数	ひとりで	家族と	クラブ・チーム・仲間と	教室やイベントに参加して	無回答
全体	平成28年	155	48.4	5.8	32.3	15.5	1.3
	令和2年	527	52.2	12.7	29.0	5.9	0.6
男性	平成28年	61	44.3	4.9	34.4	18.0	0.0
	令和2年	260	46.5	15.8	28.5	9.2	0.8
女性	平成28年	92	51.1	6.5	31.5	14.1	1.1
	令和2年	258	57.4	9.3	30.2	2.7	0.4
その他	平成28年	2	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	令和2年	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問3 どのような目的でスポーツを実施していますか。(〇は3つまで)

「健康の保持増進」が74.8%と最も高い

【性別】

女性と男性いずれも「健康の保持増進」の割合が最も高くなっています。なお、女性は男性に比べて「体力の向上(48.1%)」が高く、男性は女性に比べて「趣味・楽しみのため(20.5%)」が高くなっています。

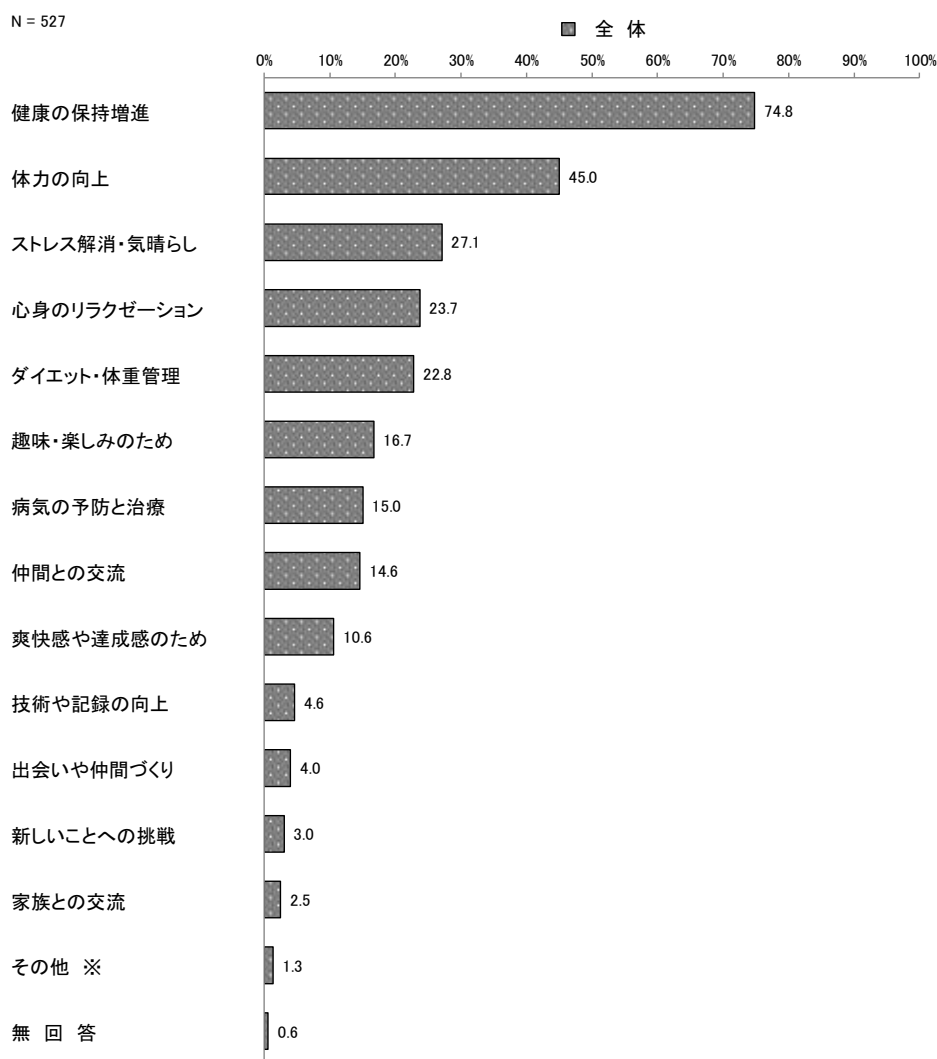
【年齢】

10歳代は「趣味・楽しみのため」、20歳代~80歳代以上は「健康の保持増進」を目的にスポーツを実施している傾向にあります。なお、ほかの年齢に比べて10歳代は「仲間との交流(45.5%)」、20歳代は「体力の向上(57.1%)」が高くなっています。

【参考：平成28年との時系列比較】

令和2年は平成28年に比べて「仲間との交流(14.6%)」、「爽快感や達成感のため(10.6%)」、「趣味・楽しみのため(16.7%)」が低くなっています。

図表 全体集計



（「その他 ※」の詳細についてはP19に記載）

図表 性別集計

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

		調査数	問3 スポーツの実施目的							
			健康の保持増進	体力の向上	病気の予防と治療	心身のリラクゼーション	ストレス解消・気晴らし	家族との交流	仲間との交流	ダイエット・体重管理
全体		527	74.8	45.0	15.0	23.7	27.1	2.5	14.6	22.8
性別	女性	260	79.6	48.1	16.2	23.5	28.1	1.9	13.5	23.8
	男性	258	69.4	41.1	14.0	24.4	26.0	2.7	16.3	20.9
	その他	2	100.0	100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	100.0

		調査数	問3 スポーツの実施目的						
			技術や記録の向上	出会いや仲間づくり	爽快感や達成感のため	趣味・楽しみのため	新しいことへの挑戦	その他 ※	無回答
全体		527	4.6	4.0	10.6	16.7	3.0	1.3	0.6
性別	女性	260	1.9	4.6	10.8	12.7	2.7	0.8	0.8
	男性	258	7.0	3.5	10.5	20.5	3.5	1.9	0.4
	その他	2	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0

図表 年齢別集計

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

		調査数	問3 スポーツの実施目的							
			健康の保持増進	体力の向上	病気の予防と治療	心身のリラクゼーション	ストレス解消・気晴らし	家族との交流	仲間との交流	ダイエット・体重管理
全体		527	74.8	45.0	15.0	23.7	27.1	2.5	14.6	22.8
年齢	10歳代	11	36.4	36.4	0.0	9.1	45.5	0.0	45.5	27.3
	20歳代	35	62.9	57.1	14.3	17.1	42.9	0.0	8.6	40.0
	30歳代	51	60.8	45.1	5.9	17.6	37.3	3.9	9.8	33.3
	40歳代	56	71.4	53.6	8.9	32.1	26.8	0.0	12.5	35.7
	50歳代	89	64.0	41.6	16.9	31.5	31.5	5.6	11.2	28.1
	60歳代	145	80.0	40.7	19.3	26.9	26.9	1.4	9.7	17.2
	70歳代	123	87.8	47.2	17.1	16.3	17.1	2.4	24.4	11.4
	80歳代以上	13	100.0	30.8	7.7	15.4	7.7	0.0	23.1	7.7

		調査数	問3 スポーツの実施目的						
			技術や記録の向上	出会いや仲間づくり	爽快感や達成感のため	趣味・楽しみのため	新しいことへの挑戦	その他 ※	無回答
全体		527	4.6	4.0	10.6	16.7	3.0	1.3	0.6
年齢	10歳代	11	9.1	9.1	9.1	54.5	0.0	0.0	0.0
	20歳代	35	5.7	0.0	14.3	17.1	8.6	2.9	0.0
	30歳代	51	3.9	3.9	13.7	27.5	3.9	2.0	0.0
	40歳代	56	7.1	5.4	16.1	14.3	7.1	1.8	0.0
	50歳代	89	6.7	3.4	10.1	12.4	2.2	2.2	0.0
	60歳代	145	4.8	0.7	7.6	15.2	3.4	1.4	2.1
	70歳代	123	1.6	7.3	8.9	14.6	0.0	0.0	0.0
	80歳代以上	13	0.0	15.4	15.4	15.4	0.0	0.0	0.0

参考

時系列比較										
		調査数	健康の保持増進	体力の向上	病気の予防と治療	心身のリラクゼーション	ストレス解消・気晴らし	家族との交流	仲間との交流	ダイエット・体重管理
全体	平成28年	152	67.1	39.5	19.1	27.6	36.2	5.9	25.0	24.3
	令和2年	527	74.8	45.0	15.0	23.7	27.1	2.5	14.6	22.8

		調査数	技術や記録の向上	出会いや仲間づくり	爽快感や達成感のため	趣味・楽しみのため	新しいことへの挑戦	その他 ※	無回答
全体	平成28年	152	7.9	3.9	21.1	28.3	3.9	2.0	7.9
	令和2年	527	4.6	4.0	10.6	16.7	3.0	1.3	0.6

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

図表 「その他 ※」の回答内容

仕事(3)/体力保持(2)/ストレッチ(1)/モテたいから(1)/学童の健全な育成(1)

※問4～問8までは問1で「いいえ」(スポーツを実施していない)と回答した人みの割合です。

問4 スポーツを実施していないのはなぜですか。(当てはまるもの全てに○)

「仕事・家事・育児・介護が忙しい」が53.3%と最も高い

【性別】

女性と男性いずれも「仕事・家事・育児・介護が忙しい」の割合が最も高くなっています。なお、女性は男性に比べて「体力がない(24.5%)」、「スポーツが好きではない(24.1%)」が高く、男性は女性に比べて「機会がなかった(31.8%)」が高くなっています。

【年齢】

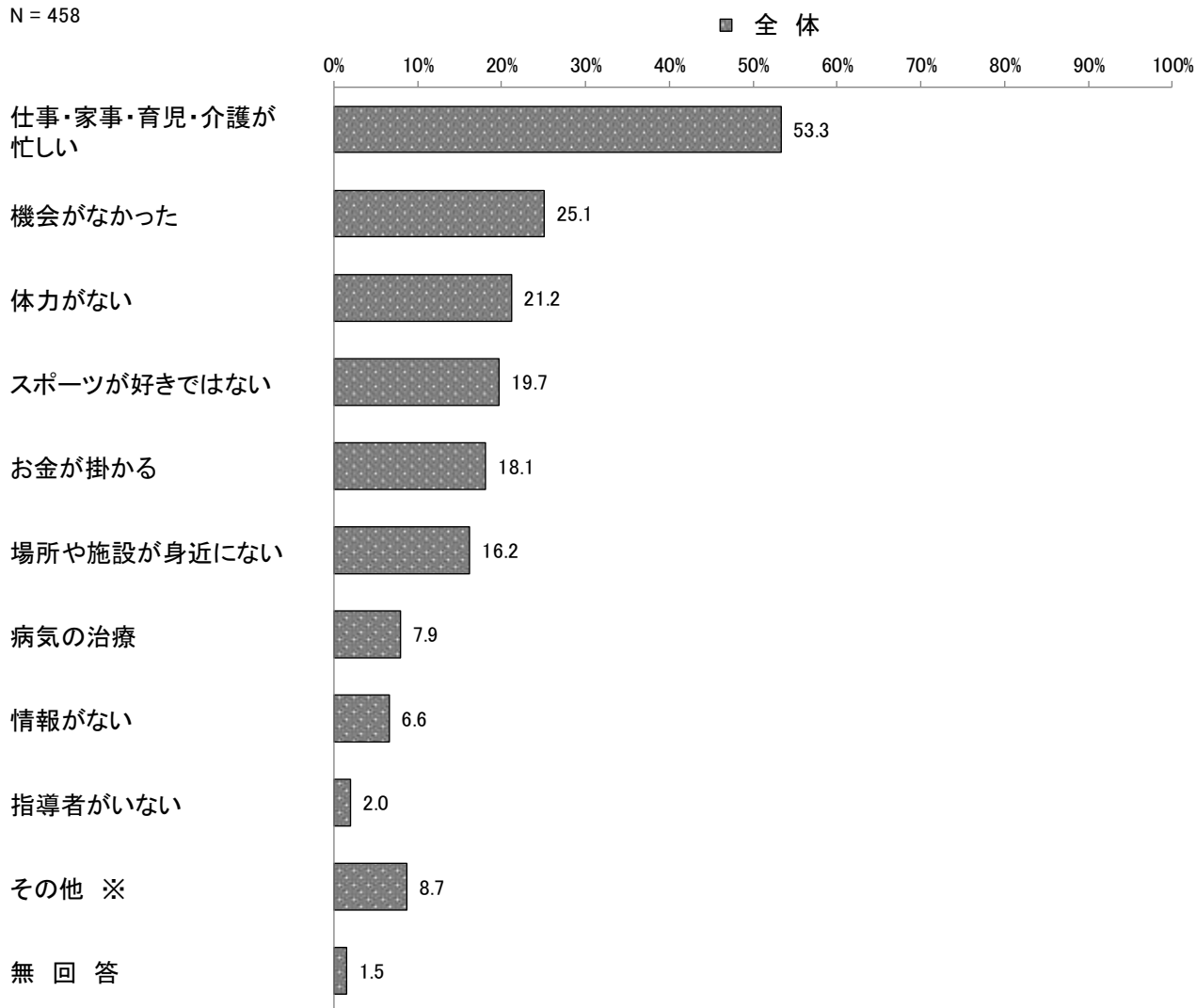
10歳代は「体力がない」、「スポーツが好きではない」、「機会がなかった」、20歳代～60歳代は「仕事・家事・育児・介護が忙しい」、70歳代以上は「体力がない」を理由にスポーツを実施していない傾向にあります。なお、ほかの年齢に比べて10歳代～20歳代は「スポーツが好きではない」、「機会がなかった」が高くなっています。

【参考：平成28年との時系列比較】

令和2年は平成28年に比べて「スポーツがすきではない(19.7%)」が高くなっています。

図表 全体集計

N = 458



(「その他 ※」の詳細についてはP21に記載)

図表 性別集計

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

	調査数	問4 スポーツを実施しなかった理由					
		仕事・家事・育児・介護が忙しい	体力がない	病気の治療	指導者がいない	場所や施設が身近にない	お金が掛かる
全体	458	53.3	21.2	7.9	2.0	16.2	18.1
性別							
女性	274	57.3	24.5	8.4	1.8	15.0	20.8
男性	179	48.6	15.6	6.7	1.1	17.3	14.0
その他	1	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0

	調査数	問4 スポーツを実施しなかった理由				
		スポーツが好きではない	情報がない	機会がなかった	その他 ※	無回答
全体	458	19.7	6.6	25.1	8.7	1.5
性別						
女性	274	24.1	5.1	20.8	9.1	1.5
男性	179	12.3	8.4	31.8	8.4	1.1
その他	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

図表 年齢別集計

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

	調査数	問4 スポーツを実施しなかった理由					
		仕事・家事・育児・介護が忙しい	体力がない	病気の治療	指導者がいない	場所や施設が身近にない	お金が掛かる
全体	458	53.3	21.2	7.9	2.0	16.2	18.1
年齢							
10歳代	14	28.6	35.7	0.0	0.0	28.6	14.3
20歳代	34	52.9	14.7	0.0	5.9	26.5	23.5
30歳代	82	74.4	26.8	3.7	2.4	9.8	25.6
40歳代	93	69.9	17.2	1.1	2.2	15.1	21.5
50歳代	77	58.4	18.2	9.1	1.3	10.4	22.1
60歳代	85	41.2	14.1	16.5	2.4	21.2	12.9
70歳代	53	24.5	28.3	17.0	0.0	22.6	7.5
80歳代以上	19	10.5	42.1	10.5	0.0	5.3	0.0

	調査数	問4 スポーツを実施しなかった理由				
		スポーツが好きではない	情報がない	機会がなかった	その他 ※	無回答
全体	458	19.7	6.6	25.1	8.7	1.5
年齢						
10歳代	14	35.7	0.0	35.7	21.4	0.0
20歳代	34	29.4	14.7	41.2	8.8	0.0
30歳代	82	19.5	3.7	19.5	2.4	1.2
40歳代	93	18.3	4.3	20.4	7.5	0.0
50歳代	77	15.6	7.8	26.0	9.1	0.0
60歳代	85	17.6	10.6	28.2	5.9	2.4
70歳代	53	22.6	5.7	26.4	18.9	1.9
80歳代以上	19	15.8	0.0	15.8	15.8	15.8

参考

時系列比較												
調査年	調査数	仕事・家事・育児・介護が忙しい	体力がない	病気の治療	指導者がいない	場所や施設が身近にない	お金が掛かる	スポーツがすぎではない	「情報がない」の調査項目なし	機会がなかった	その他 ※	無回答
平成28年調査												
全体	155	60.3	12.9	2.6	0.9	15.5	17.2	9.5		23.3	7.8	12.9
女性	92	68.1	14.5	2.9	1.4	14.5	18.8	13.0		17.4	5.8	10.1
男性	61	48.9	10.6	2.1	0.0	17.0	14.9	4.3		31.9	10.6	17.0
その他	2	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0		0.0	0.0	0.0
令和2年調査												
全体	458	53.3	21.2	7.9	2.0	16.2	18.1	19.7	6.6	25.1	8.7	1.5
女性	274	57.3	24.5	8.4	1.8	15.0	20.8	24.1	5.1	20.8	9.1	1.5
男性	179	48.6	15.6	6.7	1.1	17.3	14.0	12.3	8.4	31.8	8.4	1.1
その他	1	0.0	100.0	100.0	100	0.0	0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

注) 令和2年は「情報がない」の選択肢を追加。
(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

図表 「その他 ※」の回答内容

障害・ケガ・体調不良のため(8)/コロナのため(やめてしまった, 外出したくない等)(5)/継続的には行っていないが、時々している(4)/やる気と興味がない(3)/時間がない(2)/他の趣味を優先している(2)/学業が忙しい(2)/高齢のため(2)/日光に当たりたくない, 日焼けのため(1)/自宅でストレッチ→スポーツと言えるの?(1)/しなければと思うがその一歩をふみだせない(1)/運動が苦手(1)/仕事で身体を動かしている(自粛中は自宅にてヨガ)(1)/スポーツに積極的な方の雰囲気が好きではない(1)/定期的なウォーキングで十分と思っている(1)/なまけ心(1)/リハビリのために散歩はしたが近所を歩く程度(1)/スポーツしなくとも家内労働多々, 身体を使う(1)/アドバイス等サポートがうるさく感じる(1)/いじめ, 暴力の温床のイメージ(1)

問5 スポーツを実施するとしたらどのような理由で実施しますか。(〇は3つまで)

「健康の保持増進」が66.8%と最も高い

【性別】

女性と男性いずれも「健康の保持増進」の割合が最も高くなっています。なお、女性は男性に比べて「ダイエット・体重管理(35.8%)」が高くなっています。

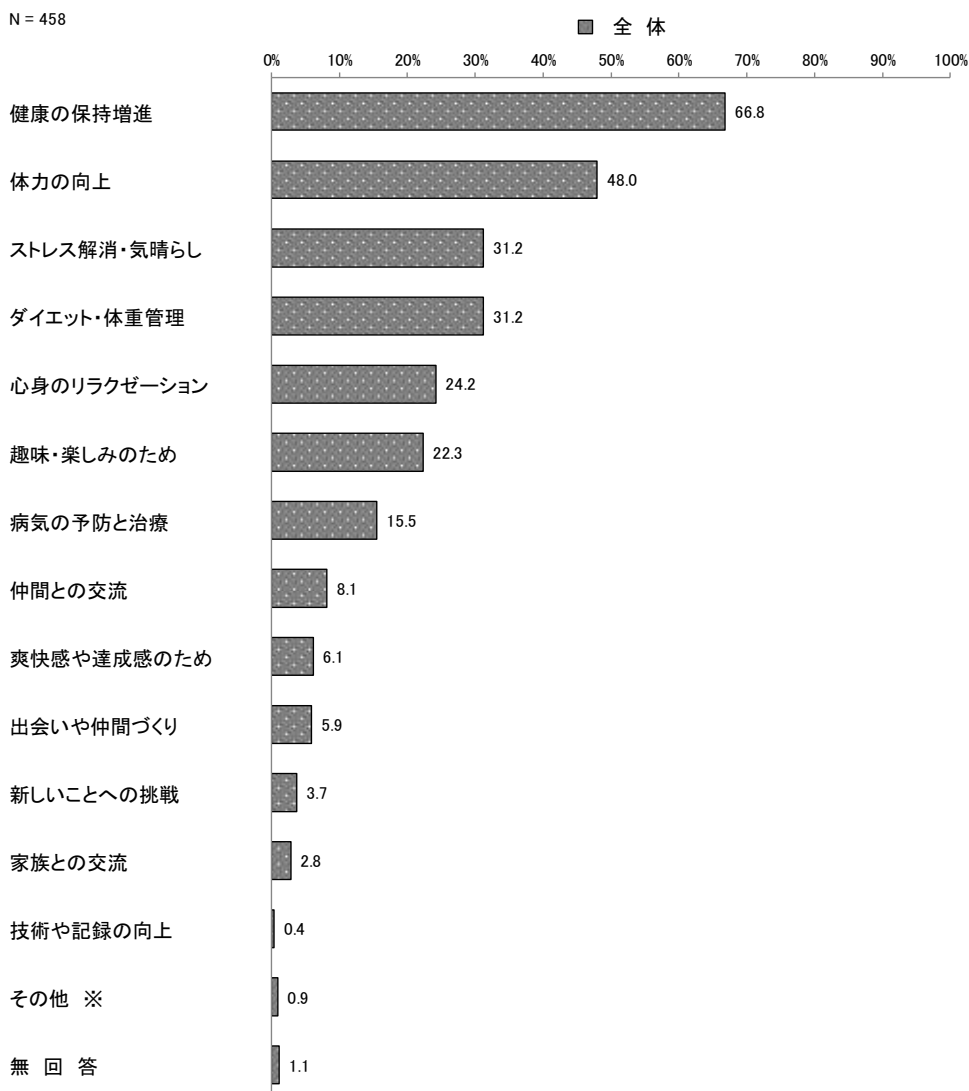
【年齢】

いずれの年齢もスポーツを実施する仮定の理由として「健康の保持増進」が最も高い傾向にあります。なお、ほかの年齢に比べて10歳代~20歳代は「ダイエット・体重管理」が高い傾向にあります。

【参考：平成28年との時系列比較】

令和2年は平成28年に比べて、「健康の保持増進(66.8%)」、「体力の向上(48.0%)」が高くなっています。

図表 全体集計



（「その他 ※」の詳細についてはP23に記載）

図表 性別集計

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

		調査数	問5 スポーツ非実施者が実施する理由							
			健康の保持増進	体力の向上	病気の予防と治療	心身のリラクゼーション	ストレス解消・気晴らし	家族との交流	仲間との交流	ダイエット・体重管理
全体		458	66.8	48.0	15.5	24.2	31.2	2.8	8.1	31.2
性別	女性	274	64.6	49.3	16.1	24.1	31.8	2.6	6.6	35.8
	男性	179	70.4	46.4	15.1	24.0	30.7	3.4	10.6	24.0
	その他	1	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

		調査数	問5 スポーツ非実施者が実施する理由						
			技術や記録の向上	出会いや仲間づくり	爽快感や達成感のため	趣味・楽しみのため	新しいことへの挑戦	その他 ※	無回答
全体		458	0.4	5.9	6.1	22.3	3.7	0.9	1.1
性別	女性	274	0.0	5.5	5.5	20.8	3.6	0.7	1.5
	男性	179	1.1	6.7	7.3	25.1	3.4	1.1	0.0
	その他	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

図表 年齢別集計

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

		調査数	問5 スポーツ非実施者が実施する理由							
			健康の保持増進	体力の向上	病気の予防と治療	心身のリラクゼーション	ストレス解消・気晴らし	家族との交流	仲間との交流	ダイエット・体重管理
全体		458	66.8	48.0	15.5	24.2	31.2	2.8	8.1	31.2
年齢	10歳代	14	57.1	50.0	0.0	7.1	35.7	0.0	7.1	50.0
	20歳代	34	55.9	52.9	17.6	17.6	44.1	2.9	8.8	50.0
	30歳代	82	54.9	47.6	7.3	20.7	42.7	8.5	11.0	41.5
	40歳代	93	73.1	40.9	12.9	31.2	37.6	2.2	7.5	36.6
	50歳代	77	72.7	51.9	13.0	26.0	31.2	3.9	7.8	24.7
	60歳代	85	70.6	44.7	18.8	29.4	22.4	0.0	7.1	25.9
	70歳代	53	69.8	52.8	28.3	18.9	11.3	0.0	9.4	17.0
	80歳代以上	19	68.4	57.9	31.6	15.8	15.8	0.0	0.0	0.0

		調査数	問5 スポーツ非実施者が実施する理由						
			技術や記録の向上	出会いや仲間づくり	爽快感や達成感のため	趣味・楽しみのため	新しいことへの挑戦	その他 ※	無回答
全体		458	0.4	5.9	6.1	22.3	3.7	0.9	1.1
年齢	10歳代	14	0.0	14.3	7.1	28.6	7.1	0.0	0.0
	20歳代	34	0.0	11.8	11.8	26.5	5.9	0.0	0.0
	30歳代	82	1.2	2.4	6.1	28.0	4.9	0.0	1.2
	40歳代	93	0.0	2.2	2.2	18.3	2.2	2.2	0.0
	50歳代	77	0.0	11.7	5.2	24.7	5.2	0.0	0.0
	60歳代	85	1.2	5.9	7.1	27.1	2.4	1.2	0.0
	70歳代	53	0.0	1.9	11.3	11.3	3.8	0.0	3.8
	80歳代以上	19	0.0	10.5	0.0	5.3	0.0	5.3	10.5

参考

時系列比較										
		調査数	健康の保持増進	体力の向上	病気の予防と治療	心身のリラクゼーション	ストレス解消・気晴らし	家族との交流	仲間との交流	ダイエット・体重管理
全体	平成28年	116	54.3	38.8	15.5	24.1	38.8	7.8	9.5	32.8
	令和2年	458	66.8	48.0	15.5	24.2	31.2	2.8	8.1	31.2

		調査数	技術や記録の向上	出会いや仲間づくり	爽快感や達成感のため	趣味・楽しみのため	新しいことへの挑戦	その他 ※	無回答
全体	平成28年	116	1.7	8.6	9.5	20.7	4.3	0.0	17.2
	令和2年	458	0.4	5.9	6.1	22.3	3.7	0.9	1.1

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

図表 「その他 ※」の回答内容

会社の行事(1)/護身術(1)/体力の維持(1)/病気のためできない(1)

問6 どのような条件が整えば、スポーツを実施しようと思いますか。(〇は3つまで)

「身近に施設や場所がある」が56.3%と最も高い

【性別】

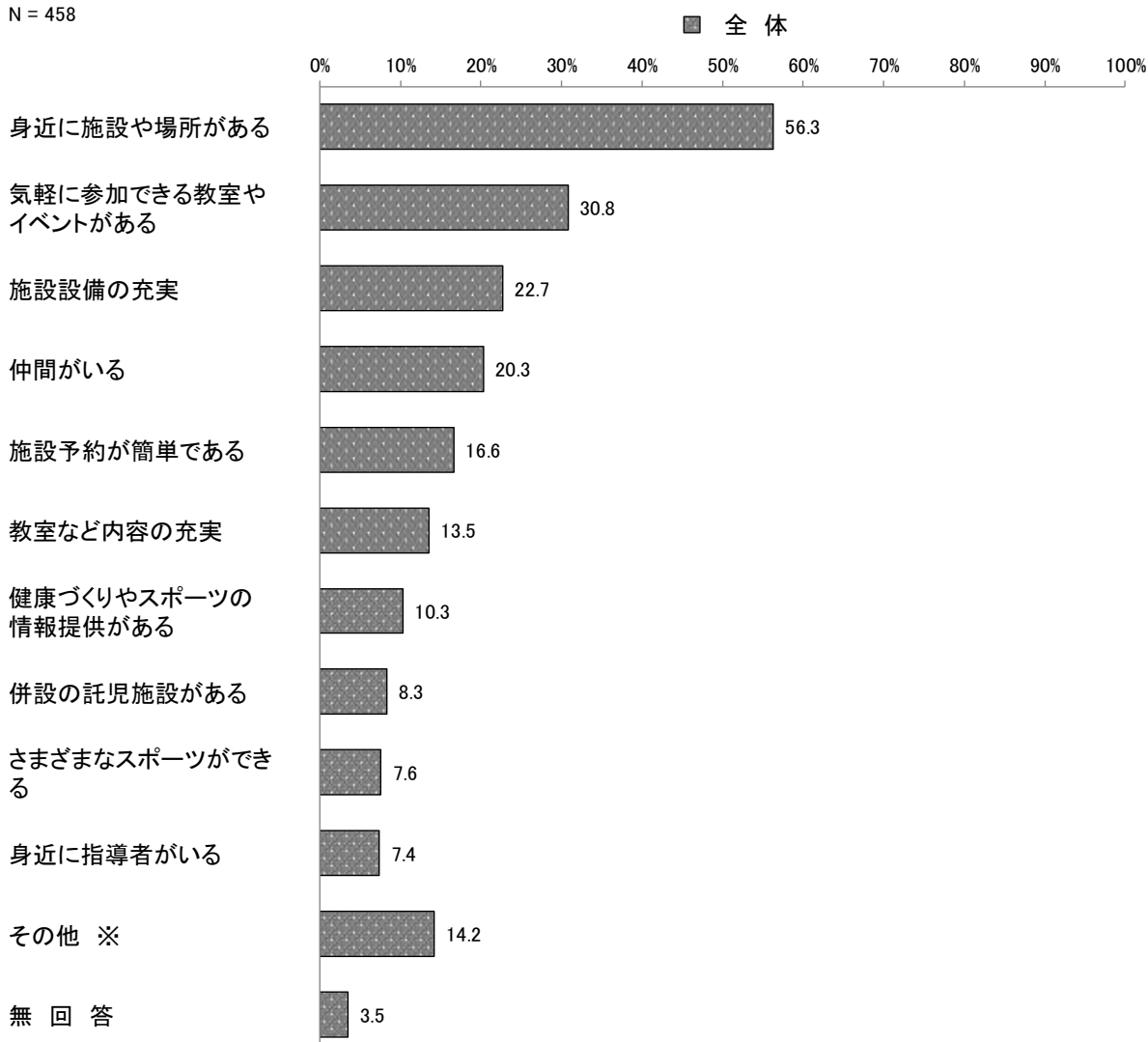
女性と男性いずれも「身近に施設や場所がある」の割合が最も高くなっています。なお、女性は男性に比べて「教室など内容の充実(17.9%)」が高く、男性は女性に比べて「仲間がいる(26.3%)」が高くなっています。

【年齢】

10歳代～70歳代は「身近に施設や場所がある」という条件が整えばスポーツを実施しようと思う傾向にあります。また、40歳代～80歳代以上の3割以上は「気軽に参加できる教室やイベントがある」の条件が整えばスポーツを実施しようと思う傾向にあります。なお、ほかの年齢に比べて10歳代は「身近に指導者がいる(21.4%)」と「さまざまなスポーツができる(21.4%)」、20歳代は「仲間がいる(38.2%)」、30歳代は「併設の託児施設がある(29.3%)」が高くなっています。

図表 全体集計

N = 458



（「その他 ※」の詳細についてはP25に記載）

図表 性別集計

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

	調査数	問6 スポーツ非実施者が実施するための条件					
		併設の託児施設がある	身近に指導者がいる	身近に施設や場所がある	教室など内容の充実	施設設備の充実	仲間がいる
全体	458	8.3	7.4	56.3	13.5	22.7	20.3
性別							
女性	274	11.3	8.4	54.0	17.9	21.5	16.4
男性	179	3.9	5.6	60.3	7.3	24.6	26.3
その他	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	調査数	問6 スポーツ非実施者が実施するための条件					
		さまざまなスポーツができる	施設予約が簡単である	気軽に参加できる教室やイベントがある	健康づくりやスポーツの情報提供がある	その他 ※	無回答
全体	458	7.6	16.6	30.8	10.3	14.2	3.5
性別							
女性	274	5.8	18.6	33.9	9.9	15.3	3.3
男性	179	10.6	14.0	26.3	11.2	11.7	3.4
その他	1	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0

図表 年齢別集計

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

	調査数	問6 スポーツ非実施者が実施するための条件					
		併設の託児施設がある	身近に指導者がいる	身近に施設や場所がある	教室など内容の充実	施設設備の充実	仲間がいる
全体	458	8.3	7.4	56.3	13.5	22.7	20.3
年齢							
10歳代	14	0.0	21.4	35.7	0.0	21.4	28.6
20歳代	34	11.8	5.9	50.0	20.6	11.8	38.2
30歳代	82	29.3	3.7	57.3	19.5	19.5	25.6
40歳代	93	9.7	5.4	59.1	16.1	31.2	17.2
50歳代	77	1.3	10.4	58.4	11.7	27.3	20.8
60歳代	85	0.0	8.2	68.2	9.4	23.5	16.5
70歳代	53	0.0	3.8	50.9	11.3	15.1	13.2
80歳代以上	19	0.0	21.1	21.1	5.3	15.8	10.5

	調査数	問6 スポーツ非実施者が実施するための条件					
		さまざまなスポーツができる	施設予約が簡単である	気軽に参加できる教室やイベントがある	健康づくりやスポーツの情報提供がある	その他 ※	無回答
全体	458	7.6	16.6	30.8	10.3	14.2	3.5
年齢							
10歳代	14	21.4	21.4	7.1	0.0	28.6	7.1
20歳代	34	2.9	23.5	17.6	11.8	17.6	0.0
30歳代	82	7.3	14.6	22.0	6.1	18.3	1.2
40歳代	93	7.5	23.7	35.5	6.5	15.1	0.0
50歳代	77	11.7	13.0	35.1	7.8	13.0	1.3
60歳代	85	10.6	14.1	36.5	17.6	5.9	4.7
70歳代	53	0.0	15.1	35.8	17.0	15.1	5.7
80歳代以上	19	0.0	5.3	31.6	10.5	10.5	31.6

図表 「その他 ※」の回答内容

時間の余裕があれば(18)/金銭的余裕があれば(7)/やる気があれば(3)/やろうとは思わない(3)/コロナが終息したら(2)/コロナ感染防止策が適切になされたら(1)/健康のために必要になれば(1)/家族の理解(1)/あまり人と接したくない(1)/きっかけがあればやる(1)/グループでいじめを見てから人間関係がいやになった(1)/そもそもが生産的行動でない(1)/どうしてもやらなければならない状況にならなければやらない(1)/よくわからない(1)/何時でも気楽に家族で使える卓球場(1)/見るのが好き(1)/腰痛持ちや、運動が苦手な人に向けたカリキュラムがある(1)/散歩と軽い体操ができる場所があれば十分(1)/仕事と楽しみをかねて(1)/自宅から施設への交通等の利便性(1)/自宅で毎日ストレッチ体操をしている(1)/自分がしたければするし、そうでなければしない、条件が整うからするものではない(1)/受験が終わったら(1)/出来心(1)/勝手乍ら好きなきに(1)/小さい子どもと一緒に楽しめるものがある(1)いいかな、と思う(1)/焼けなくてきれいな施設、ネットで予約できる(1)/生活が豊かであれば、積極的に健康な身体づくりに取り組める(1)/退職したら(1)/日が昇ってない時間、夜とか(1)/日常生活のゆとり(1)/病気が治ればしたい(1)/夜や週末に通える(1)/用意される環境とは全く関係ない(1)/要介護者の世話を気にせず出掛けられる(1)

問7 スポーツを実施するとしたら、最も都合がよいのはいつですか。(〇は1つ)

「特に決まっていない」が42.4%と最も高い

【性別】

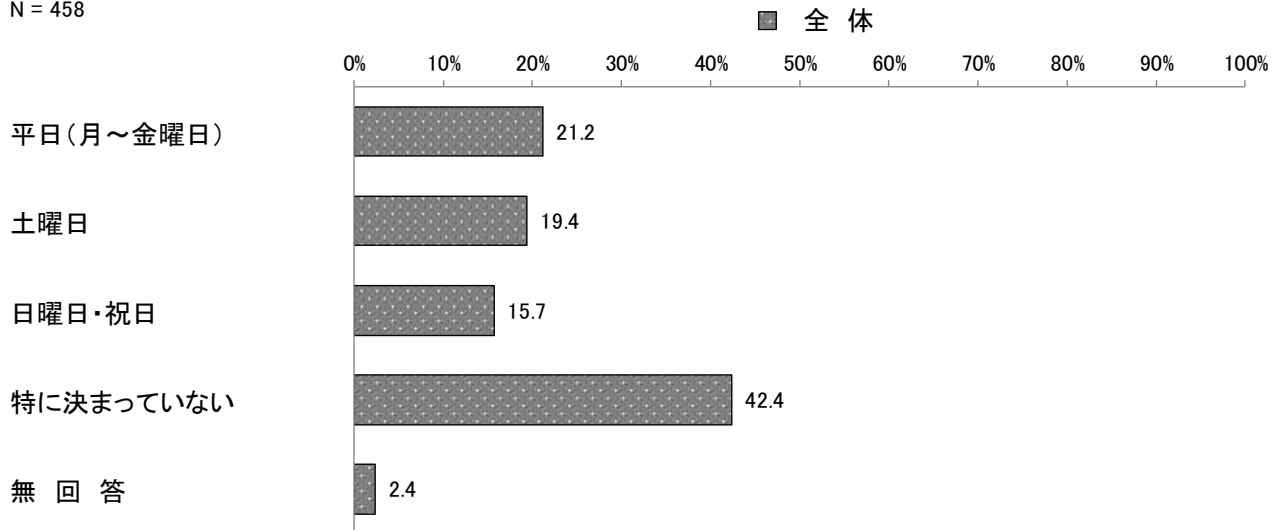
女性と男性いずれも「特に決まっていない」の割合が最も高くなっています。なお、女性は男性に比べて「平日(月～金曜日)(24.1%)」が高く、男性は女性に比べて「土曜日(22.3%)」、「日曜日・祝日(20.7%)」が高くなっています。

【年齢】

いずれの年齢もスポーツを実施する最も都合がよい曜日は「特に決まっていない」が最も高い傾向にあります。なお、ほかの年齢に比べて10歳代は「日曜日・祝日(35.7%)」、80歳代以上は「平日(月～金曜日)(31.6%)」が高くなっています。

図表 全体集計

N = 458



図表 性別集計

		調査数	問7 スポーツ非実施者の実施希望曜日				
			平日(月～金曜日)	土曜日	日曜日・祝日	特に決まっていない	無回答
全体		458	21.2	19.4	15.7	42.4	2.4
性別	女性	274	24.1	17.5	12.8	44.2	2.6
	男性	179	16.8	22.3	20.7	39.7	1.7
	その他	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

図表 年齢別集計

		調査数	問7 スポーツ非実施者の実施希望曜日				
			平日(月～金曜日)	土曜日	日曜日・祝日	特に決まっていない	無回答
全体		458	21.2	19.4	15.7	42.4	2.4
年齢	10歳代	14	7.1	0.0	35.7	57.1	0.0
	20歳代	34	20.6	17.6	14.7	47.1	0.0
	30歳代	82	15.9	28.0	22.0	34.1	1.2
	40歳代	93	23.7	26.9	22.6	26.9	2.2
	50歳代	77	14.3	14.3	20.8	50.6	1.3
	60歳代	85	27.1	24.7	7.1	40.0	1.2
	70歳代	53	26.4	1.9	1.9	66.0	3.8
	80歳代以上	19	31.6	5.3	0.0	47.4	21.1

問8 スポーツを実施するとしたら、最も都合がよい時間帯はいつですか。(〇は1つ)

「特に決まっていない」が31.9%と最も高い

【性別】

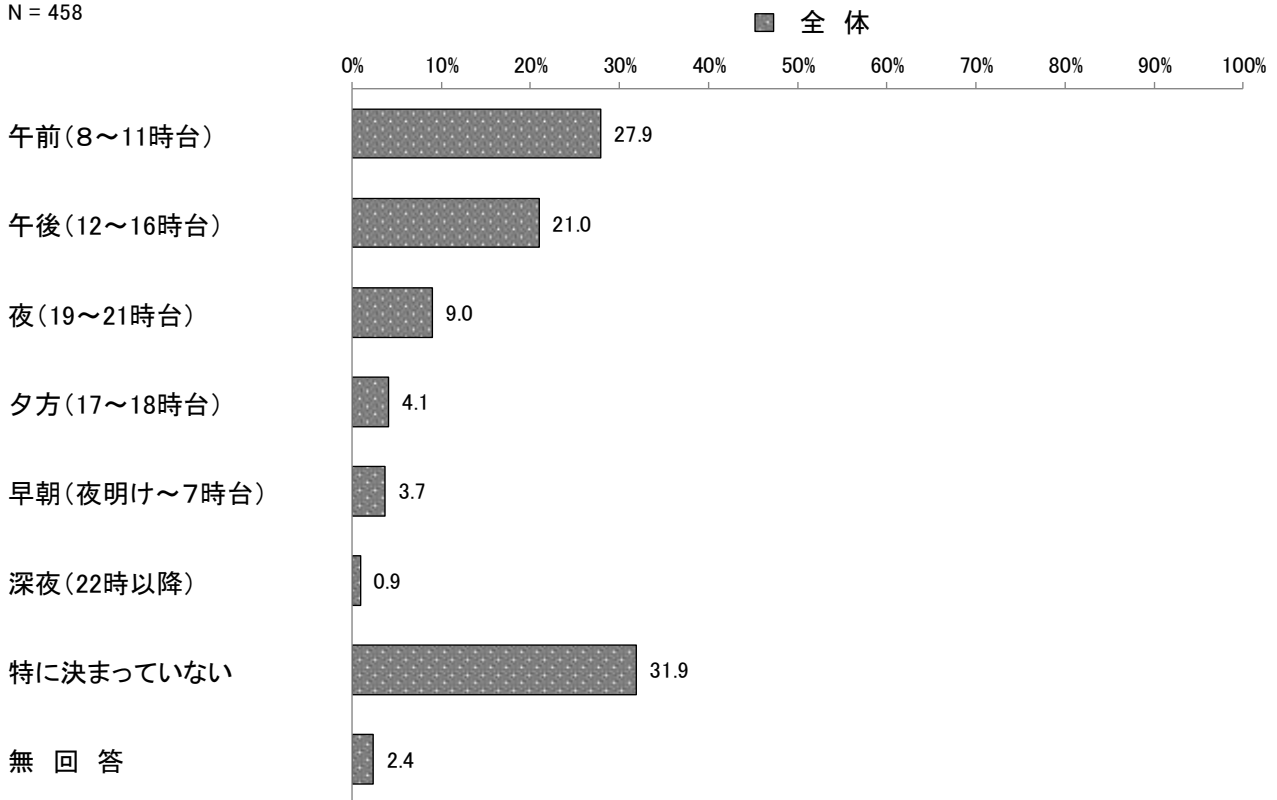
女性と男性いずれも「特に決まっていない」の割合が最も高くなっています。なお、女性は男性に比べて「午後(12~16時台)(23.7%)」が高くなっています。

【年齢】

10歳代は「特に決まっていない」、20歳代は「午後(12~16時台)」と「特に決まっていない」、30歳代~40歳代は「午前(8~11時台)」, 50歳代~80歳代以上は「特に決まっていない」が最も高い傾向にあります。なお、ほかの年齢に比べて10歳代は「夕方(17~18時台)」, 20歳代~40歳代は「夜(19~21時台)」が高い傾向にあります。

図表 全体集計

N = 458



図表 性別集計

		調査数	問8 スポーツ非実施者の実施希望時間帯							無回答
			早朝(夜明け～7時台)	午前(8～11時台)	午後(12～16時台)	夕方(17～18時台)	夜(19～21時台)	深夜(22時以降)	特に決まっていない	
全体		458	3.7	27.9	21.0	4.1	9.0	0.9	31.9	2.4
性別	女性	274	2.9	28.1	23.7	3.6	9.1	0.7	30.3	2.6
	男性	179	5.0	28.5	16.8	5.0	8.9	1.1	33.5	1.7
	その他	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

図表 年齢別集計

		調査数	問8 スポーツ非実施者の実施希望時間帯							無回答
			早朝(夜明け～7時台)	午前(8～11時台)	午後(12～16時台)	夕方(17～18時台)	夜(19～21時台)	深夜(22時以降)	特に決まっていない	
全体		458	3.7	27.9	21.0	4.1	9.0	0.9	31.9	2.4
年齢	10歳代	14	0.0	35.7	0.0	21.4	0.0	0.0	42.9	0.0
	20歳代	34	2.9	11.8	29.4	5.9	17.6	0.0	29.4	2.9
	30歳代	82	6.1	32.9	19.5	4.9	12.2	4.9	22.0	0.0
	40歳代	93	3.2	31.2	18.3	2.2	16.1	0.0	26.9	2.2
	50歳代	77	0.0	23.4	23.4	2.6	7.8	0.0	41.6	1.3
	60歳代	85	7.1	28.2	24.7	2.4	4.7	0.0	32.9	1.2
	70歳代	53	3.8	30.2	17.0	5.7	0.0	0.0	39.6	3.8
	80歳代以上	19	0.0	21.1	26.3	5.3	0.0	0.0	31.6	21.1

2. 「みる」「支える」スポーツについて

問9 過去1年間にプロ・アマを問わず、テレビ・パソコン等を含め、スポーツ観戦をしましたか（○は1つ）

「はい」が 79.8%

【性別】

男性は「はい」の割合が 88.1% に対して、女性は 73.9% となっていて、男性の方がスポーツ観戦をしています。

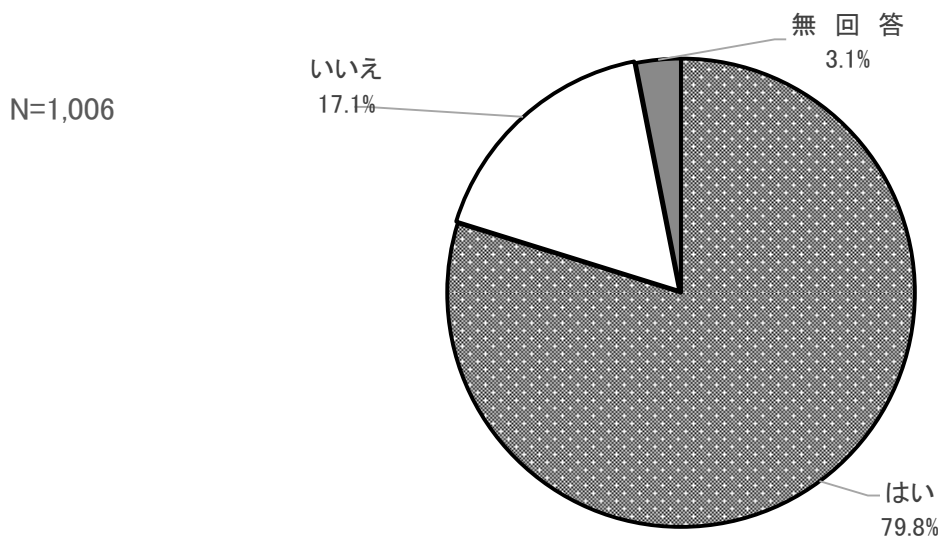
【年齢】

いずれの年齢も「はい」が高くなっています。その中でも、50 歳代～70 歳代は 8 割以上がスポーツ観戦をしています。

【参考：平成 28 年との時系列比較】

平成 28 年の「はい（74.9%）」に対して、令和 2 年は「はい（79.8%）」となっており、スポーツ観戦をした人の割合が高くなっています。特に令和 2 年の男性の「はい（88.1%）」の割合が高くなっています。

図表 全体集計



図表 性別集計

		調査数	問9 過去1年間のスポーツ観戦状況		
			はい	いいえ	無回答
全体		1,006	79.8	17.1	3.1
性別	女性	544	73.9	22.8	3.3
	男性	447	88.1	9.6	2.2
	その他	3	66.7	33.3	0.0

図表 年齢別集計

		調査数	問9 過去1年間のスポーツ観戦状況		
			はい	いいえ	無回答
全体		1,006	79.8	17.1	3.1
年齢	10歳代	25	72.0	28.0	0.0
	20歳代	70	75.7	22.9	1.4
	30歳代	134	67.9	29.9	2.2
	40歳代	150	78.0	21.3	0.7
	50歳代	166	84.9	12.7	2.4
	60歳代	234	87.2	11.1	1.7
	70歳代	183	83.6	10.9	5.5
	80歳代以上	38	60.5	21.1	18.4

参考

		調査数	はい	いいえ	無回答
全体	平成28年	279	74.9	7.5	17.6
	令和2年	1,006	79.8	17.1	3.1
女性	平成28年	163	76.7	6.7	16.6
	令和2年	544	73.9	22.8	3.3
男性	平成28年	114	73.7	8.8	17.5
	令和2年	447	88.1	9.6	2.2
その他	平成28年	2	0.0	0.0	100.0
	令和2年	3	66.7	33.3	0.0

問 10 2021 年開催の東京オリンピック競技大会で観戦したい競技はありますか。(○は3つまで)

「陸上競技」が 34.4%と最も高い

【性別】

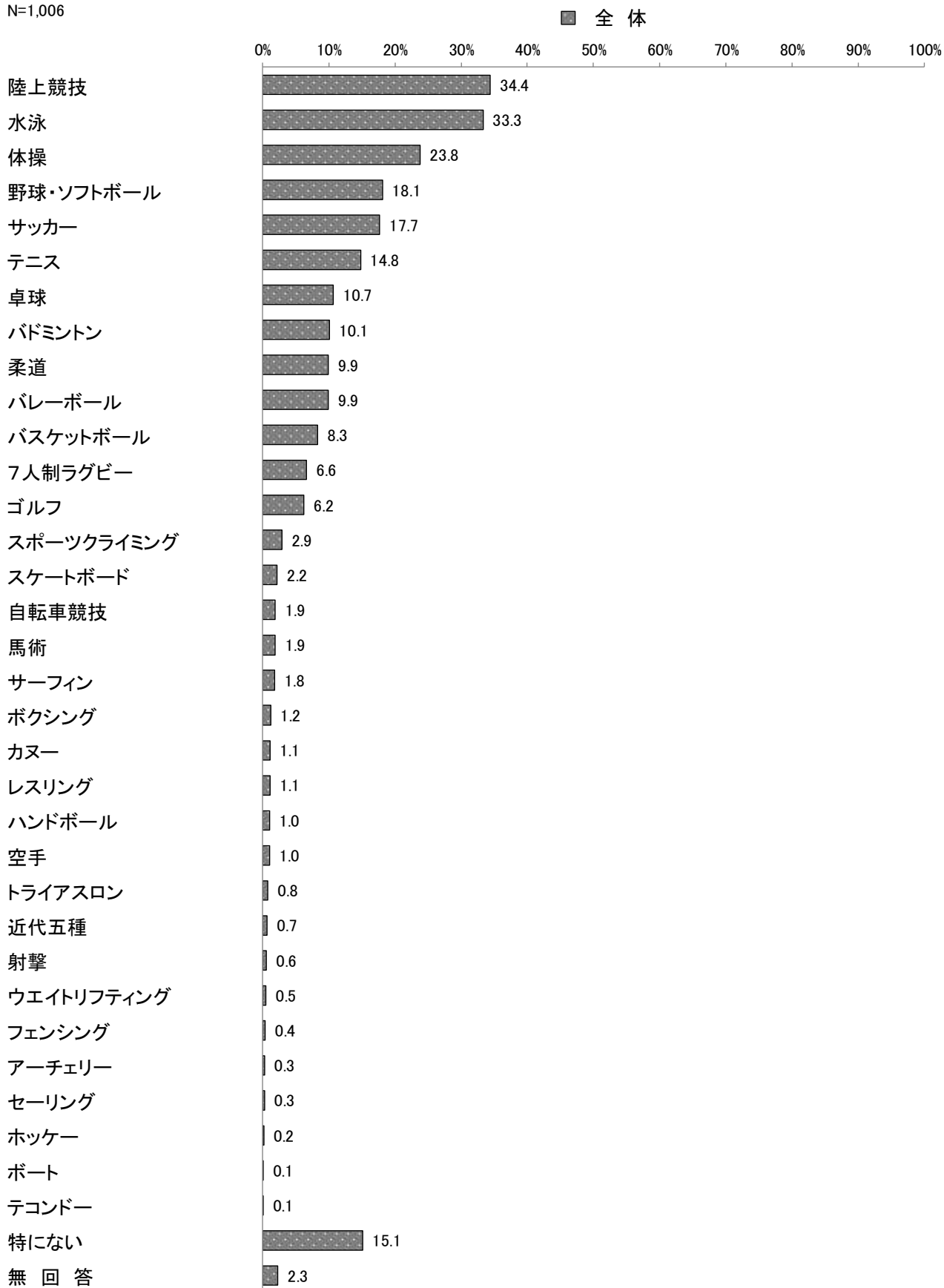
女性は「水泳 (37.5%)」が高くなっている一方、男性は「陸上競技 (37.6%)」が高くなっています。

【年齢】

10 歳代は「野球・ソフトボール」、20 歳代～30 歳代は「陸上競技」、40 歳代は「水泳」と「陸上競技」、50 歳代～60 歳代は「陸上競技」、70 歳代以上は「水泳」が最も高い傾向にあります。なお、ほかの年齢に比べて 20 歳代は「バレーボール (21.4%)」が高くなっています。

図表 全体集計

N=1,006



図表 性別集計

		調査数	問10 東京オリンピック競技大会で観戦したい競技							
			水泳	アーチェリー	陸上競技	バドミントン	バスケットボール	ボクシング	カヌー	自転車競技
全体		1,006	33.3	0.3	34.4	10.1	8.3	1.2	1.1	1.9
性別	女性	544	37.5	0.6	32.2	12.5	8.1	0.2	1.3	0.6
	男性	447	28.2	0.0	37.6	7.6	8.9	2.5	0.7	3.4
	その他	3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3

		調査数	問10 東京オリンピック競技大会で観戦したい競技							
			馬術	フェンシング	サッカー	ゴルフ	体操	ハンドボール	ホッケー	柔道
全体		1,006	1.9	0.4	17.7	6.2	23.8	1.0	0.2	9.9
性別	女性	544	2.9	0.4	12.5	2.9	31.4	0.4	0.2	7.0
	男性	447	0.7	0.4	23.9	10.3	14.8	1.8	0.2	13.9
	その他	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

		調査数	問10 東京オリンピック競技大会で観戦したい競技								
			近代五種	ボート	7人制ラグビー	セーリング	射撃	卓球	テコンドー	テニス	
全体		1,006	0.7	0.1	6.6	0.3	0.6	10.7	0.1	14.8	
性別	女性	544	0.7	0.0	6.1	0.6	0.4	11.4	0.0	17.5	
	男性	447	0.7	0.2	7.4	0.0	0.9	10.1	0.2	12.1	
	その他	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

		調査数	問10 東京オリンピック競技大会で観戦したい競技							
			トライアスロン	バレーボール	ウエイトリフティング	レスリング	野球・ソフトボール	空手	サーフィン	スケートボード
全体		1,006	0.8	9.9	0.5	1.1	18.1	1.0	1.8	2.2
性別	女性	544	0.7	14.0	0.2	1.1	10.5	0.7	1.8	2.6
	男性	447	0.9	4.9	0.9	1.1	27.5	1.3	1.8	1.8
	その他	3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0

		調査数	問10 東京オリンピック競技大会で観戦したい競技		
			スポーツライミ ング	特にな い	無回 答
全体		1,006	2.9	15.1	2.3
性別	女性	544	2.8	15.6	2.6
	男性	447	3.1	14.1	1.6
	その他	3	0.0	33.3	0.0

図表 年齢別集計

		調査数	問10 東京オリンピック競技大会で観戦したい競技							
			水泳	アーチェリー	陸上競技	バドミントン	バスケットボール	ボクシング	カヌー	自転車競技
全体		1,006	33.3	0.3	34.4	10.1	8.3	1.2	1.1	1.9
年齢	10歳代	25	16.0	0.0	20.0	8.0	12.0	4.0	0.0	0.0
	20歳代	70	22.9	0.0	27.1	4.3	15.7	2.9	0.0	5.7
	30歳代	134	24.6	0.7	26.1	9.0	16.4	0.7	2.2	2.2
	40歳代	150	35.3	0.0	35.3	12.0	12.7	0.7	1.3	2.0
	50歳代	166	28.3	0.6	36.1	12.7	4.8	1.8	0.6	3.0
	60歳代	234	35.5	0.0	40.2	11.5	4.3	1.3	0.9	0.4
	70歳代	183	44.3	0.5	37.7	8.2	4.4	0.0	1.1	1.6
	80歳代以上	38	44.7	0.0	26.3	7.9	7.9	2.6	2.6	0.0

		調査数	問10 東京オリンピック競技大会で観戦したい競技							
			馬術	フェンシング	サッカー	ゴルフ	体操	ハンドボール	ホッケー	柔道
全体		1,006	1.9	0.4	17.7	6.2	23.8	1.0	0.2	9.9
年齢	10歳代	25	4.0	0.0	4.0	0.0	12.0	8.0	0.0	8.0
	20歳代	70	0.0	1.4	20.0	1.4	20.0	1.4	0.0	4.3
	30歳代	134	0.7	0.7	19.4	3.7	17.2	1.5	0.0	8.2
	40歳代	150	3.3	0.0	24.7	1.3	14.7	0.0	0.7	10.7
	50歳代	166	3.6	0.0	19.3	5.4	23.5	0.6	0.6	9.6
	60歳代	234	1.3	0.9	18.4	6.8	29.5	1.3	0.0	11.1
	70歳代	183	1.6	0.0	12.6	13.1	33.3	0.0	0.0	12.0
	80歳代以上	38	0.0	0.0	5.3	13.2	18.4	0.0	0.0	10.5

		調査数	問10 東京オリンピック競技大会で観戦したい競技							
			近代五種	ボート	7人制ラグビー	セーリング	射撃	卓球	テコンドー	テニス
全体		1,006	0.7	0.1	6.6	0.3	0.6	10.7	0.1	14.8
年齢	10歳代	25	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	4.0	0.0	16.0
	20歳代	70	1.4	0.0	11.4	0.0	2.9	8.6	0.0	11.4
	30歳代	134	0.0	0.0	9.0	0.0	0.7	4.5	0.0	12.7
	40歳代	150	2.7	0.0	7.3	0.7	0.0	8.0	0.7	14.7
	50歳代	166	0.6	0.0	7.2	0.0	0.6	13.9	0.0	17.5
	60歳代	234	0.0	0.4	6.4	0.0	0.9	11.5	0.0	19.7
	70歳代	183	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	15.3	0.0	10.9
	80歳代以上	38	2.6	0.0	0.0	5.3	0.0	13.2	0.0	7.9

		調査数	問10 東京オリンピック競技大会で観戦したい競技							
			トライアスロン	バレーボール	ウエイトリフティング	レスリング	野球・ソフトボール	空手	サーフィン	スケートボード
全体		1,006	0.8	9.9	0.5	1.1	18.1	1.0	1.8	2.2
年齢	10歳代	25	0.0	12.0	4.0	0.0	28.0	0.0	0.0	0.0
	20歳代	70	0.0	21.4	0.0	2.9	21.4	0.0	0.0	1.4
	30歳代	134	0.0	9.0	0.0	0.7	17.2	0.0	1.5	6.0
	40歳代	150	2.0	10.0	1.3	2.0	22.7	2.7	2.0	4.0
	50歳代	166	0.6	7.8	1.2	1.2	19.9	1.8	3.0	3.0
	60歳代	234	0.4	9.4	0.0	0.4	12.4	0.9	2.6	0.9
	70歳代	183	1.6	9.8	0.0	1.1	19.1	0.5	0.0	0.0
	80歳代以上	38	0.0	5.3	0.0	0.0	15.8	0.0	5.3	0.0

		調査数	問10 東京オリンピック競技大会で観戦したい競技		
			スポーツライミ ング	特にな い	無回 答
全体		1,006	2.9	15.1	2.3
年齢	10歳代	25	0.0	24.0	0.0
	20歳代	70	0.0	15.7	1.4
	30歳代	134	4.5	20.1	1.5
	40歳代	150	8.0	10.0	0.0
	50歳代	166	4.2	15.1	0.6
	60歳代	234	1.3	15.4	2.1
	70歳代	183	0.0	13.1	3.3
	80歳代以上	38	2.6	13.2	18.4

問 11 2021 年開催の東京パラリンピック競技大会で観戦したいパラ競技はありますか。
 (○は3つまで)

「特にない」が 34.7%と最も高い

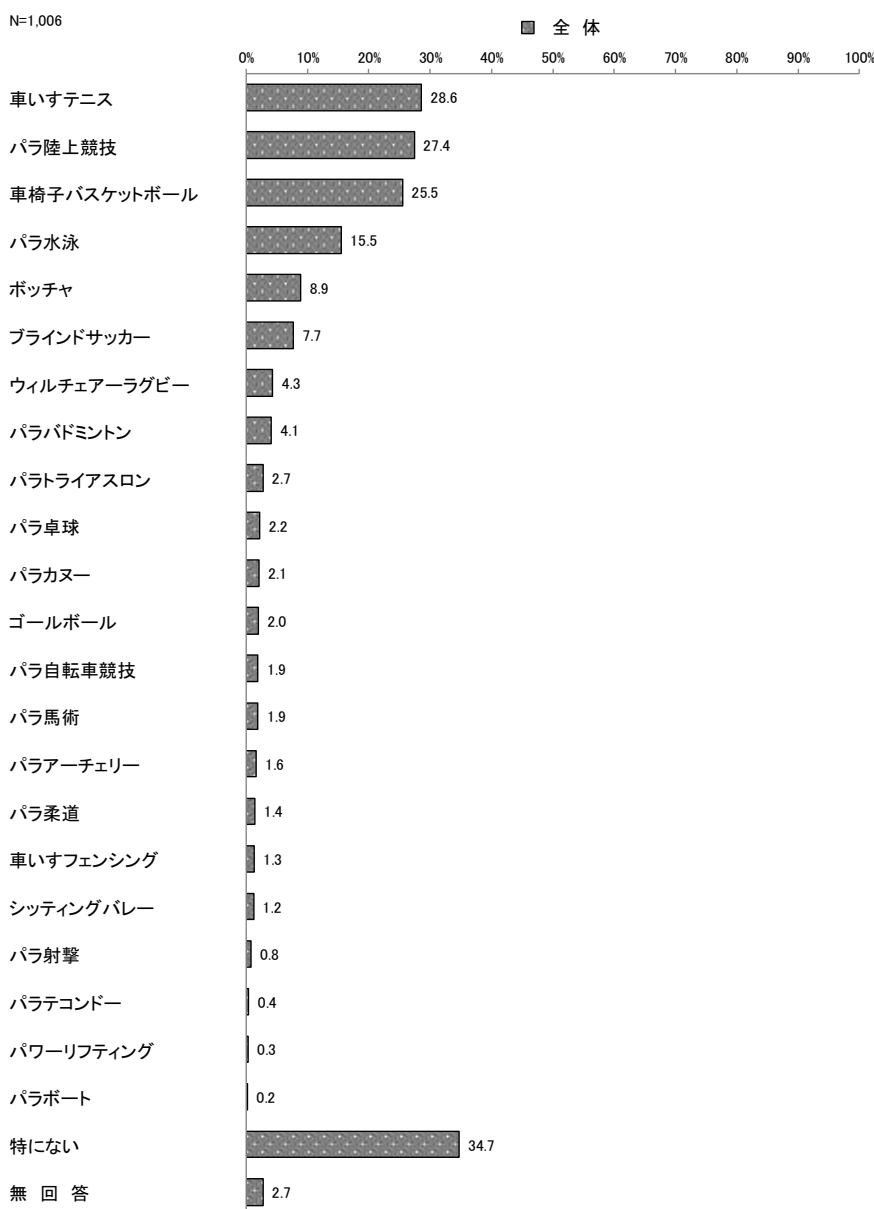
【性別】

女性と男性いずれも「特にない」の割合が最も高くなっています。ほかには、「パラ陸上競技」、「車椅子バスケットボール」、「車いすテニス」の割合が高くなっています。

【年齢】

10 歳代は「特にない」、20 歳代は「車椅子バスケットボール」、30 歳代は「特にない」、40 歳代は「車椅子バスケットボール」、50 歳代は「特にない」、60 歳代は「車いすテニス」、70 歳代以上は「特にない」が最も高い傾向にあります。なお、ほかの年齢に比べて 60 歳代～70 歳代は「パラ陸上競技」が高い傾向にあります。

図表 全体集計



図表 性別集計

		調査数	問11 東京パラリンピック競技大会で観戦したいパラ競技							
			パラアーチェリー	パラ陸上競技	パラバドミントン	ポッチャ	パラカヌー	パラ自転車競技	パラ馬術	ブラインドサッカー
全体		1,006	1.6	27.4	4.1	8.9	2.1	1.9	1.9	7.7
性別	女性	544	1.7	26.1	4.8	11.6	2.2	0.9	2.6	8.1
	男性	447	1.6	29.3	3.4	5.4	1.8	3.1	1.1	6.9
	その他	3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0

		調査数	問11 東京パラリンピック競技大会で観戦したいパラ競技							
			ゴールボール	パラ柔道	パワーリフティング	パラボート	パラ射撃	シッティングバレー	パラ水泳	パラ卓球
全体		1,006	2.0	1.4	0.3	0.2	0.8	1.2	15.5	2.2
性別	女性	544	1.7	0.6	0.0	0.2	0.4	1.1	15.8	2.0
	男性	447	2.5	2.5	0.7	0.2	1.3	1.3	15.0	2.5
	その他	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0

		調査数	問11 東京パラリンピック競技大会で観戦したいパラ競技							
			パラテコンドー	パラトライアスロン	車椅子バスケットボール	車いすフェンシング	ウィルチェアーラグビー	車いすテニス	特にない	無回答
全体		1,006	0.4	2.7	25.5	1.3	4.3	28.6	34.7	2.7
性別	女性	544	0.2	2.0	27.2	1.7	2.8	30.1	31.8	2.8
	男性	447	0.7	3.6	23.7	0.7	6.3	27.7	38.0	2.2
	その他	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0

図表 年齢別集計

		調査数	問11 東京パラリンピック競技大会で観戦したいパラ競技							
			パラアーチェリー	パラ陸上競技	パラバドミントン	ポッチャ	パラカヌー	パラ自転車競技	パラ馬術	ブラインドサッカー
全体		1,006	1.6	27.4	4.1	8.9	2.1	1.9	1.9	7.7
年齢	10歳代	25	0.0	4.0	4.0	4.0	0.0	8.0	8.0	4.0
	20歳代	70	0.0	22.9	1.4	11.4	1.4	1.4	0.0	10.0
	30歳代	134	0.0	17.9	2.2	10.4	2.2	1.5	1.5	4.5
	40歳代	150	0.0	26.0	5.3	10.0	4.7	0.7	3.3	11.3
	50歳代	166	4.2	27.1	4.2	9.6	1.2	0.6	1.8	9.6
	60歳代	234	0.9	34.6	3.8	9.0	1.7	1.7	1.3	8.5
	70歳代	183	3.3	32.8	6.0	7.7	1.1	3.3	1.6	4.4
	80歳代以上	38	0.0	23.7	2.6	2.6	5.3	5.3	2.6	5.3

		調査数	問11 東京パラリンピック競技大会で観戦したいパラ競技							
			ゴールボール	パラ柔道	パワーリフティング	パラボート	パラ射撃	シッティングバレー	パラ水泳	パラ卓球
全体		1,006	2.0	1.4	0.3	0.2	0.8	1.2	15.5	2.2
年齢	10歳代	25	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	12.0	0.0
	20歳代	70	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.9	1.4
	30歳代	134	2.2	0.7	0.0	0.7	0.7	1.5	9.7	1.5
	40歳代	150	1.3	2.7	0.7	0.0	1.3	1.3	14.7	2.0
	50歳代	166	0.0	1.2	0.6	0.0	1.2	1.8	7.8	0.6
	60歳代	234	1.7	0.9	0.4	0.0	0.4	1.7	18.4	3.0
	70歳代	183	4.4	1.1	0.0	0.0	0.5	0.0	24.0	2.7
	80歳代以上	38	2.6	7.9	0.0	2.6	2.6	0.0	21.1	7.9

		調査数	問11 東京パラリンピック競技大会で観戦したいパラ競技							
			パラテコンドー	パラトライアスロン	車椅子バスケットボール	車いすフェンシング	ウィルチェアーラグビー	車いすテニス	特にない	無回答
全体		1,006	0.4	2.7	25.5	1.3	4.3	28.6	34.7	2.7
年齢	10歳代	25	0.0	0.0	20.0	4.0	4.0	16.0	48.0	0.0
	20歳代	70	0.0	1.4	30.0	1.4	4.3	28.6	28.6	1.4
	30歳代	134	0.7	3.7	34.3	1.5	6.0	19.4	41.0	1.5
	40歳代	150	0.7	3.3	35.3	1.3	4.0	28.0	29.3	0.7
	50歳代	166	0.0	4.2	28.9	0.6	4.8	25.9	36.7	0.0
	60歳代	234	0.9	1.7	22.6	2.6	4.3	36.3	33.8	0.9
	70歳代	183	0.0	1.6	14.2	0.0	3.3	34.4	35.0	6.6
	80歳代以上	38	0.0	5.3	10.5	0.0	2.6	13.2	31.6	18.4

問 12 この1年間に、スポーツに関するボランティア活動などを実施しましたか。（当てはまるもの全てに○）

「していない」が94.3%と最も高い

【性別】

女性と男性いずれも「していない」が9割を超えており、スポーツに関するボランティア活動などの実施率は低い傾向にあります。

【年齢】

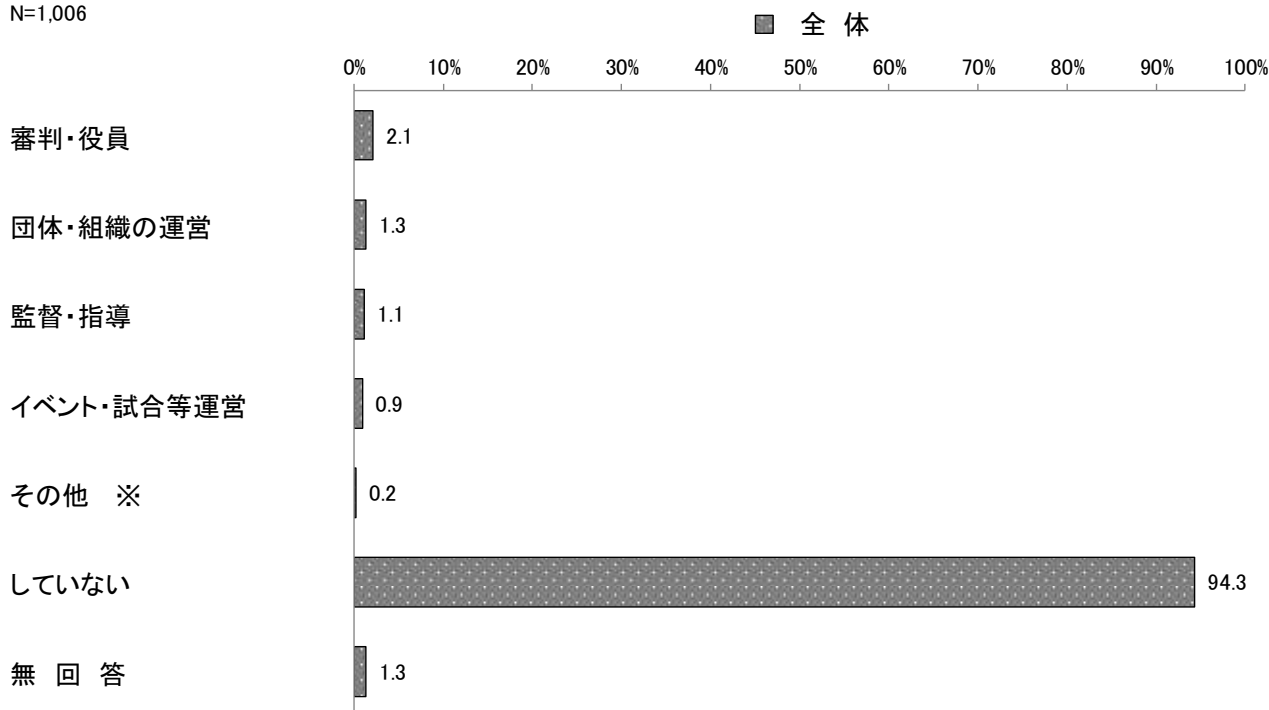
10歳代～70歳代までいずれも「していない」が9割を超えていますが、80歳代以上は78.9%とほかの年齢に比べて低くなっています。なお、ほかの年齢に比べて10歳代～20歳代は「イベント・試合等運営」が高い傾向にあります。

【参考：平成28年との時系列比較】

平成28年の「はい（ボランティア活動などを実施した）」と令和2年の「はい（実施した各ボランティア活動などの割合の合計）」はいずれも5%程度で、スポーツに関するボランティア活動などの実施率は低い傾向にあります。

図表 全体集計

N=1,006



（「その他 ※」の詳細についてはP39に記載）

図表 性別集計

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

		調査数	問12 この1年間で実施したスポーツに関するボランティア活動						無回答
			監督・指導	審判・役員	イベント・試合等運営	団体・組織の運営	その他 ※	していない	
全体		1,006	1.1	2.1	0.9	1.3	0.2	94.3	1.3
性別	女性	544	0.4	1.5	1.3	1.5	0.4	94.9	1.3
	男性	447	2.0	2.9	0.4	1.1	0.0	94.0	0.9
	その他	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

図表 年齢別集計

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

		調査数	問12 この1年間で実施したスポーツに関するボランティア活動						無回答
			監督・指導	審判・役員	イベント・試合等運営	団体・組織の運営	その他 ※	していない	
全体		1,006	1.1	2.1	0.9	1.3	0.2	94.3	1.3
年齢	10歳代	25	0.0	4.0	4.0	0.0	0.0	92.0	0.0
	20歳代	70	0.0	1.4	4.3	0.0	0.0	92.9	1.4
	30歳代	134	1.5	0.7	0.0	0.7	0.0	97.0	0.7
	40歳代	150	0.0	2.0	0.0	0.0	0.7	96.7	0.7
	50歳代	166	1.8	3.6	1.2	1.2	0.0	94.6	0.0
	60歳代	234	0.9	1.3	0.4	1.3	0.0	96.6	0.4
	70歳代	183	2.2	2.7	0.5	3.8	0.0	91.8	1.6
	80歳代以上	38	0.0	2.6	2.6	0.0	2.6	78.9	13.2

参考

時系列比較1

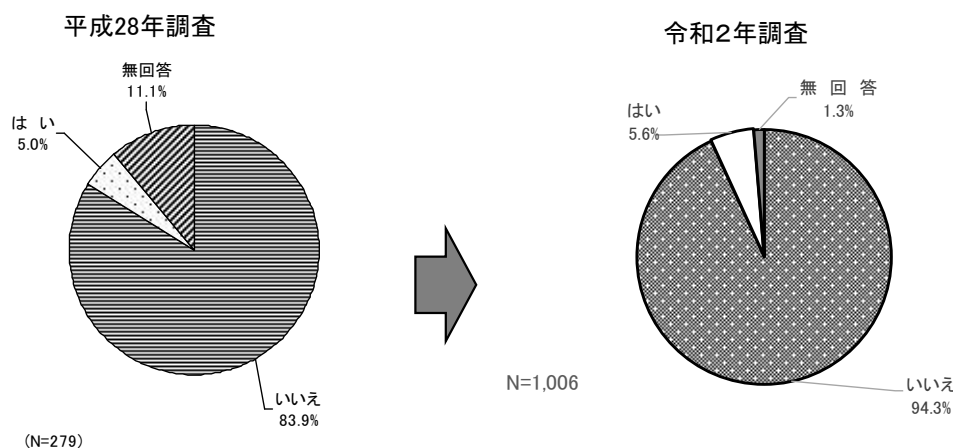
平成28年調査	調査数	監督指導	審判役員	イベント・試合運営	団体・組織の運営	その他	項目なし していない 無回答
全体	14	42.9	35.7	28.6	21.4	14.3	

令和2年調査	調査数	監督指導	審判役員	イベント・試合運営	団体・組織の運営	その他 ※	していない	無回答
全体	1,006	1.1	2.1	0.9	1.3	0.2	94.3	1.3

注) 令和2年は全員が回答, 平成28年は「スポーツに関するボランティアを行ったか」という設問に「はい」(279人中14人(5.0%))と回答した方の限定設問。また, 平成28年の「スポーツに関するボランティアを行ったか」という設問では「いいえ(83.9%)」、「無回答(11.1%)」という結果。

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

時系列比較2



※平成28年調査と比較できるように、「はい(実施した各ボランティア活動などの割合の合計)」の回答結果を合わせた形で令和2年調査のデータを加工しています。

図表 「その他 ※」の回答内容

試合の当番手伝い(1)/場所を提供している(1)

問 13 どのようなきっかけや動機づけ(モチベーション)があれば、スポーツに関するボランティア活動に関わりたいと思いますか。(〇は3つまで)

「わからない」が30.3%と最も高い

【性別】

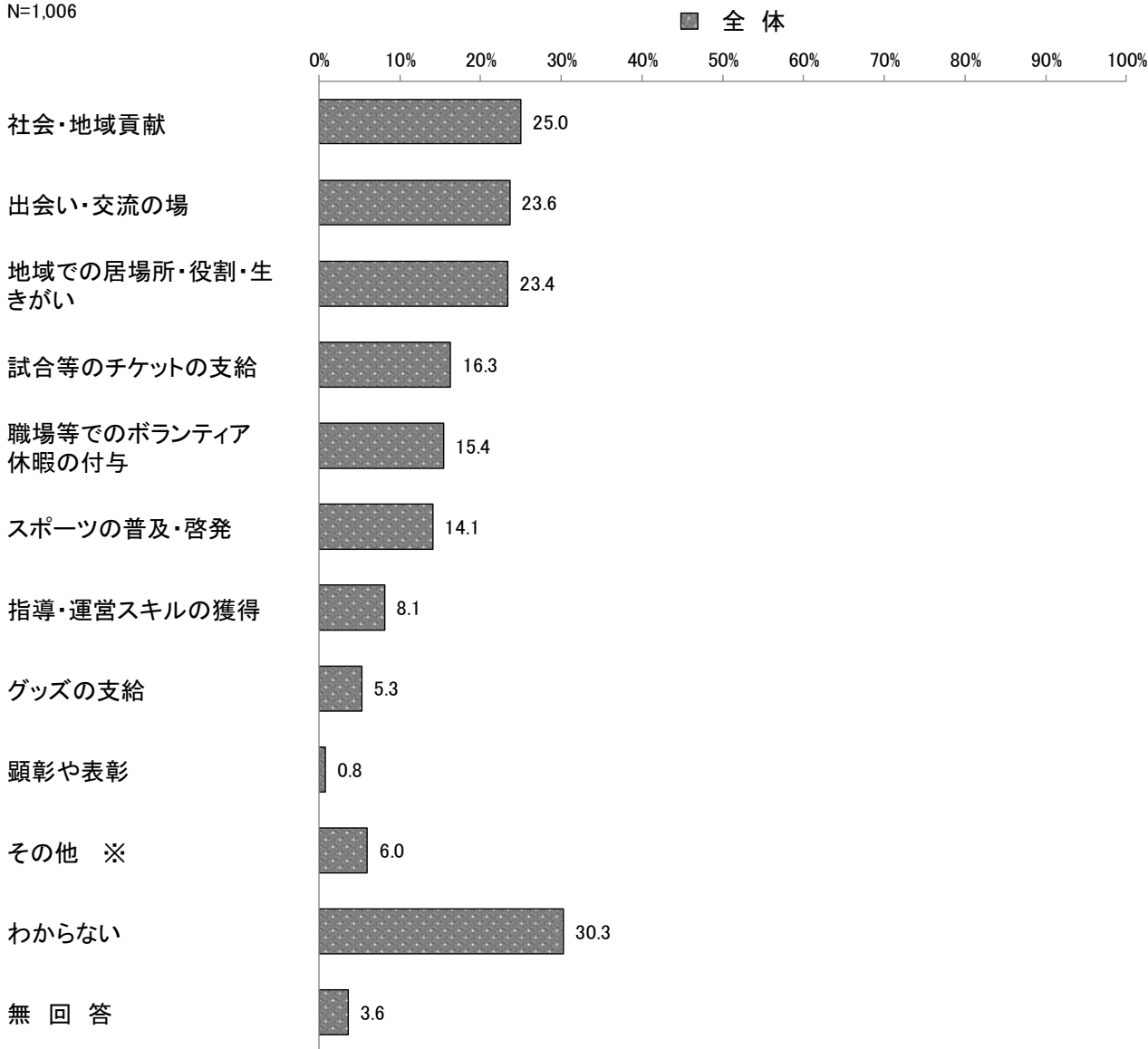
女性と男性いずれも「地域での居場所・役割・生きがい」、「出会い・交流の場」、「社会・地域貢献」の割合は2割を超えていて、ほかの選択肢に比べてスポーツに関するボランティア活動の動機づけとして高い傾向にあります。

【年齢】

10歳代～20歳代は「出会い・交流の場」、30歳代～40歳代は「職場等でのボランティア休暇の付与」、50～60歳代は「社会・地域貢献」、70歳代以上は「出会い・交流の場」が高い傾向にあります。

図表 全体集計

N=1,006



(「その他 ※」の詳細についてはP41に記載)

図表 性別集計

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

		問13 スポーツに関するボランティア活動に関わる為のきっかけ						
調査数		スポーツの普及・啓発	地域での居場所・役割・生きがい	出会い・交流の場	指導・運営スキルの獲得	社会・地域貢献	顕彰や表彰	
全体	1,006	14.1	23.4	23.6	8.1	25.0	0.8	
性別								
女性	544	10.7	21.1	23.5	6.4	24.4	0.0	
男性	447	18.3	26.6	23.7	10.1	26.0	1.8	
その他	3	0.0	33.3	33.3	0.0	66.7	0.0	

		問13 スポーツに関するボランティア活動に関わる為のきっかけ					
調査数		試合等のチケットの支給	グッズの支給	職場等でのボランティア休暇の付与	その他 ※	わからない	無回答
全体	1,006	16.3	5.3	15.4	6.0	30.3	3.6
性別							
女性	544	19.3	5.1	18.0	5.7	31.1	3.7
男性	447	13.0	5.6	12.3	6.0	29.3	3.1
その他	3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0

図表 年齢別集計

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

		問13 スポーツに関するボランティア活動に関わる為のきっかけ						
調査数		スポーツの普及・啓発	地域での居場所・役割・生きがい	出会い・交流の場	指導・運営スキルの獲得	社会・地域貢献	顕彰や表彰	
全体	1,006	14.1	23.4	23.6	8.1	25.0	0.8	
年齢								
10歳代	25	12.0	20.0	24.0	4.0	20.0	4.0	
20歳代	70	21.4	5.7	28.6	17.1	21.4	1.4	
30歳代	134	8.2	16.4	19.4	6.7	11.2	0.7	
40歳代	150	12.0	24.7	22.0	11.3	23.3	2.0	
50歳代	166	13.3	28.3	22.3	10.8	36.1	1.2	
60歳代	234	15.4	32.9	27.4	6.4	33.8	0.0	
70歳代	183	18.0	21.3	24.6	3.3	21.3	0.0	
80歳代以上	38	10.5	10.5	15.8	5.3	10.5	0.0	

		問13 スポーツに関するボランティア活動に関わる為のきっかけ					
調査数		試合等のチケットの支給	グッズの支給	職場等でのボランティア休暇の付与	その他 ※	わからない	無回答
全体	1,006	16.3	5.3	15.4	6.0	30.3	3.6
年齢							
10歳代	25	20.0	8.0	8.0	8.0	32.0	4.0
20歳代	70	22.9	11.4	20.0	5.7	22.9	4.3
30歳代	134	26.9	5.2	29.9	7.5	32.1	2.2
40歳代	150	24.0	7.3	27.3	3.3	26.7	0.7
50歳代	166	19.9	7.2	19.9	4.2	27.1	0.6
60歳代	234	11.5	3.8	8.1	6.8	27.8	1.7
70歳代	183	6.0	1.6	2.2	4.4	39.3	8.2
80歳代以上	38	0.0	2.6	0.0	15.8	39.5	18.4

図表 「その他 ※」の回答内容

関わりたいと思わない(12)/時間・経済的に余裕があれば参加したい(7)/家族・子どもと関わりがあれば参加したい(6)/高齢のため参加できない、体力的に無理(6)/情報が提供されれば参加したい(4)/活動の対価(報酬)が必要(2)/誘われれば参加したい(2)/スポーツをしている人、また若い人は、ものすごく強い香料を使っている人が多いのでそばによりたくない(1)/スポーツ施設の充実(近隣に手頃に利用できるスポーツ施設がないため)(1)/なぜボランティアなんですか？(1)/ひざが治ったら(1)/モチベーションのアップ(1)/関わる能力がない(1)/交通費や昼食などが支給されること(経費がかからないこと)(1)/好きなスポーツに関わりたい(1)/自分にはスポーツより、日本語指導など違う分野でのボランティア活動が向いているし、実際、そちらの活動に加わっている(1)/自分にもできることがあるとわかれば(1)/動きではなく、見守り的な(1)/特定のスポーツに関心が向いたとき(1)

3. スポーツ施設・学校体育施設について

問 14 この1年間で利用した公共スポーツ施設はありますか。（当てはまるもの全てに○）

「どこも利用していない」が76.7%と最も高い

【性別】

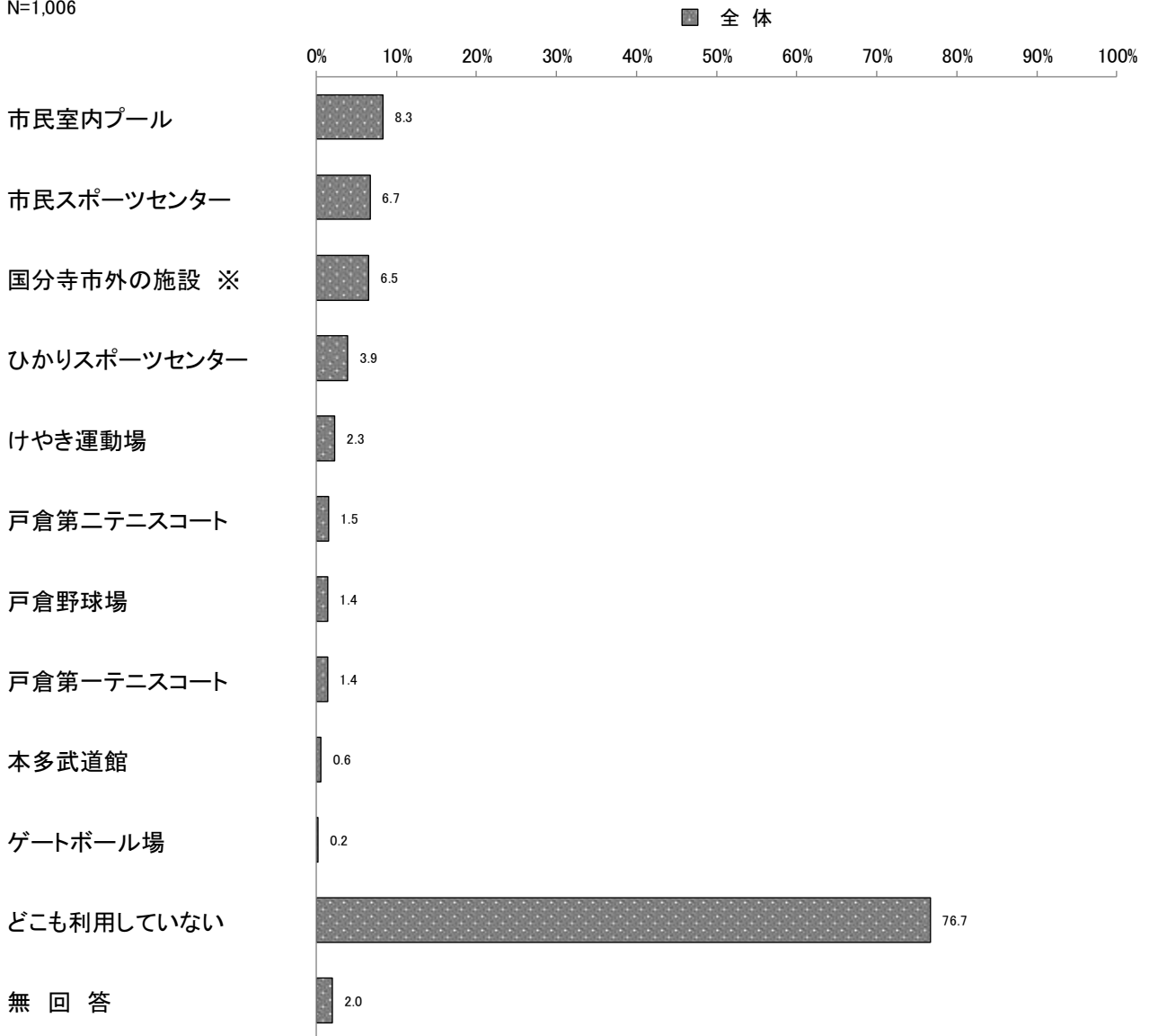
女性と男性いずれも「どこも利用していない」の割合が最も高くなっています。

【年齢】

いずれの年齢も「どこも利用していない」が最も高い傾向にあります。なお、ほかの年齢に比べて10歳代～20歳代は「国分寺市外の施設 ※」が高い傾向にあります。

図表 全体集計

N=1,006



（「国分寺市外の施設 ※」の詳細についてはP43に記載）

図表 性別集計 (「国分寺市外の施設 ※」の詳細については下記に記載)

	調査数	問14 この1年間で利用した公共スポーツ施設					
		市民スポーツセンター	ひかりスポーツセンター	市民室内プール	本多武道館	けやき運動場	戸倉野球場
全体	1,006	6.7	3.9	8.3	0.6	2.3	1.4
性別							
女性	544	6.6	3.7	7.4	0.9	1.8	0.7
男性	447	6.7	4.0	9.4	0.2	2.7	2.0
その他	3	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3

	調査数	問14 この1年間で利用した公共スポーツ施設					
		戸倉第一テニスコート	戸倉第二テニスコート	ゲートボール場	国分寺市外の施設 ※	どこも利用していない	無回答
全体	1,006	1.4	1.5	0.2	6.5	76.7	2.0
性別							
女性	544	0.9	1.1	0.0	5.0	80.0	1.5
男性	447	2.0	2.0	0.4	8.5	73.2	2.5
その他	3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0

図表 年齢別集計 (「国分寺市外の施設 ※」の詳細については下記に記載)

	調査数	問14 この1年間で利用した公共スポーツ施設						
		市民スポーツセンター	ひかりスポーツセンター	市民室内プール	本多武道館	けやき運動場	戸倉野球場	
全体	1,006	6.7	3.9	8.3	0.6	2.3	1.4	
年齢	10歳代	25	8.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20歳代	70	8.6	0.0	2.9	0.0	2.9	0.0
	30歳代	134	3.7	2.2	9.7	0.0	3.0	1.5
	40歳代	150	5.3	4.0	13.3	0.0	1.3	1.3
	50歳代	166	7.2	4.2	3.6	0.0	2.4	1.2
	60歳代	234	4.7	3.8	9.0	0.0	1.7	0.9
	70歳代	183	10.4	6.0	9.3	3.3	3.8	2.2
	80歳代以上	38	5.3	5.3	7.9	0.0	0.0	5.3

	調査数	問14 この1年間で利用した公共スポーツ施設						
		戸倉第一テニスコート	戸倉第二テニスコート	ゲートボール場	国分寺市外の施設 ※	どこも利用していない	無回答	
全体	1,006	1.4	1.5	0.2	6.5	76.7	2.0	
年齢	10歳代	25	0.0	0.0	0.0	16.0	84.0	0.0
	20歳代	70	1.4	0.0	0.0	12.9	74.3	4.3
	30歳代	134	0.0	0.0	0.0	3.7	79.1	2.2
	40歳代	150	0.7	0.7	0.0	7.3	77.3	0.7
	50歳代	166	1.8	1.8	0.6	7.2	81.9	0.0
	60歳代	234	1.3	2.6	0.0	5.1	80.3	0.4
	70歳代	183	2.7	2.2	0.5	6.0	67.2	3.3
	80歳代以上	38	2.6	2.6	0.0	0.0	71.1	13.2

図表 「国分寺市外の施設 ※」の回答内容

小平市(23)/府中市(7)/小金井市(4)/国立市(3)/立川市(2)/アクアブルー(1)/いきいきセンター(1)/オリンピックセンター(1)/キャンプフィールド(1)/フットサル場(川崎)(1)/依田窪プール(長野県)(1)/栗山公園スポーツセンター(1)/三鷹市大沢総合グラウンド(1)/昭島市民球場(1)/新座市野球場(1)/新宿区コスミックセンターと渋谷区西原スポーツセンター(1)/千代田区スポーツセンター→市内に利用できる柔道場がないので(1)/泉体育館(1)/谷保体育館(1)/中里グラウンド砂川支所北(1)/調布, たづくり会館(1)/品川区体育館(1)/文京総合体育館の卓球場(1)/妙正寺体育館(杉並区)(1)/民間スポーツジム(1)/野球場(1)

問 15 市立の小学校・中学校の体育館や校庭などがスポーツ施設(スポーツセンター・けやき運動場・戸倉野球場など)と同様に団体予約をして利用できることを知っていますか。(〇は1つ)

知っていたが、利用したことはない」が40.3%と最も高い

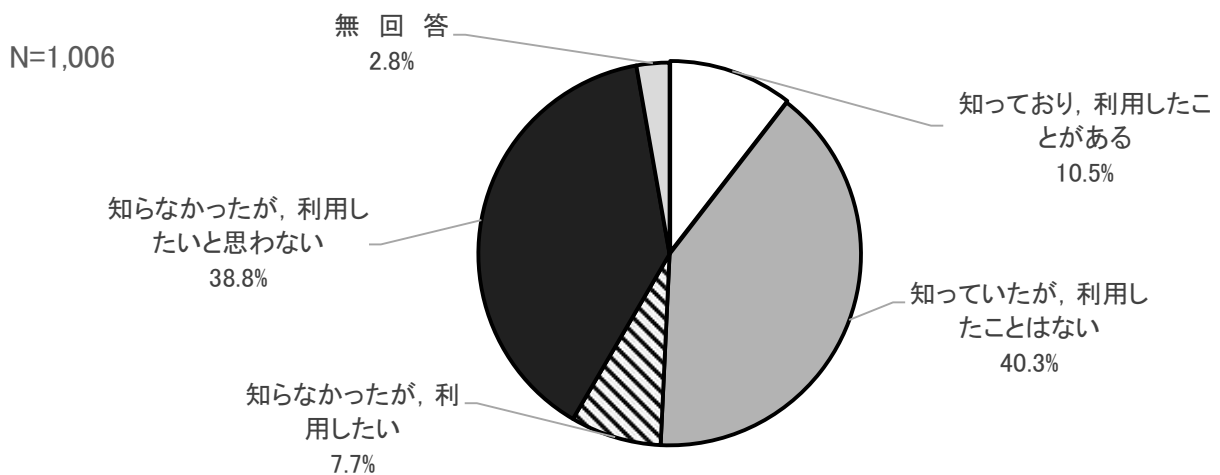
【性別】

女性と男性いずれも「知っていたが、利用したことはない」と「知らなかったが、利用したいと思わない」の割合が約4割となっています。

【年齢】

10歳代は「知っており、利用したことがある」、20歳代～30歳代は「知らなかったが、利用したいと思わない」、40歳代以上は「知っていたが、利用したことはない」が最も高い傾向にあります。なお、ほかの年齢に比べて20歳代は「知らなかったが、利用したい(17.1%)」が高くなっています。

図表 全体集計



図表 性別集計

		調査数	問15 市立小中学校の体育館や校庭の団体利用認知・状況				
			知っており、利用 したことがある	知っていたが、 利用したことはな い	知らなかったが、 利用したい	知らなかったが、 利用したいと思 わない	無 回 答
全 体		1,006	10.5	40.3	7.7	38.8	2.8
性別	女性	544	11.8	40.3	6.3	39.2	2.6
	男性	447	9.2	40.9	9.2	37.8	2.9
	その他	3	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0

図表 年齢別集計

		調査数	問15 市立小中学校の体育館や校庭の団体利用認知・状況				
			知っており、利用 したことがある	知っていたが、 利用したことはな い	知らなかったが、 利用したい	知らなかったが、 利用したいと思 わない	無 回 答
全 体		1,006	10.5	40.3	7.7	38.8	2.8
年 齢	10歳代	25	36.0	32.0	4.0	28.0	0.0
	20歳代	70	8.6	27.1	17.1	42.9	4.3
	30歳代	134	8.2	26.9	11.2	50.0	3.7
	40歳代	150	9.3	44.7	10.0	35.3	0.7
	50歳代	166	16.3	39.8	6.0	37.3	0.6
	60歳代	234	8.1	44.4	6.4	40.2	0.9
	70歳代	183	9.3	48.1	3.3	34.4	4.9
	80歳代以上	38	7.9	36.8	7.9	31.6	15.8

4. 国分寺市のスポーツ推進について

問 16 健康づくりやスポーツに関する講座・行事・イベントの中で、どのようなものならば参加したいと思いますか。（当てはまるもの全てに○）

「誰でも気軽に参加できるスポーツイベント（ウォーキング・ニュースポーツ体験など）」が38.7%と最も高い

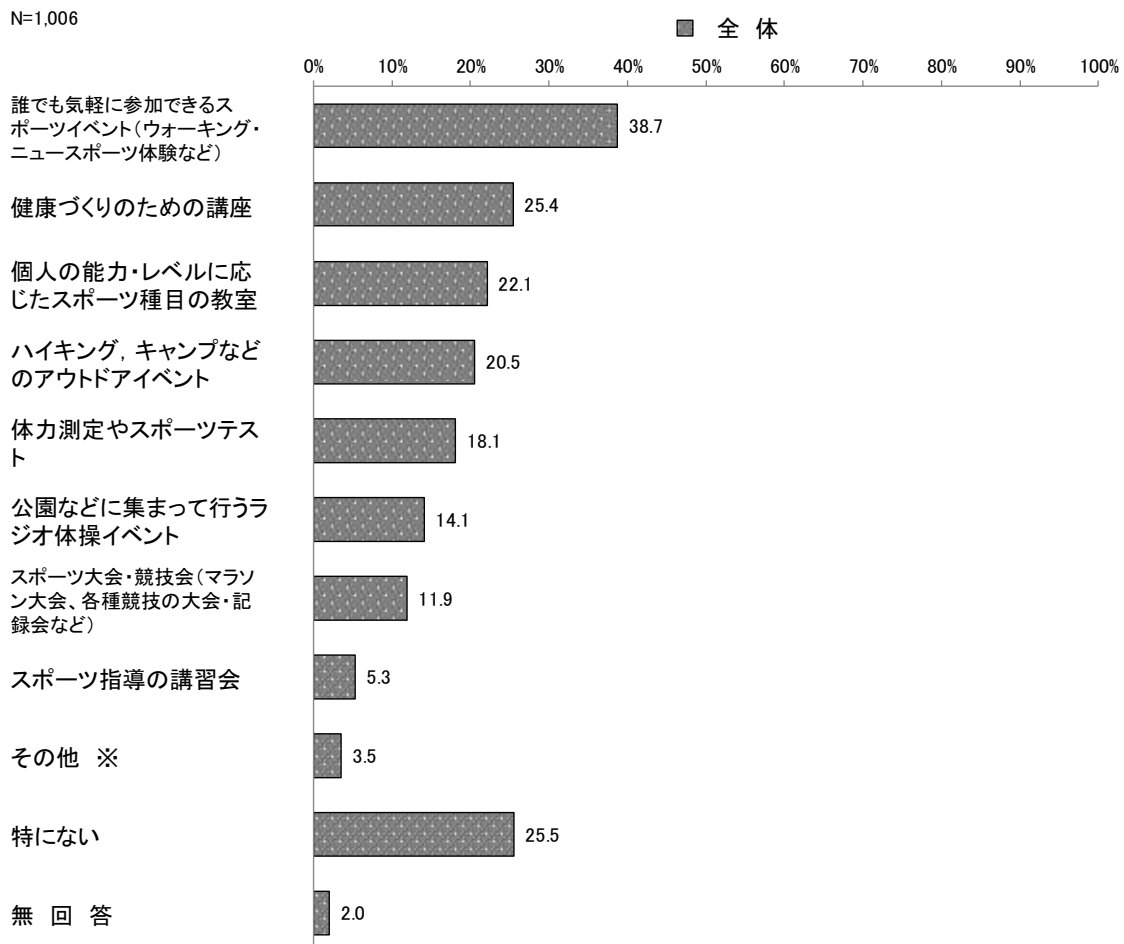
【性別】

女性と男性いずれも「誰でも気軽に参加できるスポーツイベント（ウォーキング・ニュースポーツ体験など）」の割合が最も高くなっています。なお、女性は男性に比べて「健康づくりのための講座（31.4%）」が高く、男性は女性に比べて「スポーツ大会・競技会（マラソン大会、各種競技の大会・記録会など）（18.3%）」が高くなっています。

【年齢】

10歳代～20歳代は「特にない」、30歳代以上は「誰でも気軽に参加できるスポーツイベント（ウォーキング・ニュースポーツ体験など）」が最も高い傾向にあります。なお、ほかの年齢に比べて10歳代～20歳代は「スポーツ大会・競技会（マラソン大会、各種競技の大会・記録会など）」、60歳代は「健康づくりのための講座」が高い傾向にあります。

図表 全体集計



（「その他 ※」の詳細についてはP47に記載）

図表 性別集計

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

		問16 参加したい健康づくりやスポーツに関する講座・行事・イベント						
		調査数	スポーツ大会・競技会(マラソン大会、各種競技の大会・記録会など)	誰でも気軽に参加できるスポーツイベント(ウォーキング・ニュースポーツ体験など)	公園などに集まって行うラジ体操イベント	体力測定やスポーツテスト	個人の能力・レベルに応じたスポーツ種目の教室	健康づくりのための講座
全体		1,006	11.9	38.7	14.1	18.1	22.1	25.4
性別	女性	544	7.0	41.2	17.6	16.9	23.5	31.4
	男性	447	18.3	35.6	9.8	19.7	20.1	18.3
	その他	3	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	66.7

		問16 参加したい健康づくりやスポーツに関する講座・行事・イベント					
		調査数	スポーツ指導の講習会	ハイキング、キャンプなどのアウトドアイベント	その他 ※	特にない	無回答
全体		1,006	5.3	20.5	3.5	25.5	2.0
性別	女性	544	3.7	21.0	3.9	23.9	1.7
	男性	447	7.2	20.1	2.5	27.5	2.2
	その他	3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0

図表 年齢別集計

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

		問16 参加したい健康づくりやスポーツに関する講座・行事・イベント						
		調査数	スポーツ大会・競技会(マラソン大会、各種競技の大会・記録会など)	誰でも気軽に参加できるスポーツイベント(ウォーキング・ニュースポーツ体験など)	公園などに集まって行うラジ体操イベント	体力測定やスポーツテスト	個人の能力・レベルに応じたスポーツ種目の教室	健康づくりのための講座
全体		1,006	11.9	38.7	14.1	18.1	22.1	25.4
年齢	10歳代	25	28.0	28.0	8.0	4.0	12.0	8.0
	20歳代	70	24.3	20.0	10.0	22.9	24.3	18.6
	30歳代	134	13.4	33.6	6.0	20.9	20.1	12.7
	40歳代	150	18.7	44.0	12.7	17.3	26.0	15.3
	50歳代	166	14.5	40.4	10.8	18.1	24.1	24.1
	60歳代	234	6.4	44.9	17.5	17.5	22.6	39.7
	70歳代	183	4.9	40.4	22.4	16.9	19.1	32.2
	80歳代以上	38	5.3	26.3	15.8	21.1	13.2	23.7

		問16 参加したい健康づくりやスポーツに関する講座・行事・イベント					
		調査数	スポーツ指導の講習会	ハイキング、キャンプなどのアウトドアイベント	その他 ※	特にない	無回答
全体		1,006	5.3	20.5	3.5	25.5	2.0
年齢	10歳代	25	0.0	8.0	4.0	40.0	0.0
	20歳代	70	4.3	20.0	2.9	31.4	4.3
	30歳代	134	4.5	26.9	6.7	28.4	2.2
	40歳代	150	6.7	28.0	4.7	22.7	0.7
	50歳代	166	5.4	19.9	3.0	24.7	0.0
	60歳代	234	6.0	17.1	1.7	23.5	0.4
	70歳代	183	4.9	17.5	1.6	25.7	2.2
	80歳代以上	38	2.6	15.8	5.3	21.1	18.4

図表 「その他 ※」の回答内容

家族・子どもと参加できるもの(8)/健康づくり講座(4)/ヨガ・ピラティスなど(3)/体操教室(2)/一人で参加できるもの・初心者向け講座(2)/上級者向け講座(1)/平日の昼間以外の日程で開催してほしい(1)/平日開催のもの(1)/同年代の人と交流できるもの(1)/サーフィン大会(1)/スキー(1)/個人から参加できる、楽しむためのバレーボール(1)/時間がとれないためどれも考えられない(1)/市内事業者(商工会、RCなども含む)の利害につながらない主催でのイベント(1)/市民ゴルフ大会(1)/年齢別のスポーツイベント(1)/楽しそうなイベント(1)/イベント参加は良いことです、でも気の合わない方とコミュニケーションをとるのは難しいと思っています(1)/現在、活動している(1)

問 17 健康づくりやスポーツを実施するために、どのような情報が必要ですか。（当てはまるもの全てに○）

「気軽に参加できる行事やイベントの案内」が49.1%と最も高い

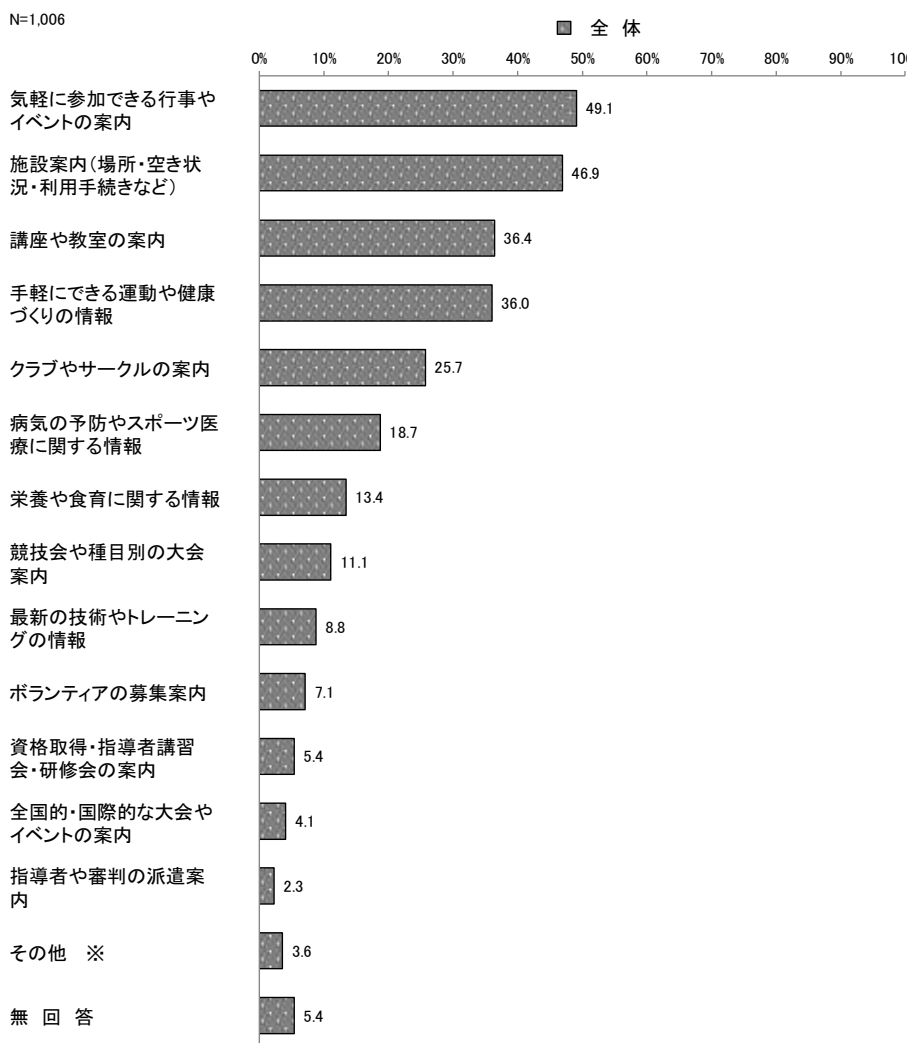
【性別】

女性は「気軽に参加できる行事やイベントの案内（52.4%）」が高く、男性は「施設案内（場所・空き状況・利用手続きなど）（54.4%）」が高くなっています。

【年齢】

10歳代は「気軽に参加できる行事やイベントの案内」、20歳代～40歳代は「施設案内（場所・空き状況・利用手続きなど）」、50歳代～70歳代は「気軽に参加できる行事やイベントの案内」、80歳代以上は「施設案内（場所・空き状況・利用手続きなど）」が最も高い傾向にあります。なお、ほかの年齢に比べて10歳代は「栄養や食育に関する情報」、30歳代～70歳代は「講座や教室の案内」、60歳代～70歳代は「手軽にできる運動や健康づくりの情報」、70歳代は「病気の予防やスポーツ医療に関する情報」が高い傾向にあります。以上のことから、健康づくりやスポーツを実施するために特に必要だと感じる情報には年齢、年齢層ごとに違いが見られます。

図表 全体集計



（「その他 ※」の詳細についてはP49に記載）

図表 性別集計

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

		問17 健康づくりやスポーツを実施するために必要な情報								
		調査数	施設案内(場所・空き状況・利用手続きなど)	講座や教室の案内	競技会や種目別の大会案内	気軽に参加できる行事やイベントの案内	資格取得・指導者講習会・研修会の案内	指導者や審判の派遣案内	ボランティアの募集案内	病気の予防やスポーツ医療に関する情報
全体		1,006	46.9	36.4	11.1	49.1	5.4	2.3	7.1	18.7
性別	女性	544	41.2	41.0	6.8	52.4	3.5	1.8	6.8	23.0
	男性	447	54.4	31.5	16.8	46.1	7.6	2.7	7.4	13.9
	その他	3	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0

		問17 健康づくりやスポーツを実施するために必要な情報								
		調査数	栄養や食育に関する情報	全国的・国際的な大会やイベントの案内	クラブやサークルの案内	手軽にできる運動や健康づくりの情報	最新の技術やトレーニングの情報	その他 ※	無回答	
全体		1,006	13.4	4.1	25.7	36.0	8.8	3.6	5.4	
性別	女性	544	17.5	3.7	25.7	41.2	7.7	2.8	5.3	
	男性	447	8.3	4.5	26.2	29.8	10.5	4.3	5.4	
	その他	3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	

図表 年齢別集計

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

		問17 健康づくりやスポーツを実施するために必要な情報								
		調査数	施設案内(場所・空き状況・利用手続きなど)	講座や教室の案内	競技会や種目別の大会案内	気軽に参加できる行事やイベントの案内	資格取得・指導者講習会・研修会の案内	指導者や審判の派遣案内	ボランティアの募集案内	病気の予防やスポーツ医療に関する情報
全体		1,006	46.9	36.4	11.1	49.1	5.4	2.3	7.1	18.7
年齢	10歳代	25	40.0	8.0	8.0	44.0	0.0	4.0	12.0	8.0
	20歳代	70	62.9	24.3	15.7	40.0	10.0	5.7	7.1	7.1
	30歳代	134	56.7	41.0	9.7	45.5	8.2	3.0	6.7	8.2
	40歳代	150	61.3	42.0	15.3	52.7	6.0	0.7	8.0	12.0
	50歳代	166	51.2	40.4	13.3	51.8	4.8	3.0	5.4	21.7
	60歳代	234	36.8	38.5	9.8	56.8	5.1	1.7	9.8	22.6
	70歳代	183	35.0	35.5	9.3	46.4	2.7	1.1	4.9	31.1
	80歳代以上	38	34.2	13.2	2.6	23.7	2.6	2.6	2.6	15.8

		問17 健康づくりやスポーツを実施するために必要な情報								
		調査数	栄養や食育に関する情報	全国的・国際的な大会やイベントの案内	クラブやサークルの案内	手軽にできる運動や健康づくりの情報	最新の技術やトレーニングの情報	その他 ※	無回答	
全体		1,006	13.4	4.1	25.7	36.0	8.8	3.6	5.4	
年齢	10歳代	25	24.0	0.0	12.0	32.0	0.0	12.0	4.0	
	20歳代	70	15.7	10.0	30.0	28.6	11.4	1.4	7.1	
	30歳代	134	12.7	6.0	22.4	20.1	11.9	2.2	3.0	
	40歳代	150	14.0	6.0	29.3	28.7	11.3	4.0	0.7	
	50歳代	166	11.4	2.4	27.7	35.5	14.5	6.6	2.4	
	60歳代	234	11.1	3.8	28.6	48.7	8.1	1.7	3.8	
	70歳代	183	16.4	2.2	23.5	43.7	2.7	2.2	9.8	
	80歳代以上	38	13.2	0.0	10.5	26.3	0.0	7.9	26.3	

図表 「その他 ※」の回答内容

特に必要なし(5)/イベント・教室ごとの年齢層の開示(2)/一般開放している場所、時間帯、子どもが利用できる場所、教室の案内(1)/自由に使える・無料の施設情報(1)/公共施設までの交通手段(1)/土、日以外に参加できる行事、情報(1)/レンタル設備等の情報(1)/各自が、運動しようと行動にうつせる教育・研修会のようなもの(意識を変えるもの)(1)/気軽に個人から参加できるバレーボール(1)/体育館がとてとりにくいシステム、もっと気軽に利用できるシステム必要(1)/情報過多です(1)/一人参加できる(1)/スポーツしない(1)/ただし平日昼間でないもの(1)/マラソン等は、上記なくてもできるから(1)/わからない(1)/関心がないし、集団での行動はする気がない(1)/器具の充実(1)/才能ある有望な者だけで、やればよろしい(1)/施設数と高齢者向けメニューの増設(1)/施設設備の充実(1)/内藤には施設がないので、つくってほしい(1)/わからない(1)/本人のやる気次第、施設やイベントに先輩風を吹かすような参加者がいるものは全て失敗すると思います(1)

問 18 あなたが健康づくりやスポーツに必要な情報を入手するために、国分寺市はどのようなことに取り組むべきだと感じますか。（当てはまるもの全てに○）

「市報による情報発信の充実」が 63.5%と最も高い

【性別】

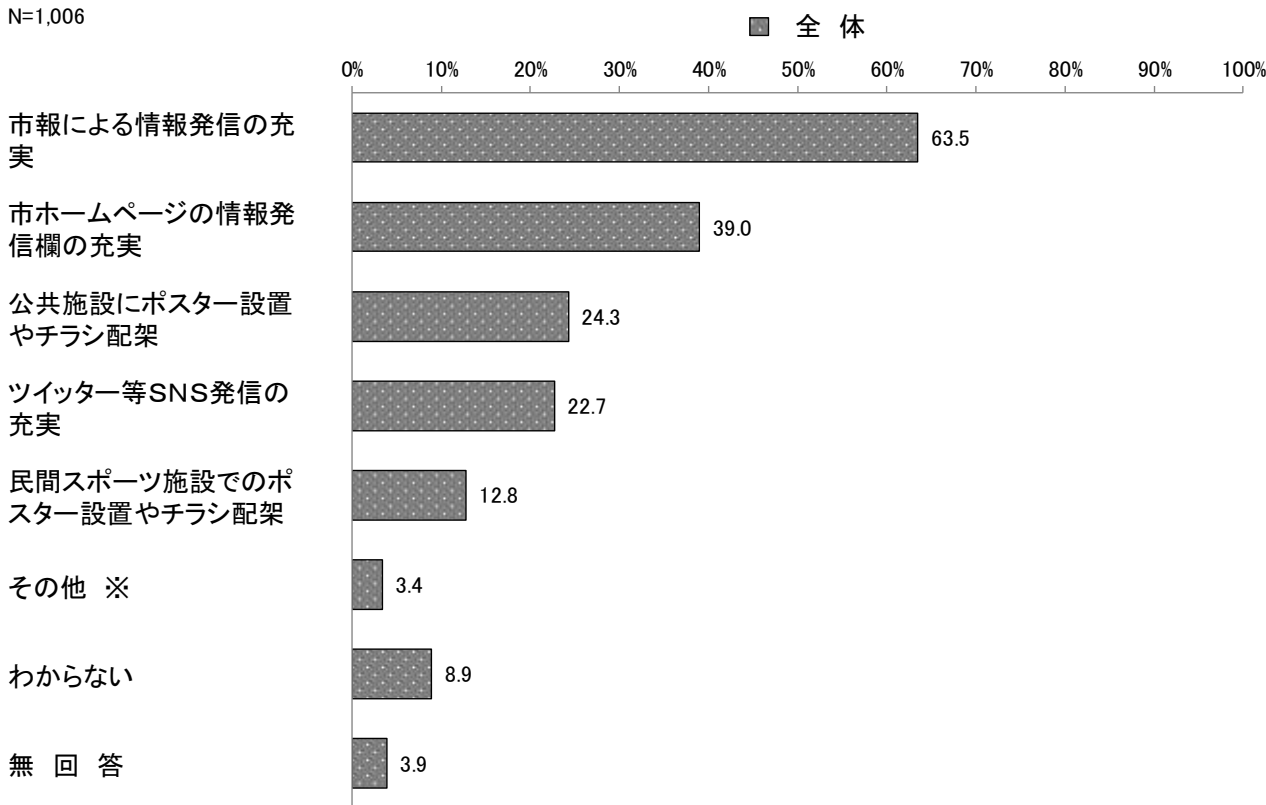
女性と男性いずれも「市報による情報発信の充実」の割合が最も高くなっていて、それ以外の選択肢も大きな差は見られません。

【年齢】

10 歳代～20 歳代は「ツイッター等 SNS 発信の充実」、30 歳代以上は「市報による情報発信の充実」が最も高い傾向にあります。なお、ほかの年齢に比べて 10 歳代は「民間スポーツ施設でのポスター設置やチラシ配架」、40 歳代～60 歳代は「市ホームページの情報発信欄の充実」が高い傾向にあります。以上のことから、健康づくりやスポーツに必要な情報を入手するために、国分寺市が取り組むべきだと特に感じることには年齢、年齢層ごとに違いが見られます。

図表 全体集計

N=1,006



（「その他 ※」の詳細についてはP51 に記載）

図表 性別集計

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

		問18 健康づくりやスポーツに必要な情報を入手するために、国分寺市が取り組むべきこと								
		調査数	市報による情報 発信の充実	公共施設にポス ター設置やチラ シ配架	市ホームページ の情報発信欄の 充実	ツイッター等SN S発信の充実	民間スポーツ施 設でのポスター 設置やチラシ配 架	その他 ※	わからない	無回答
全体		1,006	63.5	24.3	39.0	22.7	12.8	3.4	8.9	3.9
性別	女性	544	66.5	27.2	36.8	23.2	11.2	3.3	8.5	3.5
	男性	447	60.4	21.0	41.6	21.9	14.8	3.6	9.4	4.0
	その他	3	66.7	33.3	66.7	66.7	33.3	0.0	33.3	0.0

図表 年齢別集計

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

		問18 健康づくりやスポーツに必要な情報を入手するために、国分寺市が取り組むべきこと								
		調査数	市報による情報 発信の充実	公共施設にポス ター設置やチラ シ配架	市ホームページ の情報発信欄の 充実	ツイッター等SN S発信の充実	民間スポーツ施 設でのポスター 設置やチラシ配 架	その他 ※	わからない	無回答
全体		1,006	63.5	24.3	39.0	22.7	12.8	3.4	8.9	3.9
年齢	10歳代	25	40.0	20.0	20.0	52.0	20.0	0.0	4.0	4.0
	20歳代	70	31.4	25.7	27.1	57.1	10.0	2.9	15.7	4.3
	30歳代	134	52.2	29.1	30.6	39.6	17.2	3.7	9.0	3.0
	40歳代	150	66.7	24.7	51.3	34.7	14.7	5.3	6.0	0.7
	50歳代	166	60.8	21.1	48.8	21.7	14.5	4.2	9.0	1.2
	60歳代	234	75.6	24.8	50.4	10.7	11.5	3.0	8.1	1.7
	70歳代	183	71.0	23.5	24.0	4.4	10.4	1.6	10.9	8.2
	80歳代以上	38	65.8	21.1	10.5	0.0	5.3	5.3	7.9	18.4

図表 「その他 ※」の回答内容

駅など多くの人が集まる場所での広報(6)/ 不要, 現状で十分(3)/オンライン, リアルタイムの空き情報, 当日利用可能にしてほしい(2)/お祭り等でイベントをする(2)/ポスターやチラシから QR コードなどで, ウェブ上で確認したい(1)/Youtubeにトレーニング動画を上げる, ウォーキングコース紹介(1)/市民の健康増進のための周知, 啓発等(1)/手続きがシンプルなこと(1)/スポーツ施設の新設(1)/現在足を悪くしているため整形外科通院中(1)/特にない(1)/気軽に個人から参加できるバレーボールの場をなればつくってほしい, あればどこでできるのかおしえてほしい(1)/ウォーキング, ジョギング等が安心安全にできる道路環境, 自転車, 歩行者との差別化(1)/チームで定期的にできる環境がほしい(1)/スポーツができる施設の充実(1)/高齢者を大事に思う気持ち(1)/誰でも「平等に！」情報が得られるような取り組み(1)/老人の健康増進に配慮したスポーツ施設をつくってほしい, すでに体力が落ちている人が少しでも長く動けるような運動の仕方を広めてほしい(1)/市民の税金使ってまで, 取り組むべきでない(1)/国分寺駅の北側に色々な施設が集中しており, 利用しにくいので, 南側にももっと施設をつくってほしい, 新しい市役所に併設する, 民間による運営問わずです(1)/スポーツ施設の増築(1)/スポーツ施設の充実化(1)/市報を見やすく(1)/広告(1)/民間企業等との連携(1)/判別不能(1)

5. 障害者スポーツについて

問 19 障害者スポーツについて、参加・観戦したり、関わったりしたことはありますか。
(当てはまるもの全てに○)

「テレビやラジオ，新聞，パソコンなどで間接的に見たり聞いたりしたことがある」
が51.7%と最も高い

【性別】

女性と男性いずれも「テレビやラジオ，新聞，パソコンなどで間接的に見たり聞いたりしたことがある」の割合が最も高くなっていて，それ以外の選択肢は性別による大きな差は見られません。

【年齢】

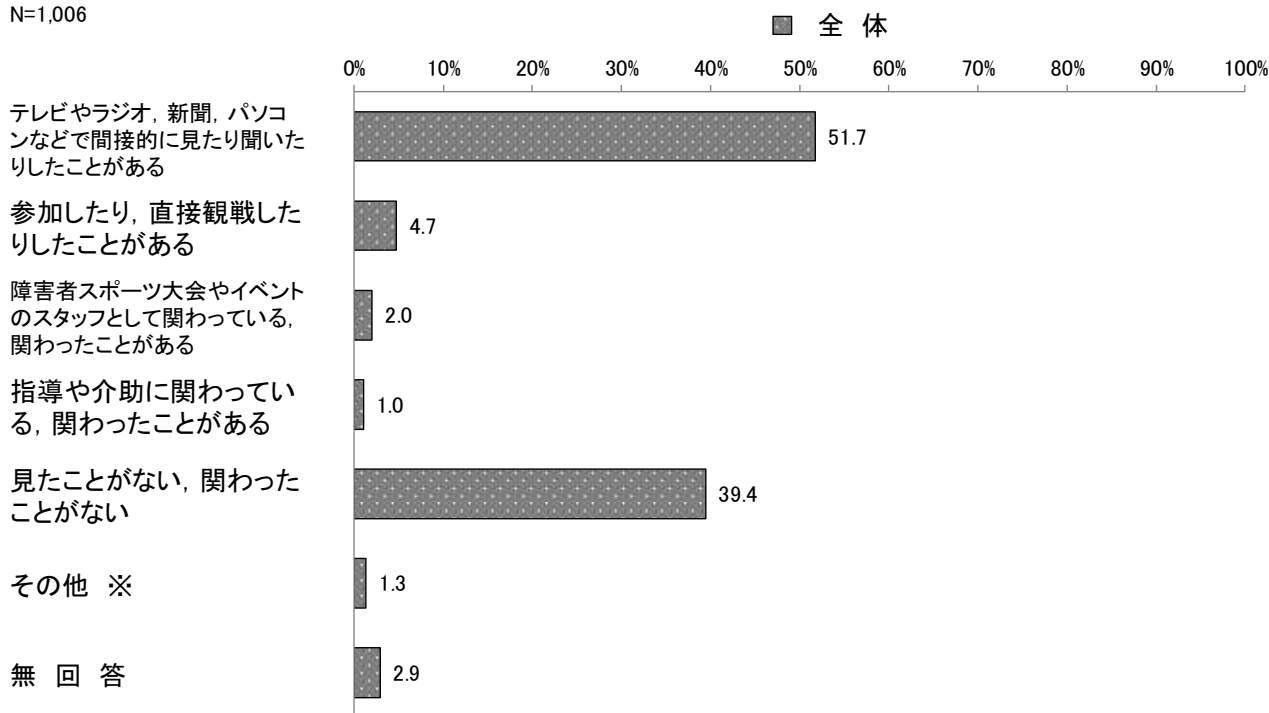
いずれの年齢も「テレビやラジオ，新聞，パソコンなどで間接的に見たり聞いたりしたことがある」が最も高い傾向にあります。なお，ほかの年齢に比べて10歳代は「参加したり，直接観戦したりしたことがある(16.0%)」が高くなっています。

【参考：平成28年との時系列比較】

平成28年の「テレビやラジオ，新聞，パソコンなどで間接的に見たり聞いたりしたことがある(41.9%)」に対して，令和2年は「テレビやラジオ，新聞，パソコンなどで間接的に見たり聞いたりしたことがある(51.7%)」と障害者スポーツの情報に触れた機会がある割合が高くなっています。

図表 全体集計

N=1,006



(「その他 ※」の詳細についてはP53に記載)

図表 性別集計

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

	調査数	問19 障害者スポーツへの関与状況							
		参加したり、直接観戦したりしたことがある	指導や介助に関わっている、関わったことがある	障害者スポーツ大会やイベントのスタッフとして関わっている、関わったことがある	テレビやラジオ、新聞、パソコンなどで間接的に見たり聞いたりしたことがある	見たことがない、関わったことがない	その他 ※	無回答	
全体	1,006	4.7	1.0	2.0	51.7	39.4	1.3	2.9	
性別	女性	544	4.2	0.4	2.2	55.3	37.5	1.5	2.4
	男性	447	5.4	1.8	1.8	47.9	41.2	1.1	3.1
	その他	3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0

図表 年齢別集計

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

	調査数	問19 障害者スポーツへの関与状況							
		参加したり、直接観戦したりしたことがある	指導や介助に関わっている、関わったことがある	障害者スポーツ大会やイベントのスタッフとして関わっている、関わったことがある	テレビやラジオ、新聞、パソコンなどで間接的に見たり聞いたりしたことがある	見たことがない、関わったことがない	その他 ※	無回答	
全体	1,006	4.7	1.0	2.0	51.7	39.4	1.3	2.9	
年齢	10歳代	25	16.0	0.0	8.0	52.0	36.0	0.0	0.0
	20歳代	70	5.7	1.4	1.4	57.1	31.4	0.0	4.3
	30歳代	134	2.2	0.7	0.7	49.3	44.0	0.7	3.0
	40歳代	150	5.3	0.7	3.3	47.3	44.7	0.7	1.3
	50歳代	166	7.2	1.2	2.4	55.4	35.5	1.8	0.0
	60歳代	234	3.0	0.9	0.9	54.7	40.2	1.3	0.4
	70歳代	183	4.4	0.5	2.7	51.4	39.3	1.6	4.9
	80歳代以上	38	2.6	2.6	0.0	34.2	34.2	5.3	23.7

参考

時系列比較

	調査数	参加したり、直接観戦したりしたことがある	指導や介助に関わっている、関わったことがある	障害者スポーツ大会やイベントのスタッフとして関わっている、関わったことがある	テレビやラジオ、新聞、パソコンなどで間接的に見たり聞いたりしたことがある	見たことがない、関わったことがない	その他 ※	無回答	
		全体	平成28年	279	3.2	2.2	0.4	41.9	43.0
	令和2年	1,006	4.7	1.0	2.0	51.7	39.4	1.3	2.9
女性	平成28年	163	3.7	3.1	0.6	44.8	39.3	1.8	11.0
	令和2年	544	4.2	0.4	2.2	55.3	37.5	1.5	2.4
男性	平成28年	114	2.6	0.9	0.0	38.6	49.1	0.9	9.6
	令和2年	447	5.4	1.8	1.8	47.9	41.2	1.1	3.1
その他	平成28年	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	令和2年	3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

図表 「その他 ※」の回答内容

学校で体験する機会があった(1)/障害者施設で、野球などを一緒にしていた(1)/障害者スポーツセンターで働いていた(1)/パラリンピックのチケットが当たり、観戦予定あり(1)/指導者研修会の視察(1)/見たことはあるが、関わったことはない(1)/テレビで(1)/ 判別不能(1)

問 20 障害者スポーツに対する理解を深めるためには、何が重要だと思いますか。
(当てはまるもの全てに○)

「学校における福祉教育授業，障害者スポーツの体験授業」が44.8%と最も高い

【性別】

女性と男性いずれも「学校における福祉教育授業，障害者スポーツの体験授業」の割合が最も高くなっています。なお，女性は男性に比べて「障害のある人とない人が共に地域活動に参加（43.0%）」が高くなっています。

【年齢】

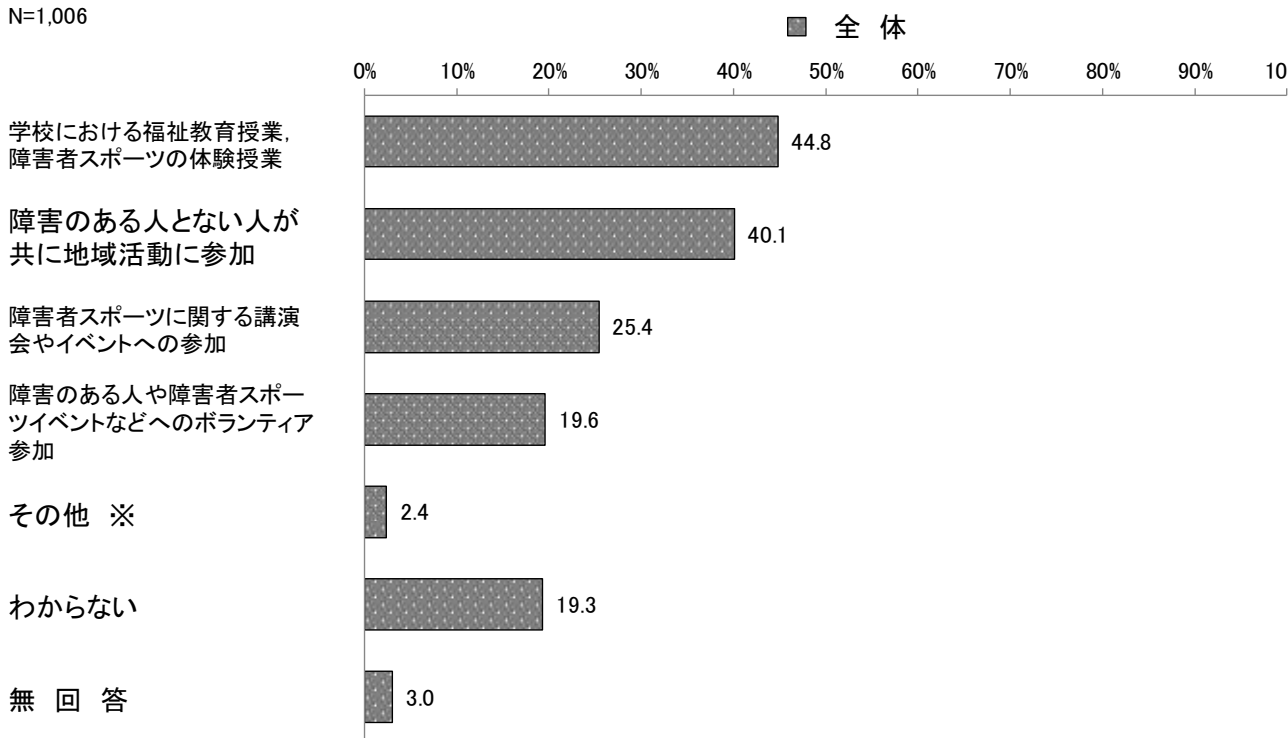
10歳代～60歳代は「学校における福祉教育授業，障害者スポーツの体験授業」，70歳代以上は「障害のある人とない人が共に地域活動に参加」が最も高い傾向にあります。なお，ほかの年齢に比べて10歳代は「障害のある人や障害者スポーツイベントなどへのボランティア参加」，40歳代～60歳代は「障害のある人とない人が共に地域活動に参加」，60歳代は「障害者スポーツに関する講演会やイベントへの参加」が高い傾向にあります。

【参考：平成28年との時系列比較】

令和2年は平成28年に比べ「学校における福祉教育授業，障害者スポーツの体験授業（44.8%）」，「障害のある人とない人が共に地域活動に参加（40.1%）」が高くなっています。

図表 全体集計

N=1,006



（「その他 ※」の詳細についてはP55に記載）

図表 性別集計

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

		問20 障害者スポーツに対する理解を深めるために必要なこと							
		調査数	障害者スポーツに関する講演会やイベントへの参加	障害のある人や障害者スポーツイベントなどへのボランティア参加	学校における福祉教育授業、障害者スポーツの体験授業	障害のある人とない人が共に地域活動に参加	その他 ※	わからない	無回答
全体		1,006	25.4	19.6	44.8	40.1	2.4	19.3	3.0
性別	女性	544	24.8	19.9	51.8	43.0	2.0	16.2	2.8
	男性	447	26.4	19.5	36.7	36.5	2.9	22.8	2.9
	その他	3	33.3	33.3	66.7	66.7	0.0	33.3	0.0

図表 年齢別集計

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

		問20 障害者スポーツに対する理解を深めるために必要なこと							
		調査数	障害者スポーツに関する講演会やイベントへの参加	障害のある人や障害者スポーツイベントなどへのボランティア参加	学校における福祉教育授業、障害者スポーツの体験授業	障害のある人とない人が共に地域活動に参加	その他 ※	わからない	無回答
全体		1,006	25.4	19.6	44.8	40.1	2.4	19.3	3.0
年齢	10歳代	25	28.0	32.0	56.0	24.0	0.0	12.0	0.0
	20歳代	70	24.3	20.0	58.6	28.6	0.0	12.9	4.3
	30歳代	134	19.4	16.4	57.5	36.6	3.0	17.2	3.0
	40歳代	150	25.3	18.0	51.3	46.7	4.0	14.7	0.7
	50歳代	166	26.5	23.5	47.6	45.2	2.4	15.7	0.0
	60歳代	234	33.8	20.5	44.9	41.0	3.0	18.8	0.4
	70歳代	183	21.3	16.9	26.8	39.3	0.5	30.1	7.1
	80歳代以上	38	15.8	21.1	18.4	36.8	2.6	28.9	18.4

参考

時系列比較		参考							
調査年	調査数	障害者スポーツに関する講演会やイベントへの参加	障害のある人や障害者スポーツイベントなどへのボランティア	学校における福祉教育授業、障害者スポーツの体験授業	福祉施設の地域住民への開放	障害のある人とない人が共に地域活動に参加	その他	わからない	無回答
平成28年調査	279	24.7	19.7	34.8	11.1	26.2	4.7	26.9	7.2
女性	163	22.1	22.7	38.7	11.0	252.2	5.5	24.5	6.7
男性	114	28.9	15.8	29.8	11.4	28.1	3.5	30.7	6.1
その他	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
令和2年調査	1,006	25.4	19.6	44.8	「福祉施設の地域住民への開放」の地域調査項目なし	40.1	2.4	19.3	3.0
女性	544	24.8	19.9	51.8		43.0	2.0	16.2	2.8
男性	447	26.4	19.5	36.7		36.5	2.9	22.8	2.9
その他	3	33.3	33.3	66.7		66.7	0.0	33.3	0.0

注)「福祉施設の地域住民への開放」は平成28年のみの選択肢。「障害者スポーツに関する講演会やイベントへの参加」は令和2年のみの選択肢で、平成28年では「障害者スポーツに関する講演会の開催や情報提供を行う」という選択肢。
(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

図表 「その他 ※」の回答内容

障害者スポーツに関する内容をメディアで取り上げる(5)/どんな障害者スポーツがあるかの情報発信(5)/障害のある方みんなが積極的に参加できるような啓蒙が必要(3)/市民スポーツ大会で障害者と健常者が一緒に参加できるようにする(1)/障害者スポーツでプロチームをつくる(リーグ)(1)/健常者にも同じルールで体験させてみる(1)/パラリンピック等大会の観戦(1)/無料チケットの配布(1)/私がないのか、世間一般になのか不明なので答えられない(1)/そっとしておいてあげなさい(1)/健常者が自由にスポーツのできる環境の整備、パラアスリートはスポーツに打ち込める環境があるのに、健常者でもそのような環境にない人が多数いること(1)/無理をして理解を深める必要はないと考えます、障害者スポーツが見て面白ければ自然と興味は湧くのではないのでしょうか(1)/判別不能(1)

6. 新型コロナウイルス感染拡大を防ぐための外出自粛期間中の運動・スポーツについて

問 21 外出自粛期間中は運動不足を感じましたか。(〇は1つ)

「はい」が 72.9%

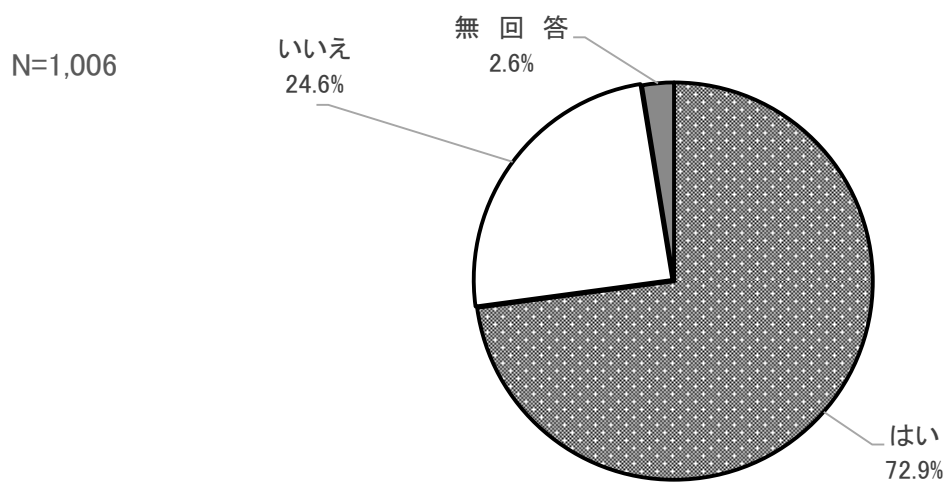
【性別】

女性は「はい」が 76.7%に対して、男性は 68.5%となっていて、女性の方が高くなっています。

【年齢】

いずれの年齢も「はい」が高い傾向にあります。

図表 全体集計



図表 性別集計

		調査数	問21 外出自粛期間中の運動不足		
			はい	いいえ	無回答
全体		1,006	72.9	24.6	2.6
性別	女性	544	76.7	20.2	3.1
	男性	447	68.5	29.8	1.8
	その他	3	66.7	33.3	0.0

図表 年齢別集計

		調査数	問21 外出自粛期間中の運動不足		
			はい	いいえ	無回答
全体		1,006	72.9	24.6	2.6
年齢	10歳代	25	84.0	16.0	0.0
	20歳代	70	75.7	22.9	1.4
	30歳代	134	73.9	23.1	3.0
	40歳代	150	75.3	24.0	0.7
	50歳代	166	73.5	25.3	1.2
	60歳代	234	68.8	29.5	1.7
	70歳代	183	74.9	19.7	5.5
	80歳代以上	38	57.9	34.2	7.9

問 22 外出自粛期間中は健康維持のための運動やスポーツへの関心が高まりましたか。(○は1つ)

「はい」が61.7%

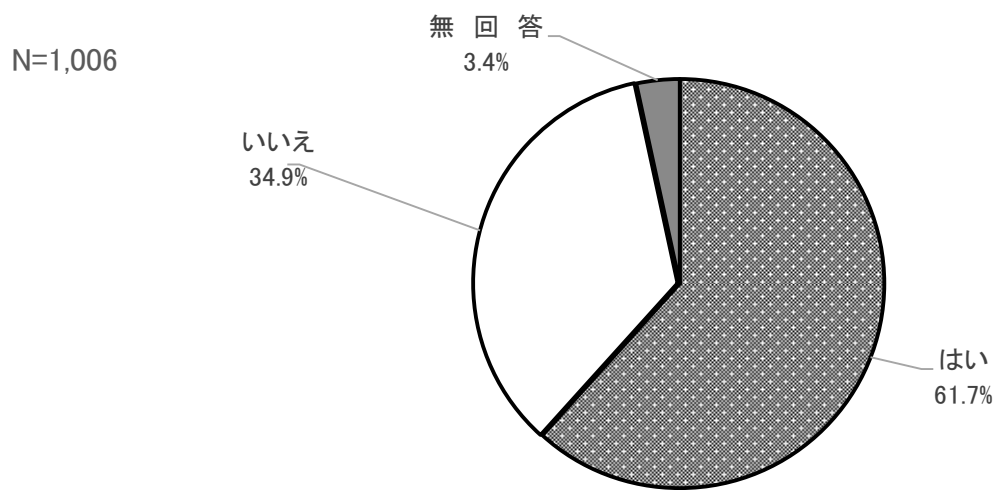
【性別】

女性と男性いずれも「はい」が高くなっていて、性別による大きな差は見られません。

【年齢】

10歳代~70歳代は「はい」、80歳代以上は「いいえ」が高い傾向にあります。ほかの年齢に比べて、20歳代は「はい(78.6%)」が高くなっています。

図表 全体集計



図表 性別集計

		調査数	問22 外出自粛期間中の運動やスポーツへの関心		
			はい	いいえ	無回答
全体		1,006	61.7	34.9	3.4
性別	女性	544	63.6	32.4	4.0
	男性	447	59.7	38.3	2.0
	その他	3	66.7	33.3	0.0

図表 年齢別集計

		調査数	問22 外出自粛期間中の運動やスポーツへの関心		
			はい	いいえ	無回答
全体		1,006	61.7	34.9	3.4
年齢	10歳代	25	52.0	48.0	0.0
	20歳代	70	78.6	20.0	1.4
	30歳代	134	54.5	42.5	3.0
	40歳代	150	66.7	32.7	0.7
	50歳代	166	59.6	38.6	1.8
	60歳代	234	60.7	36.3	3.0
	70歳代	183	65.6	27.9	6.6
	80歳代以上	38	39.5	50.0	10.5

問 23 外出自粛期間中は健康維持のためのスポーツを実施しましたか (〇は1つ)

「はい」が 59.2%

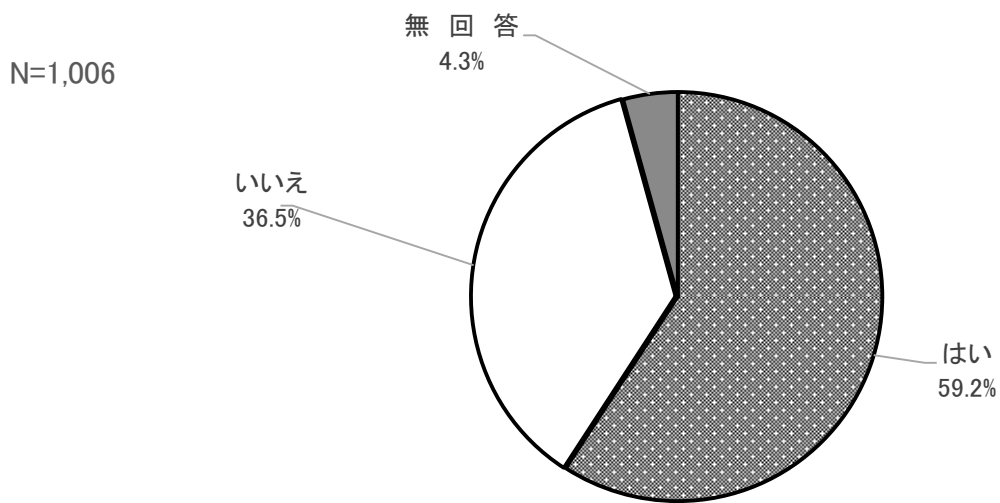
【性別】

女性と男性いずれも「はい」が高くなっていて、性別による大きな差は見られません。

【年齢】

いずれの年齢も「はい」が高い傾向にあります。ほかの年齢に比べて、30歳代の「はい(49.3%)」と80歳代以上の「はい(47.4%)」が低くなっており、「はい」と「いいえ」の差が小さくなっています。

図表 全体集計



図表 性別集計

		調査数	問23 外出自粛期間中のスポーツ実施状況		
			はい	いいえ	無回答
全体		1,006	59.2	36.5	4.3
性別	女性	544	57.9	37.7	4.4
	男性	447	60.6	35.3	4.0
	その他	3	100.0	0.0	0.0

図表 年齢別集計

		調査数	問23 外出自粛期間中のスポーツ実施状況		
			はい	いいえ	無回答
全体		1,006	59.2	36.5	4.3
年齢	10歳代	25	64.0	36.0	0.0
	20歳代	70	65.7	31.4	2.9
	30歳代	134	49.3	47.8	3.0
	40歳代	150	58.0	40.0	2.0
	50歳代	166	60.8	36.7	2.4
	60歳代	234	64.5	33.3	2.1
	70歳代	183	59.0	31.1	9.8
	80歳代以上	38	47.4	36.8	15.8

※問 24-1～問 24-2までは問 23 で「はい」(スポーツを実施している)と回答した人のみの割合です。
 問 24-1 実施したスポーツのうち、実施した回数が多いものは何ですか。(〇は3つまで)

「散歩・ウォーキング」が68.6%と最も高い

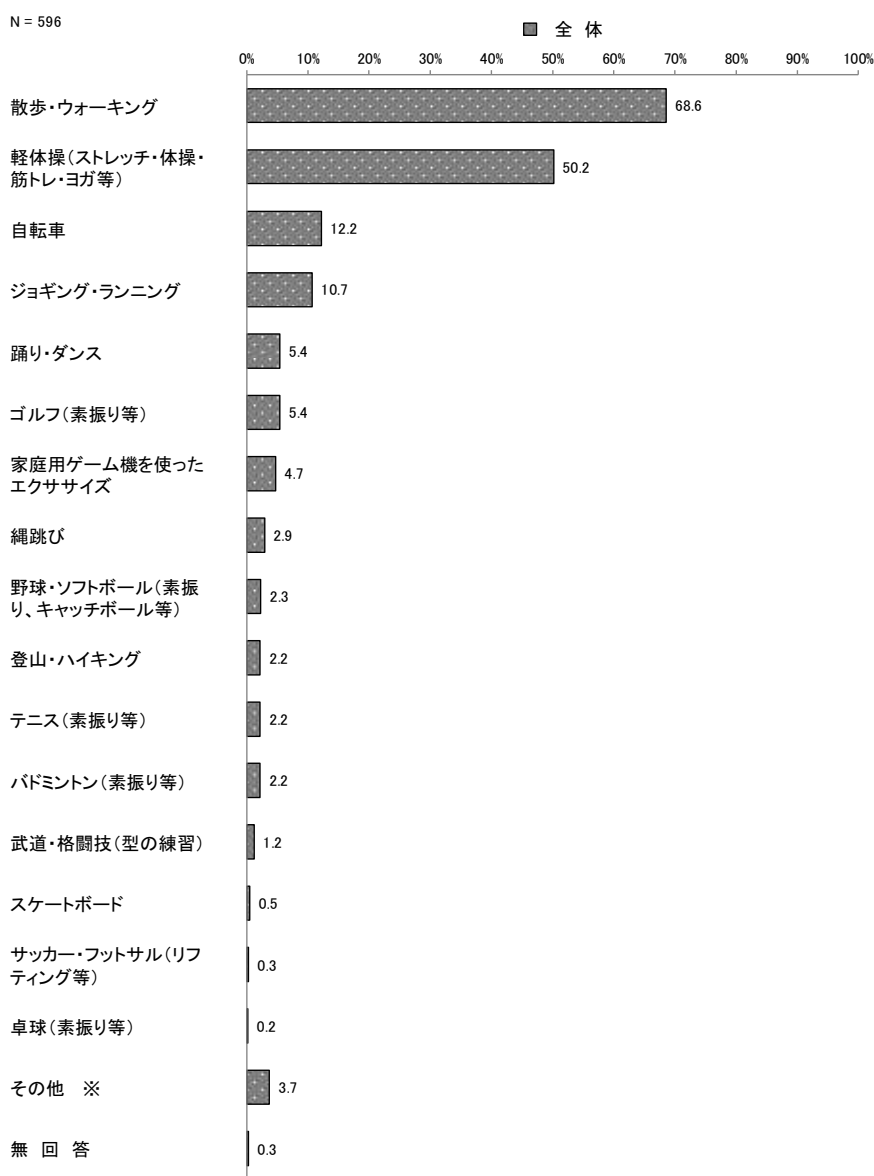
【性別】

女性と男性いずれも「散歩・ウォーキング」の割合が最も高くなっています。なお、女性は男性に比べて「軽体操(ストレッチ・体操・筋トレ・ヨガ等)(61.0%)」が高くなっています。

【年齢】

10歳代は「散歩・ウォーキング」、20歳代は「軽体操(ストレッチ・体操・筋トレ・ヨガ等)」, 30歳代は「散歩・ウォーキング」、40歳代は「軽体操(ストレッチ・体操・筋トレ・ヨガ等)」, 50歳代以上は「散歩・ウォーキング」が最も高い傾向にあります。なお、ほかの年齢に比べて10歳代は「家庭用ゲーム機を使ったエクササイズ(18.8%)」が高くなっています。

図表 全体集計



（「その他 ※」の詳細についてはP63に記載）

図表 性別集計

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

		問24-1 実施した回数が多いスポーツ									
		調査数	散歩・ウォーキング	軽体操(ストレッチ・体操・筋トレ・ヨガ等)	踊り・ダンス	ジョギング・ランニング	登山・ハイキング	自転車	ゴルフ(素振り等)	テニス(素振り等)	卓球(素振り等)
全体		596	68.6	50.2	5.4	10.7	2.2	12.2	5.4	2.2	0.2
性別	女性	315	71.7	61.0	8.9	3.8	0.6	12.4	1.0	1.0	0.0
	男性	271	65.3	36.9	1.1	19.2	4.1	12.2	10.7	3.7	0.4
	その他	3	66.7	66.7	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0

		問24-1 実施した回数が多いスポーツ									
		調査数	バドミントン(素振り等)	サッカー・フットサル(リフティング等)	野球・ソフトボール(素振り、キャッチボール等)	武道・格闘技(型の練習)	縄跳び	スケートボード	家庭用ゲーム機を使ったエクササイズ	その他 ※	無回答
全体		596	2.2	0.3	2.3	1.2	2.9	0.5	4.7	3.7	0.3
性別	女性	315	3.2	0.0	0.3	0.6	4.1	0.0	7.0	2.9	0.3
	男性	271	1.1	0.7	4.4	1.8	1.5	1.1	1.8	4.8	0.4
	その他	3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

図表 年齢別集計

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

		問24-1 実施した回数が多いスポーツ									
		調査数	散歩・ウォーキング	軽体操(ストレッチ・体操・筋トレ・ヨガ等)	踊り・ダンス	ジョギング・ランニング	登山・ハイキング	自転車	ゴルフ(素振り等)	テニス(素振り等)	卓球(素振り等)
全体		596	68.6	50.2	5.4	10.7	2.2	12.2	5.4	2.2	0.2
年齢	10歳代	16	62.5	37.5	0.0	12.5	0.0	18.8	0.0	0.0	0.0
	20歳代	46	32.6	60.9	10.9	17.4	2.2	10.9	0.0	0.0	0.0
	30歳代	66	69.7	59.1	13.6	15.2	1.5	12.1	0.0	1.5	0.0
	40歳代	87	55.2	59.8	10.3	16.1	1.1	14.9	0.0	1.1	0.0
	50歳代	101	67.3	49.5	3.0	14.9	3.0	10.9	4.0	0.0	0.0
	60歳代	151	78.1	44.4	2.0	8.6	2.6	11.9	6.0	2.6	0.7
	70歳代	108	80.6	47.2	1.9	0.9	2.8	12.0	14.8	4.6	0.0
	80歳代以上	18	83.3	27.8	5.6	5.6	0.0	11.1	16.7	11.1	0.0

		問24-1 実施した回数が多いスポーツ									
		調査数	バドミントン(素振り等)	サッカー・フットサル(リフティング等)	野球・ソフトボール(素振り、キャッチボール等)	武道・格闘技(型の練習)	縄跳び	スケートボード	家庭用ゲーム機を使ったエクササイズ	その他 ※	無回答
全体		596	2.2	0.3	2.3	1.2	2.9	0.5	4.7	3.7	0.3
年齢	10歳代	16	12.5	6.3	12.5	6.3	0.0	0.0	18.8	0.0	0.0
	20歳代	46	0.0	0.0	8.7	2.2	8.7	0.0	6.5	4.3	0.0
	30歳代	66	0.0	0.0	4.5	0.0	3.0	1.5	3.0	9.1	0.0
	40歳代	87	5.7	0.0	2.3	0.0	4.6	1.1	8.0	2.3	0.0
	50歳代	101	4.0	1.0	0.0	3.0	5.0	0.0	3.0	3.0	0.0
	60歳代	151	1.3	0.0	1.3	0.7	1.3	0.7	3.3	3.3	0.7
	70歳代	108	0.0	0.0	0.9	0.9	0.0	0.0	3.7	0.9	0.9
	80歳代以上	18	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0

図表 「その他 ※」の回答内容

Youtubeを使ったエクササイズ、筋トレ(3)/ルームランナー・ルームウォーカー(3)/器具を使った運動(3)/ランポリン(2)/ステップ器具を使った昇降運動(2)/なわとび(2)/筋トレ(2)/ストレッチ(2)/DVDでのエクササイズ(1)/庭・手入れ(1)/車で日帰りで、こんでいない山への登山(1)/足が痛くてできません(1)/水中ウォーキング(1)/輪投げ(1)/ラジオ体操(1)/任天堂スイッチでフィットボクシング(1)

問 24-2 スポーツを実施する際、利用したものはありますか。（当てはまるもの全てに○）

「利用していない」が40.8%と最も高い

【性別】

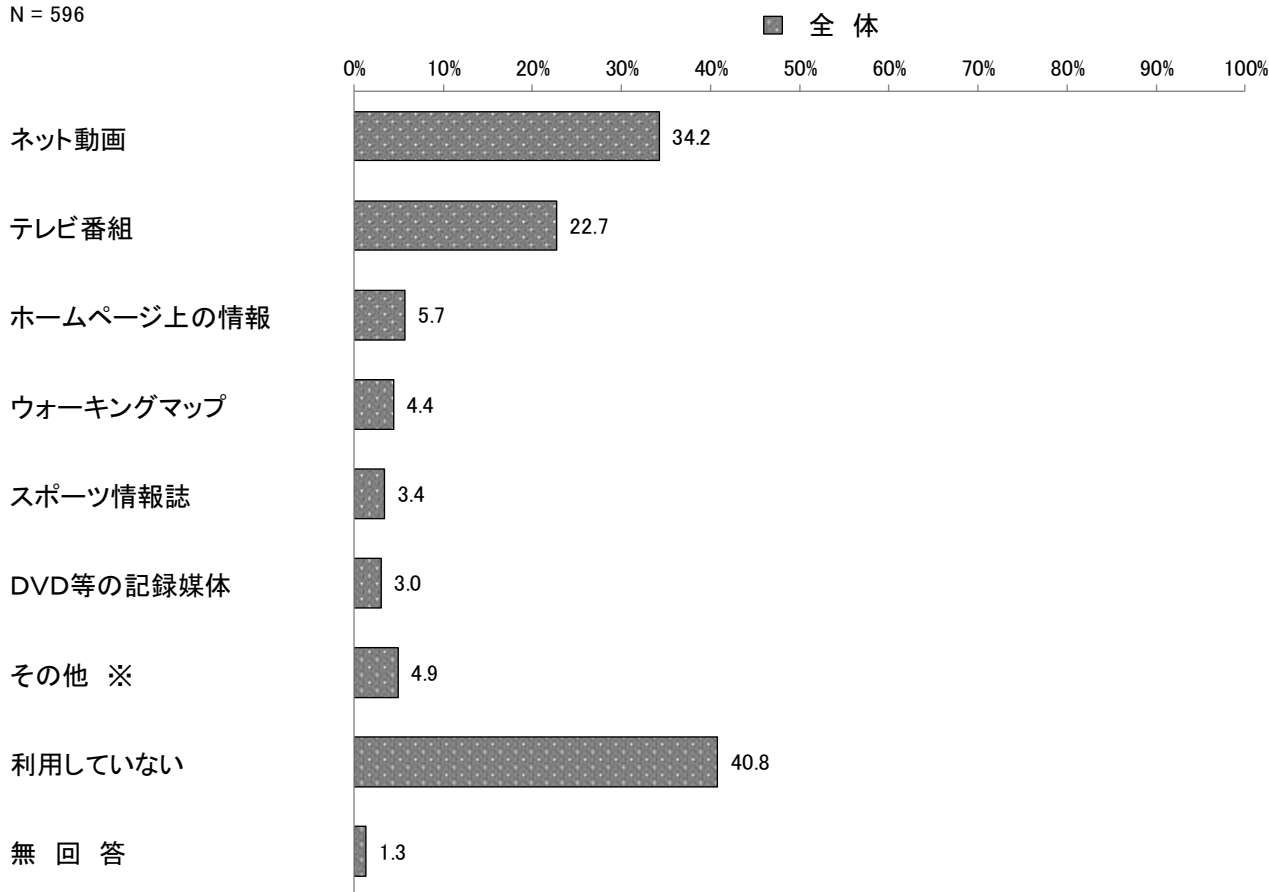
女性は「ネット動画（41.6%）」が最も高く、男性は「利用していない（51.7%）」が最も高くなっています。

【年齢】

10歳代は「利用していない」、20歳代～50歳代は「ネット動画」、60歳代以上は「利用していない」が最も高い傾向にあります。なお、ほかの年齢に比べて70歳代以上は「テレビ番組」が高い傾向にあります。

図表 全体集計

N = 596



（「その他 ※」の詳細についてはP65に記載）

図表 性別集計

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

		調査数	問24-2 スポーツを実施する際利用したもの								
			テレビ番組	ネット動画	DVD等の記録媒体	スポーツ情報誌	ウォーキングマップ	ホームページ上の情報	その他 ※	利用していない	無回答
全体		596	22.7	34.2	3.0	3.4	4.4	5.7	4.9	40.8	1.3
性別	女性	315	26.7	41.6	2.9	1.9	3.8	3.8	4.8	32.4	1.9
	男性	271	17.3	24.7	3.3	5.2	5.2	8.1	5.2	51.7	0.7
	その他	3	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

図表 年齢別集計

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

		調査数	問24-2 スポーツを実施する際利用したもの								
			テレビ番組	ネット動画	DVD等の記録媒体	スポーツ情報誌	ウォーキングマップ	ホームページ上の情報	その他 ※	利用していない	無回答
全体		596	22.7	34.2	3.0	3.4	4.4	5.7	4.9	40.8	1.3
年齢	10歳代	16	6.3	31.3	0.0	0.0	6.3	0.0	6.3	56.3	0.0
	20歳代	46	17.4	60.9	0.0	2.2	0.0	6.5	2.2	34.8	0.0
	30歳代	66	4.5	57.6	1.5	0.0	1.5	6.1	4.5	30.3	0.0
	40歳代	87	18.4	51.7	5.7	3.4	5.7	4.6	5.7	27.6	1.1
	50歳代	101	14.9	45.5	1.0	3.0	5.0	7.9	4.0	40.6	1.0
	60歳代	151	29.1	18.5	4.0	4.0	6.0	7.9	4.6	47.0	0.0
	70歳代	108	37.0	11.1	2.8	4.6	3.7	1.9	6.5	48.1	3.7
	80歳代以上	18	38.9	5.6	11.1	11.1	5.6	5.6	5.6	50.0	11.1

図表 「その他 ※」の回答内容

アプリ(Zoom, ステップカウンター等)(7)/ラジオ(5)/書籍(3)/新聞・タウン誌(2)/SNS・ネット情報(2)/ゲーム機(2)/講習会(1)/市報(1)/直接指導(コロナ対策をしながら)(1)/日本ウォーキング協会々員(1)/オートテニス場(1)/スポーツ機器(1)/感染防止対策情報, マスク, 手洗, うがい習慣(1)/民間スポーツ施設パンフレット(1)/民間のスポーツジム(1)

※問 25 は問 23 で「いいえ」(スポーツを実施していない)と回答した人のみの割合です。

問 25 外出自粛期間中にどうすればスポーツを実施できましたか。(当てはまるもの全てに○)

「仕事・家事・育児・介護の負担が減れば」が 35.7%と最も高い

【性別】

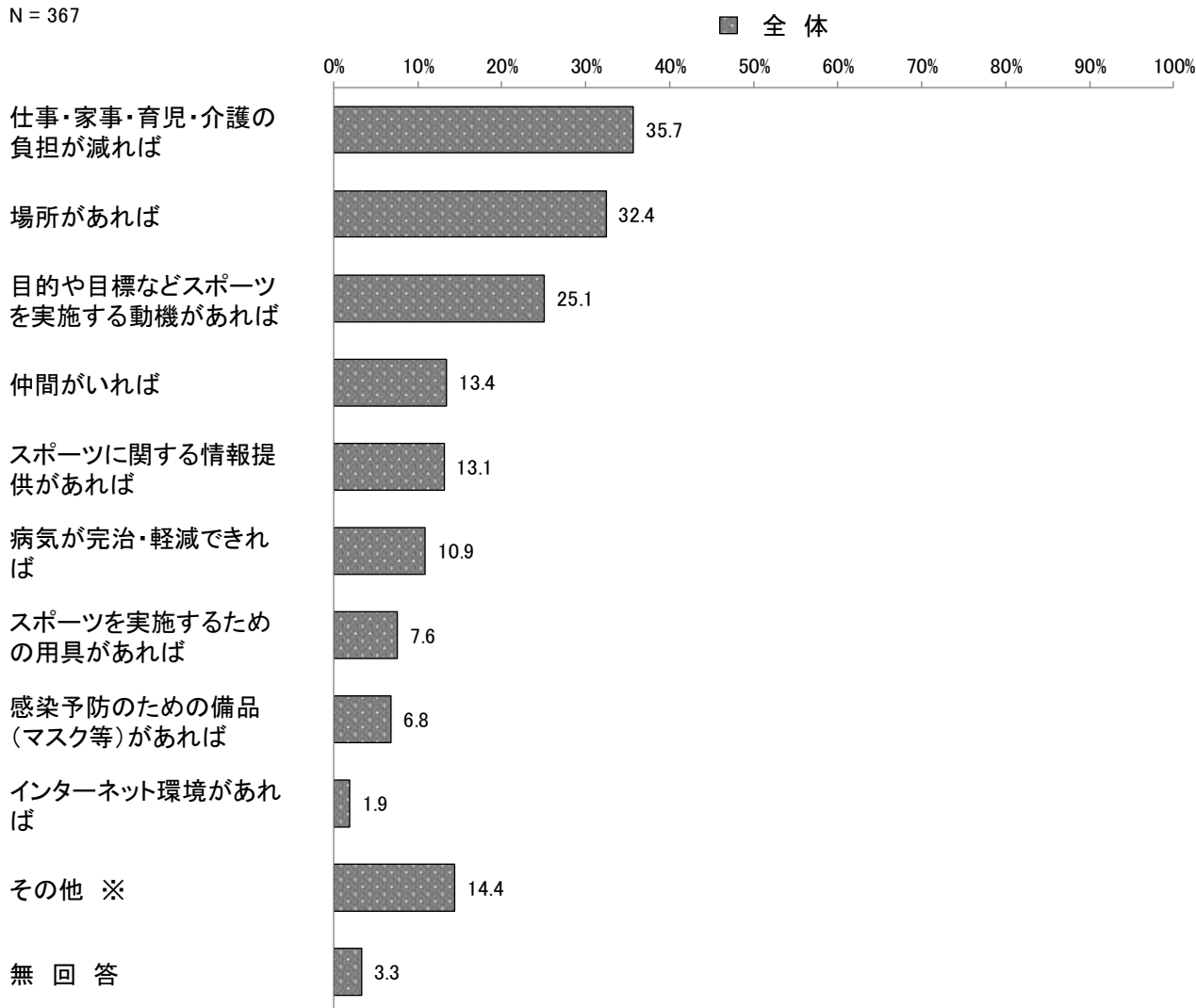
女性は「仕事・家事・育児・介護の負担が減れば (38.5%)」が最も高く、男性は「場所があれば (40.5%)」が最も高くなっています。

【年齢】

10 歳代は「場所があれば」と「仲間がいれば」、20 歳代～50 歳代は「仕事・家事・育児・介護の負担が減れば」、60 歳代は「場所があれば」、70 歳代は「目的や目標などスポーツを実施する動機があれば」、80 歳代以上は「病気が完治・軽減できれば」が最も高い傾向にあります。なお、ほかの年齢に比べて 10 歳代は「インターネット環境があれば (22.2%)」、「仲間がいれば (44.4%)」、「感染予防のための備品 (マスク等) があれば (22.2%)」が高くなっています。

図表 全体集計

N = 367



(「その他 ※」の詳細についてはP67 に記載)

図表 性別集計

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

		問25 外出自粛期間中のスポーツを実施するための条件						
調査数		仕事・家事・育児・介護の負担が減れば	目的や目標などスポーツを実施する動機があれば	病気が完治・軽減できれば	スポーツを実施するための用具があれば	場所があれば	インターネット環境があれば	
全体	367	35.7	25.1	10.9	7.6	32.4	1.9	
性別								
	女性	205	38.5	27.3	10.2	5.9	25.9	2.0
	男性	158	32.9	22.2	12.0	9.5	40.5	1.9
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

		問25 外出自粛期間中のスポーツを実施するための条件					
調査数		スポーツに関する情報提供があれば	仲間がいれば	感染予防のための備品(マスク等)があれば	その他 ※	無回答	
全体	367	13.1	13.4	6.8	14.4	3.3	
性別							
	女性	205	12.7	12.2	5.4	16.6	2.9
	男性	158	12.7	14.6	8.9	11.4	3.2
	その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

図表 年齢別集計

(「その他 ※」の詳細については下記に記載)

		問25 外出自粛期間中のスポーツを実施するための条件						
調査数		仕事・家事・育児・介護の負担が減れば	目的や目標などスポーツを実施する動機があれば	病気が完治・軽減できれば	スポーツを実施するための用具があれば	場所があれば	インターネット環境があれば	
全体	367	35.7	25.1	10.9	7.6	32.4	1.9	
年齢								
	10歳代	9	11.1	11.1	0.0	11.1	44.4	22.2
	20歳代	22	45.5	13.6	0.0	13.6	31.8	4.5
	30歳代	64	65.6	18.8	1.6	10.9	34.4	1.6
	40歳代	60	56.7	28.3	1.7	10.0	38.3	1.7
	50歳代	61	36.1	31.1	8.2	9.8	34.4	1.6
	60歳代	78	21.8	29.5	16.7	6.4	34.6	1.3
	70歳代	57	7.0	26.3	22.8	0.0	22.8	0.0
	80歳代以上	14	0.0	14.3	50.0	0.0	7.1	0.0

		問25 外出自粛期間中のスポーツを実施するための条件					
調査数		スポーツに関する情報提供があれば	仲間がいれば	感染予防のための備品(マスク等)があれば	その他 ※	無回答	
全体	367	13.1	13.4	6.8	14.4	3.3	
年齢							
	10歳代	9	0.0	44.4	22.2	22.2	0.0
	20歳代	22	22.7	22.7	4.5	13.6	0.0
	30歳代	64	7.8	6.3	12.5	9.4	3.1
	40歳代	60	1.7	6.7	3.3	8.3	1.7
	50歳代	61	14.8	18.0	4.9	13.1	0.0
	60歳代	78	21.8	10.3	5.1	16.7	5.1
	70歳代	57	14.0	22.8	8.8	21.1	7.0
	80歳代以上	14	14.3	0.0	0.0	14.3	7.1

図表 「その他 ※」の回答内容

コロナ禍が改善されるまでスポーツしたくない(13)/やる気の問題(9)/時間があれば(5)/安心してスポーツできる場所があれば(4)/家でできるスポーツの情報があれば(2)/そもそもスポーツはしない(12)/ウォーキングを一人でしたかったが暑さのためしなかった(1)/なぜスポーツをしなければならないかわかりません(1)/特にナシ(1)/わからない(1)/病気治療中です(1)/病気に関する正しい情報(1)/健康維持のためではなく、モテるために運動していた(1)/自宅で毎日のストレッチを続けていく(1)/周りの目を気にすることがなければ(1)/判別不能(1)

問 26 今後 with コロナ(新型コロナウイルスの対策をとりながら日常生活を営むこと)が求められますが、スポーツを実施するうえで下記の項目についてどのように思いますか。(①から⑪のそれぞれ1つに○)

問 26 with コロナ下でスポーツを実施するうえでの行動の重要度__①スポーツを実施する時も可能な範囲でマスクを着用する

「重要である」が33.0%と最も高い

【性別】

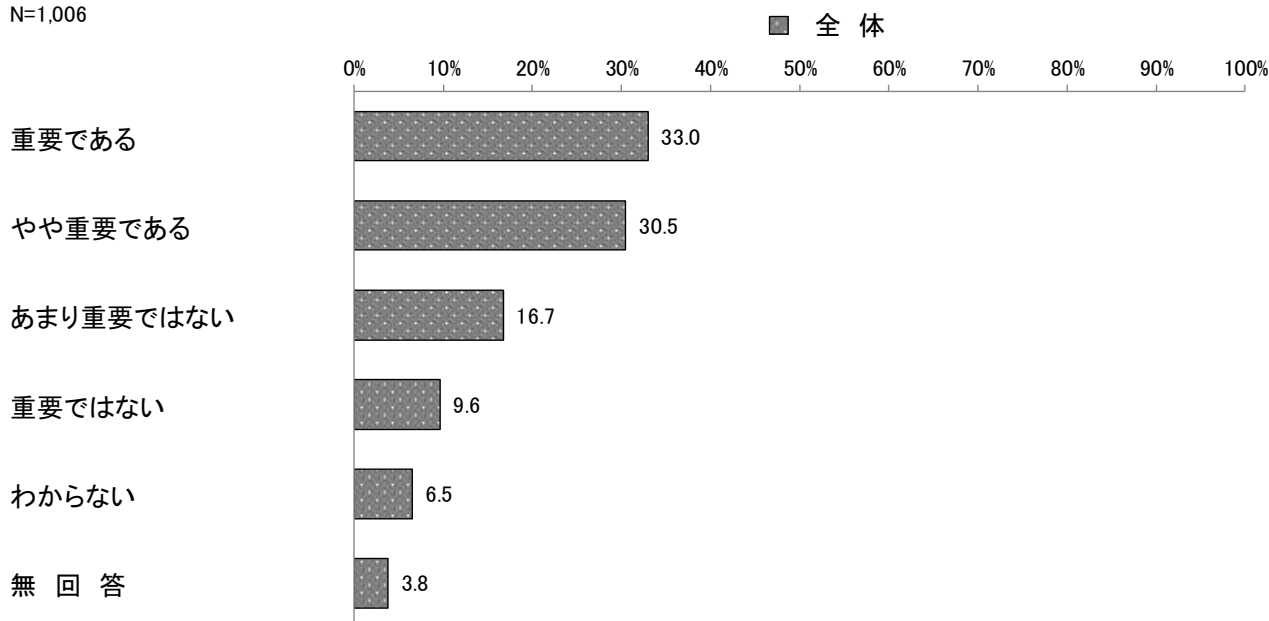
女性と男性いずれも「重要である」の割合が最も高くなっています。なお、男性は女性に比べて「重要ではない(14.8%)」が高くなっています。

【年齢】

10歳代は「重要である」と「やや重要である」と「あまり重要ではない」がいずれも24.0%と高くなっています。20歳代は「重要である」、30歳代~50歳代は「やや重要である」、60歳代以上は「重要である」が最も高い傾向にあります。

図表 全体集計

N=1,006



図表 性別集計

		調査数	問26 withコロナ下でスポーツを実施するうえでの行動の重要度 ①スポーツを実施する時も可能な範囲でマスクを着用する					無回答
			重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	わからない	
全体		1,006	33.0	30.5	16.7	9.6	6.5	3.8
性別	女性	544	34.2	33.6	15.6	5.3	7.0	4.2
	男性	447	31.5	26.8	18.3	14.8	5.6	3.1
	その他	3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0

図表 年齢別集計

		調査数	問26 withコロナ下でスポーツを実施するうえでの行動の重要度 ①スポーツを実施する時も可能な範囲でマスクを着用する					無回答
			重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	わからない	
全体		1,006	33.0	30.5	16.7	9.6	6.5	3.8
年齢	10歳代	25	24.0	24.0	24.0	20.0	8.0	0.0
	20歳代	70	32.9	27.1	24.3	14.3	0.0	1.4
	30歳代	134	28.4	33.6	15.7	12.7	6.7	3.0
	40歳代	150	25.3	30.7	24.7	8.7	9.3	1.3
	50歳代	166	28.9	33.7	18.7	9.0	9.0	1.2
	60歳代	234	39.3	29.9	14.1	9.4	5.1	2.1
	70歳代	183	38.8	31.7	12.0	3.8	4.4	9.3
	80歳代以上	38	39.5	15.8	2.6	18.4	7.9	15.8

問 26 with コロナ下でスポーツを実施するうえでの行動の重要度__②休憩中などスポーツを実施する時以外はマスクを必ず着用する

「重要である」が55.1%と最も高い

【性別】

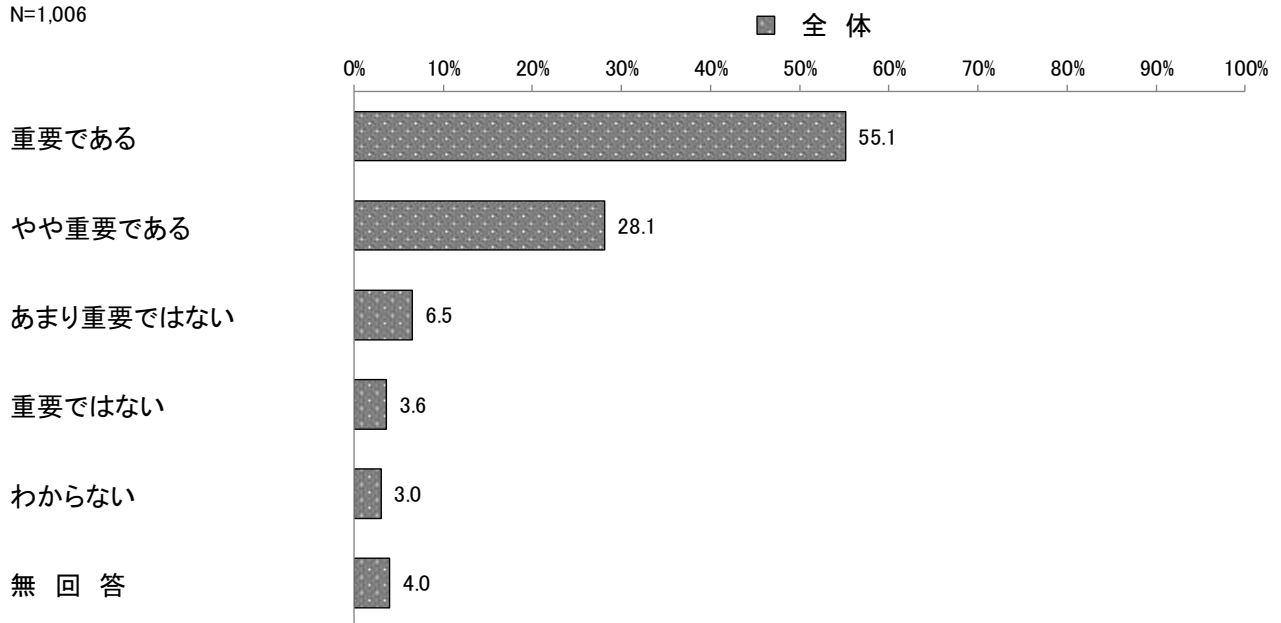
女性と男性いずれも「重要である」が最も高くなっています。

【年齢】

いずれの年齢も「重要である」が最も高い傾向にあります。

図表 全体集計

N=1,006



図表 性別集計

		調査数	問26 withコロナ下でスポーツを実施するうえでの行動の重要度 ②休憩中などスポーツを実施する時以外はマスクを必ず着用する					無回答
			重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	わからない	
全体		1,006	55.1	28.1	6.5	3.6	3.0	4.0
性別	女性	544	57.5	29.0	3.5	2.4	2.9	4.6
	男性	447	51.9	27.3	10.1	5.1	3.1	2.9
	その他	3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0

図表 年齢別集計

		調査数	問26 withコロナ下でスポーツを実施するうえでの行動の重要度 ②休憩中などスポーツを実施する時以外はマスクを必ず着用する					無回答
			重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	わからない	
全体		1,006	55.1	28.1	6.5	3.6	3.0	4.0
年齢	10歳代	25	44.0	32.0	16.0	4.0	4.0	0.0
	20歳代	70	47.1	27.1	18.6	4.3	0.0	2.9
	30歳代	134	50.0	36.6	5.2	3.7	1.5	3.0
	40歳代	150	54.7	34.0	2.7	4.0	4.0	0.7
	50歳代	166	53.0	31.9	5.4	3.6	5.4	1.2
	60歳代	234	61.1	23.9	6.8	3.4	2.1	2.6
	70歳代	183	60.7	21.3	3.8	2.7	1.6	9.8
	80歳代以上	38	42.1	21.1	10.5	5.3	7.9	15.8

問 26 with コロナ下でスポーツを実施するうえでの行動の重要度__③人と会いにくい時間帯を選んでスポーツを実施する

「重要である」が36.6%と最も高い

【性別】

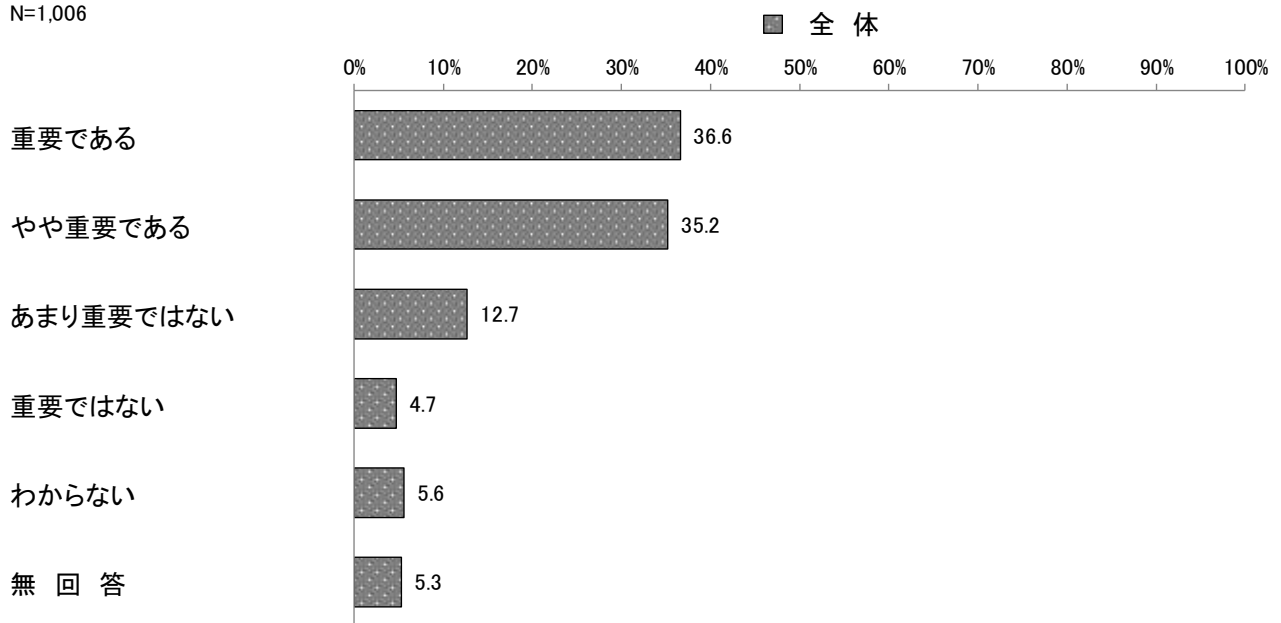
女性は「重要である（42.1%）」が最も高く、男性は「やや重要である（36.0%）」が最も高くなっています。

【年齢】

10歳代～40歳代は「重要である」、50歳代以上は「やや重要である」が最も高い傾向にあります。

図表 全体集計

N=1,006



図表 性別集計

		調査数	問26 withコロナ下でスポーツを実施するうえでの行動の重要度 ③人と会いにくい時間帯を選んでスポーツを実施する					無回答
			重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	わからない	
全体		1,006	36.6	35.2	12.7	4.7	5.6	5.3
性別	女性	544	42.1	34.2	10.5	2.2	5.0	6.1
	男性	447	30.2	36.0	15.7	7.8	6.3	4.0
	その他	3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0

図表 年齢別集計

		調査数	問26 withコロナ下でスポーツを実施するうえでの行動の重要度 ③人と会いにくい時間帯を選んでスポーツを実施する					無回答
			重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	わからない	
全体		1,006	36.6	35.2	12.7	4.7	5.6	5.3
年齢	10歳代	25	48.0	32.0	12.0	4.0	4.0	0.0
	20歳代	70	52.9	32.9	10.0	2.9	0.0	1.4
	30歳代	134	47.8	31.3	12.7	3.0	2.2	3.0
	40歳代	150	40.7	33.3	10.7	7.3	6.7	1.3
	50歳代	166	33.1	38.0	16.3	6.0	4.2	2.4
	60歳代	234	35.5	36.3	14.1	3.8	7.3	3.0
	70歳代	183	24.6	38.3	12.0	4.9	8.2	12.0
	80歳代以上	38	23.7	26.3	7.9	2.6	7.9	31.6

問 26 with コロナ下でスポーツを実施するうえでの行動の重要度__④人と会いにくい場所でスポーツを実施する

「やや重要である」が34.5%と最も高い

【性別】

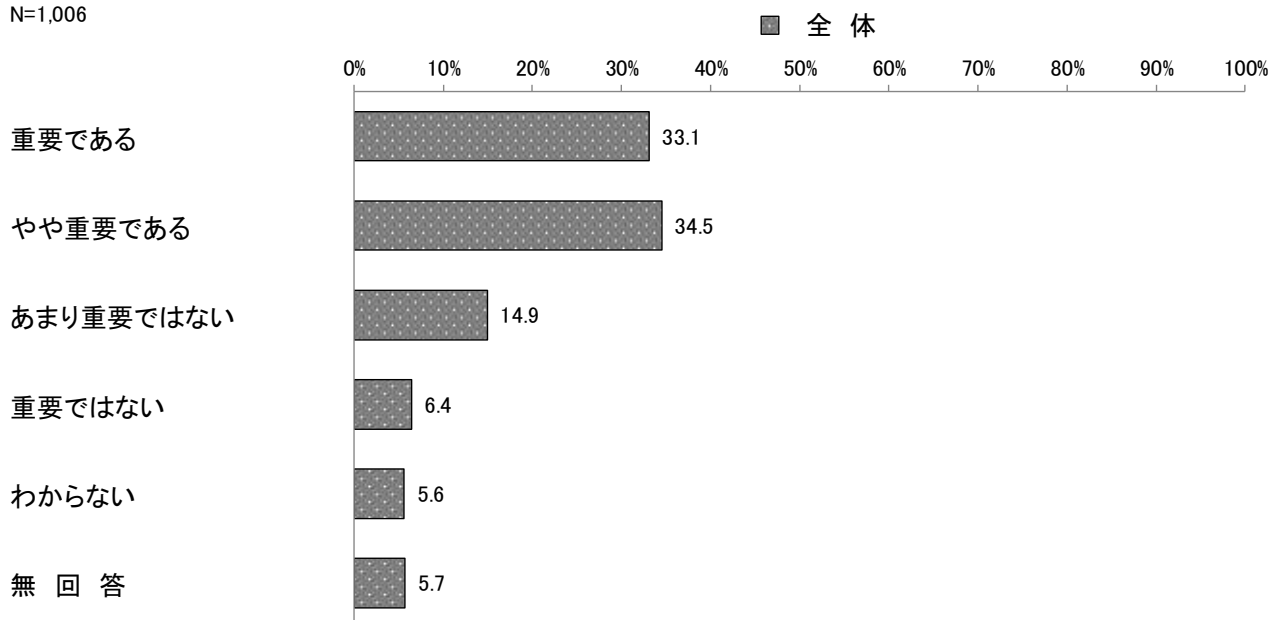
女性は「重要である（36.4%）」が最も高く、男性は「やや重要である（35.3%）」が最も高くなっています。

【年齢】

10歳代～40歳代は「重要である」、50歳代～70歳代は「やや重要である」が最も高い傾向にあります。80歳代以上は「重要である」と「やや重要である」がいずれも26.3%と高くなっています。

図表 全体集計

N=1,006



図表 性別集計

		調査数	問26 withコロナ下でスポーツを実施するうえでの行動の重要度 ④人と会いにくい場所でスポーツを実施する					
			重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	わからない	無回答
全体		1,006	33.1	34.5	14.9	6.4	5.6	5.7
性別	女性	544	36.4	33.5	13.8	3.9	5.9	6.6
	男性	447	29.3	35.3	16.8	9.4	5.1	4.3
	その他	3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0

図表 年齢別集計

		調査数	問26 withコロナ下でスポーツを実施するうえでの行動の重要度 ④人と会いにくい場所でスポーツを実施する					
			重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	わからない	無回答
全体		1,006	33.1	34.5	14.9	6.4	5.6	5.7
年齢	10歳代	25	44.0	32.0	12.0	8.0	4.0	0.0
	20歳代	70	47.1	32.9	8.6	10.0	0.0	1.4
	30歳代	134	40.3	34.3	14.9	5.2	2.2	3.0
	40歳代	150	36.7	35.3	14.7	7.3	5.3	0.7
	50歳代	166	30.1	35.5	20.5	6.6	5.4	1.8
	60歳代	234	29.1	37.6	15.4	5.1	9.0	3.8
	70歳代	183	27.3	31.1	13.7	6.0	5.5	16.4
	80歳代以上	38	26.3	26.3	10.5	7.9	10.5	21.1

問 26 with コロナ下でスポーツを実施するうえでの行動の重要度__⑤他者とできる限り離れて
(2m以上)スポーツを実施する

「重要である」が48.2%と最も高い

【性別】

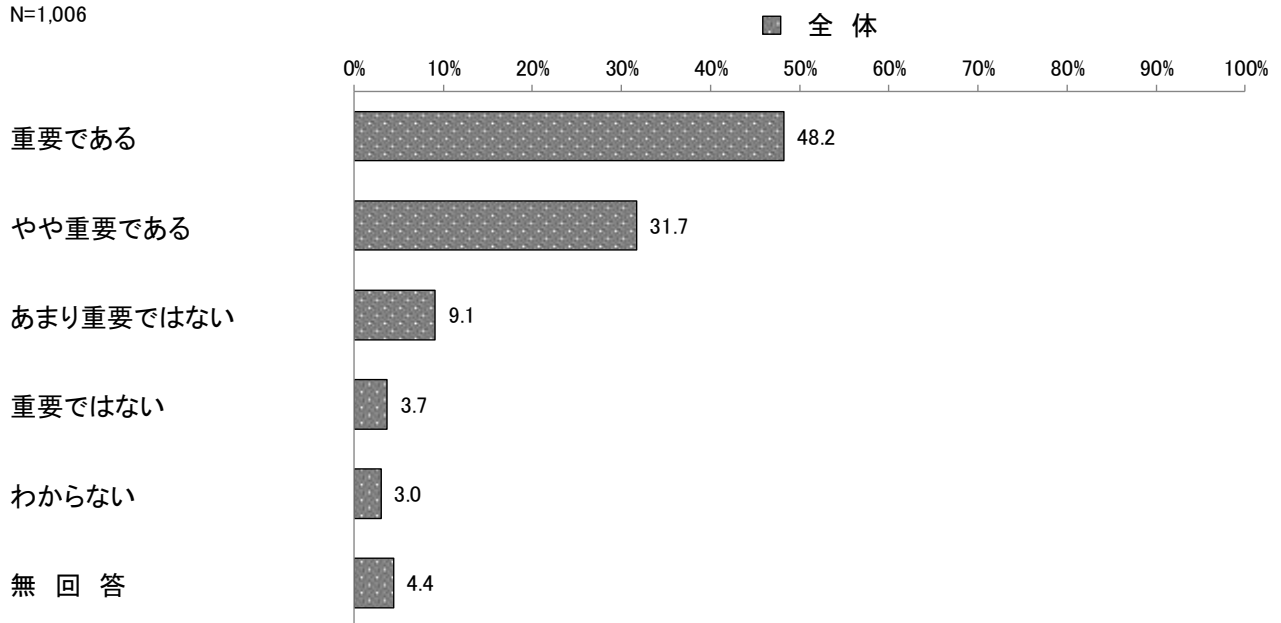
女性と男性いずれも「重要である」が最も高くなっています。

【年齢】

いずれの年齢も「重要である」が最も高い傾向にあります。

図表 全体集計

N=1,006



図表 性別集計

		調査数	問26 withコロナ下でスポーツを実施するうえでの行動の重要度 ⑤他者とできる限り離れて(2m以上)スポーツを実施する					無回答
			重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	わからない	
全体		1,006	48.2	31.7	9.1	3.7	3.0	4.4
性別	女性	544	51.5	32.5	6.3	2.0	2.8	5.0
	男性	447	44.1	31.1	13.0	5.8	2.9	3.4
	その他	3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0

図表 年齢別集計

		調査数	問26 withコロナ下でスポーツを実施するうえでの行動の重要度 ⑤他者とできる限り離れて(2m以上)スポーツを実施する					無回答
			重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	わからない	
全体		1,006	48.2	31.7	9.1	3.7	3.0	4.4
年齢	10歳代	25	60.0	24.0	4.0	8.0	4.0	0.0
	20歳代	70	48.6	30.0	12.9	7.1	0.0	1.4
	30歳代	134	44.0	37.3	7.5	5.2	3.0	3.0
	40歳代	150	46.7	34.7	8.7	4.0	5.3	0.7
	50歳代	166	47.0	33.7	12.0	3.6	1.8	1.8
	60歳代	234	52.6	30.3	9.4	1.7	3.0	3.0
	70歳代	183	48.6	29.0	7.1	2.7	2.7	9.8
	80歳代以上	38	36.8	21.1	10.5	5.3	5.3	23.7

問 26 with コロナ下でスポーツを実施するうえでの行動の重要度__⑥スポーツに必要な用具
はできる限り自分自身の物を使う

「重要である」が52.7%と最も高い

【性別】

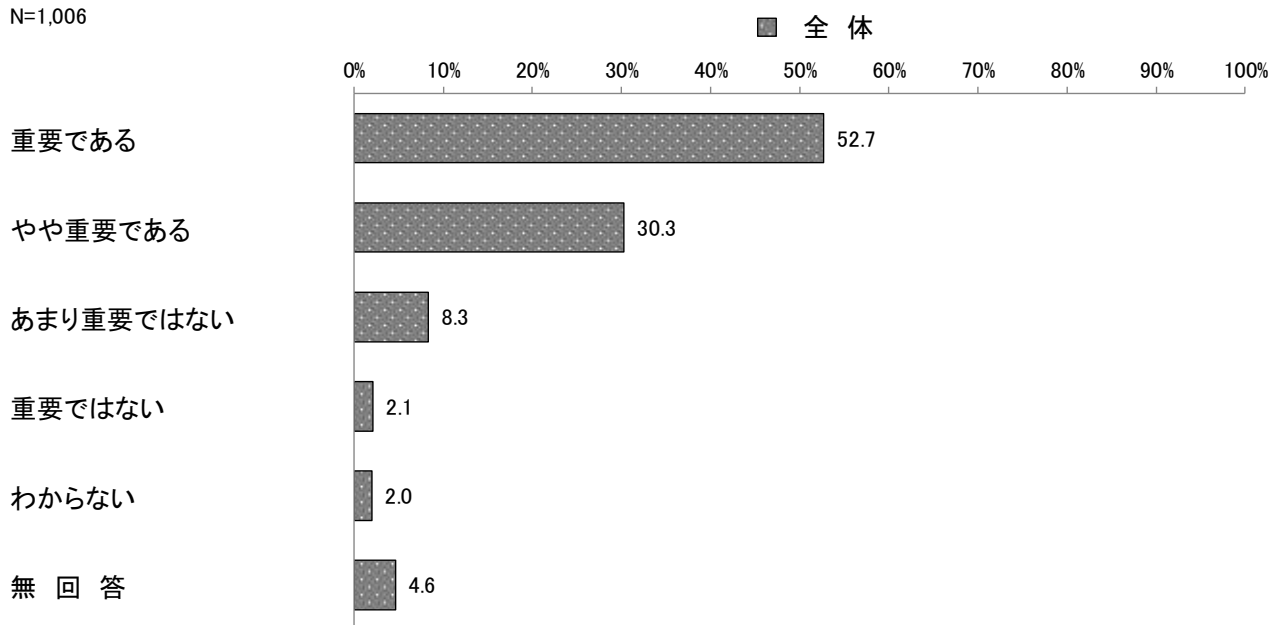
女性と男性いずれも「重要である」が最も高くなっています。

【年齢】

いずれの年齢も「重要である」が最も高い傾向にあります。

図表 全体集計

N=1,006



図表 性別集計

		調査数	問26 withコロナ下でスポーツを実施するうえでの行動の重要度 ⑥スポーツに必要な用具はできる限り自分自身の物を使う					無回答
			重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	わからない	
全体		1,006	52.7	30.3	8.3	2.1	2.0	4.6
性別	女性	544	54.4	31.3	5.5	1.3	2.2	5.3
	男性	447	50.8	29.3	12.1	2.9	1.6	3.4
	その他	3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0

図表 年齢別集計

		調査数	問26 withコロナ下でスポーツを実施するうえでの行動の重要度 ⑥スポーツに必要な用具はできる限り自分自身の物を使う					無回答
			重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	わからない	
全体		1,006	52.7	30.3	8.3	2.1	2.0	4.6
年齢	10歳代	25	56.0	32.0	8.0	0.0	4.0	0.0
	20歳代	70	50.0	35.7	8.6	4.3	0.0	1.4
	30歳代	134	50.7	34.3	9.0	0.7	2.2	3.0
	40歳代	150	49.3	36.0	8.7	3.3	2.0	0.7
	50歳代	166	48.8	31.3	13.3	1.8	3.0	1.8
	60歳代	234	59.0	29.1	6.4	1.7	1.7	2.1
	70歳代	183	55.7	22.4	6.6	2.2	1.1	12.0
	80歳代以上	38	39.5	23.7	5.3	2.6	5.3	23.7

問 26 with コロナ下でスポーツを実施するうえでの行動の重要度__⑦自分が触れた場所や物は消毒する

「重要である」が47.7%と最も高い

【性別】

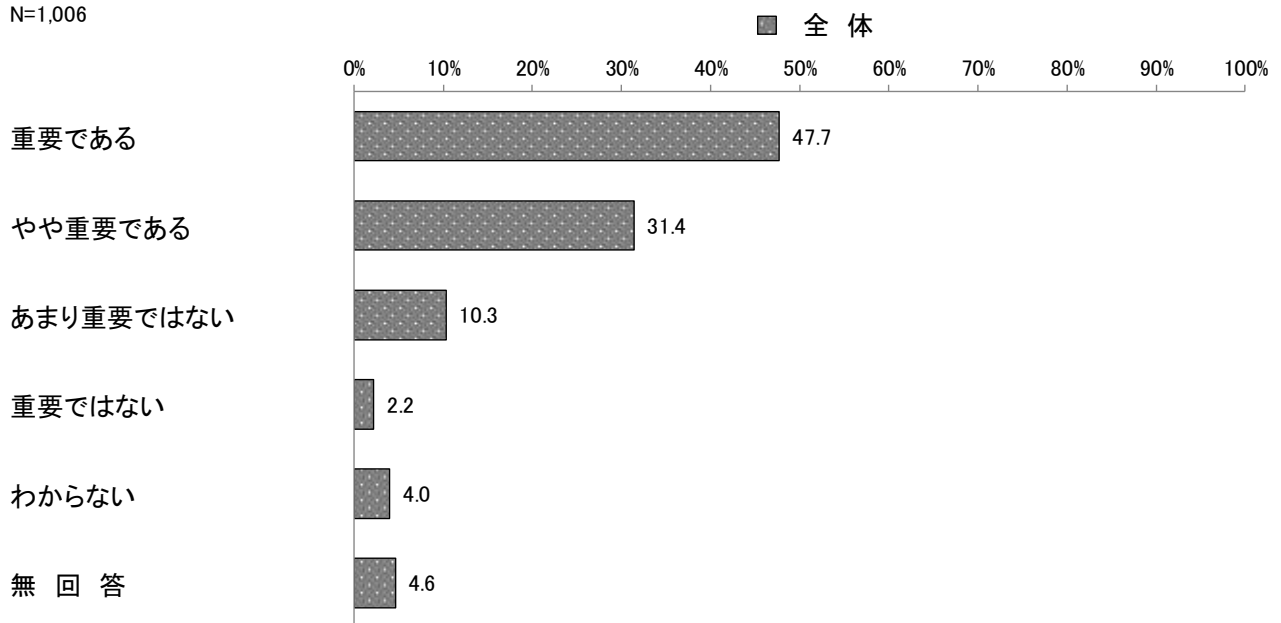
女性と男性いずれも「重要である」が最も高くなっています。

【年齢】

いずれの年齢も「重要である」が最も高い傾向にあります。

図表 全体集計

N=1,006



図表 性別集計

		調査数	問26 withコロナ下でスポーツを実施するうえでの行動の重要度 ⑦自分が触れた場所や物は消毒する					無回答
			重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	わからない	
全体		1,006	47.7	31.4	10.3	2.2	4.0	4.6
性別	女性	544	51.7	31.8	7.4	0.7	3.1	5.5
	男性	447	42.3	31.3	14.3	4.0	5.1	3.1
	その他	3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

図表 年齢別集計

		調査数	問26 withコロナ下でスポーツを実施するうえでの行動の重要度 ⑦自分が触れた場所や物は消毒する					無回答
			重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	わからない	
全体		1,006	47.7	31.4	10.3	2.2	4.0	4.6
年齢	10歳代	25	56.0	28.0	12.0	0.0	4.0	0.0
	20歳代	70	52.9	30.0	8.6	4.3	2.9	1.4
	30歳代	134	50.0	35.8	6.7	1.5	3.0	3.0
	40歳代	150	47.3	36.0	8.0	3.3	4.7	0.7
	50歳代	166	44.6	34.3	15.1	1.8	2.4	1.8
	60歳代	234	53.0	27.8	12.0	1.3	3.8	2.6
	70歳代	183	41.0	31.1	8.7	2.2	6.0	11.5
	80歳代以上	38	36.8	15.8	13.2	5.3	5.3	23.7

問 26 with コロナ下でスポーツを実施するうえでの行動の重要度__⑧床に座らないように心がける

「あまり重要ではない」が30.2%と最も高い

【性別】

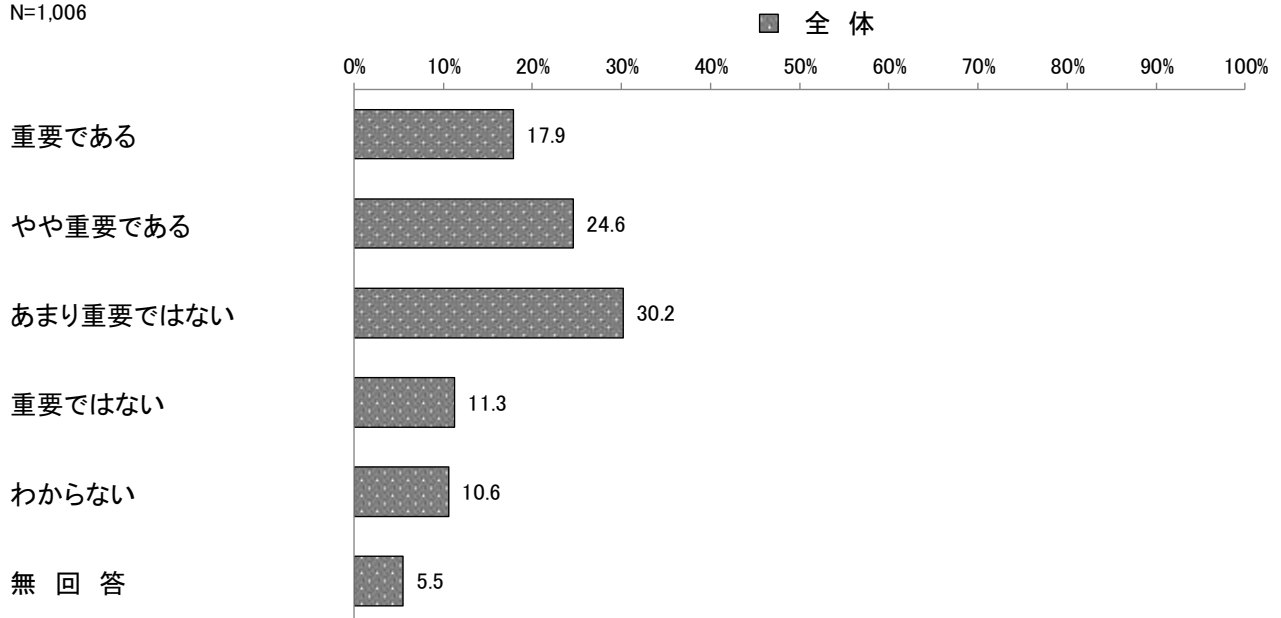
女性と男性いずれも「あまり重要ではない」が最も高くなっています。

【年齢】

10歳代～60歳代は「あまり重要ではない」、70歳代以上は「やや重要である」が最も高い傾向にあります。

図表 全体集計

N=1,006



図表 性別集計

		調査数	問26 withコロナ下でスポーツを実施するうえでの行動の重要度 ⑧床に座らないように心がける					無回答
			重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	わからない	
全体		1,006	17.9	24.6	30.2	11.3	10.6	5.5
性別	女性	544	21.5	26.1	28.9	6.8	10.8	6.1
	男性	447	13.2	22.4	32.9	17.2	9.8	4.5
	その他	3	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0

図表 年齢別集計

		調査数	問26 withコロナ下でスポーツを実施するうえでの行動の重要度 ⑧床に座らないように心がける					無回答
			重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	わからない	
全体		1,006	17.9	24.6	30.2	11.3	10.6	5.5
年齢	10歳代	25	4.0	20.0	40.0	28.0	8.0	0.0
	20歳代	70	24.3	20.0	28.6	15.7	10.0	1.4
	30歳代	134	13.4	23.1	32.1	16.4	11.9	3.0
	40歳代	150	14.0	22.7	30.7	16.7	14.7	1.3
	50歳代	166	16.3	24.7	39.8	7.8	9.6	1.8
	60歳代	234	21.4	26.1	29.5	9.0	10.7	3.4
	70歳代	183	20.2	28.4	24.6	4.9	8.7	13.7
	80歳代以上	38	15.8	21.1	13.2	13.2	7.9	28.9

問 26 with コロナ下でスポーツを実施するうえでの行動の重要度__⑨動画配信などインターネットを積極的に活用する

「やや重要である」が 26.2%と最も高い

【性別】

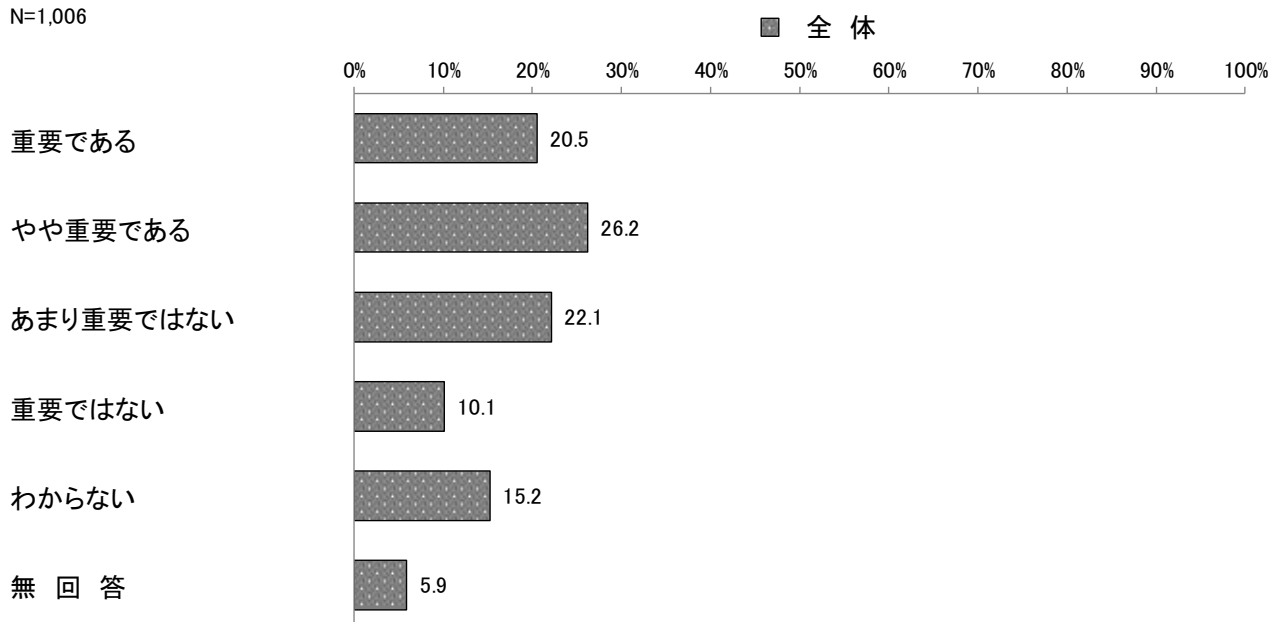
女性は「やや重要である（26.8%）」が最も高く、男性は「あまり重要ではない（26.6%）」が最も高くなっています。

【年齢】

10 歳代は「やや重要である」、20 歳代は「重要である」、30 歳代～40 歳代は「やや重要である」、50 歳代は「あまり重要ではない」、60 歳代は「やや重要である」、70 歳代は「あまり重要ではない」、80 歳代以上は「わからない」が最も高い傾向にあります。

図表 全体集計

N=1,006



図表 性別集計

		調査数	問26 withコロナ下でスポーツを実施するうえでの行動の重要度 ⑨動画配信などインターネットを積極的に活用する					無回答
			重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	わからない	
全体		1,006	20.5	26.2	22.1	10.1	15.2	5.9
性別	女性	544	24.1	26.8	18.8	7.5	15.8	7.0
	男性	447	15.9	25.7	26.6	13.6	13.9	4.3
	その他	3	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0

図表 年齢別集計

		調査数	問26 withコロナ下でスポーツを実施するうえでの行動の重要度 ⑨動画配信などインターネットを積極的に活用する					無回答
			重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	わからない	
全体		1,006	20.5	26.2	22.1	10.1	15.2	5.9
年齢	10歳代	25	28.0	40.0	12.0	8.0	12.0	0.0
	20歳代	70	44.3	24.3	17.1	8.6	4.3	1.4
	30歳代	134	24.6	31.3	20.1	8.2	12.7	3.0
	40歳代	150	21.3	32.7	24.7	12.7	8.0	0.7
	50歳代	166	20.5	23.5	24.1	12.7	16.3	3.0
	60歳代	234	17.1	29.5	22.6	9.4	17.5	3.8
	70歳代	183	12.6	15.8	24.6	9.3	21.9	15.8
	80歳代以上	38	10.5	18.4	13.2	10.5	23.7	23.7

問 26 with コロナ下でスポーツを実施するうえでの行動の重要度__⑩荷物を共有ロッカーに入れずに持ち歩くようにする

「やや重要である」が 27.1%と最も高い

【性別】

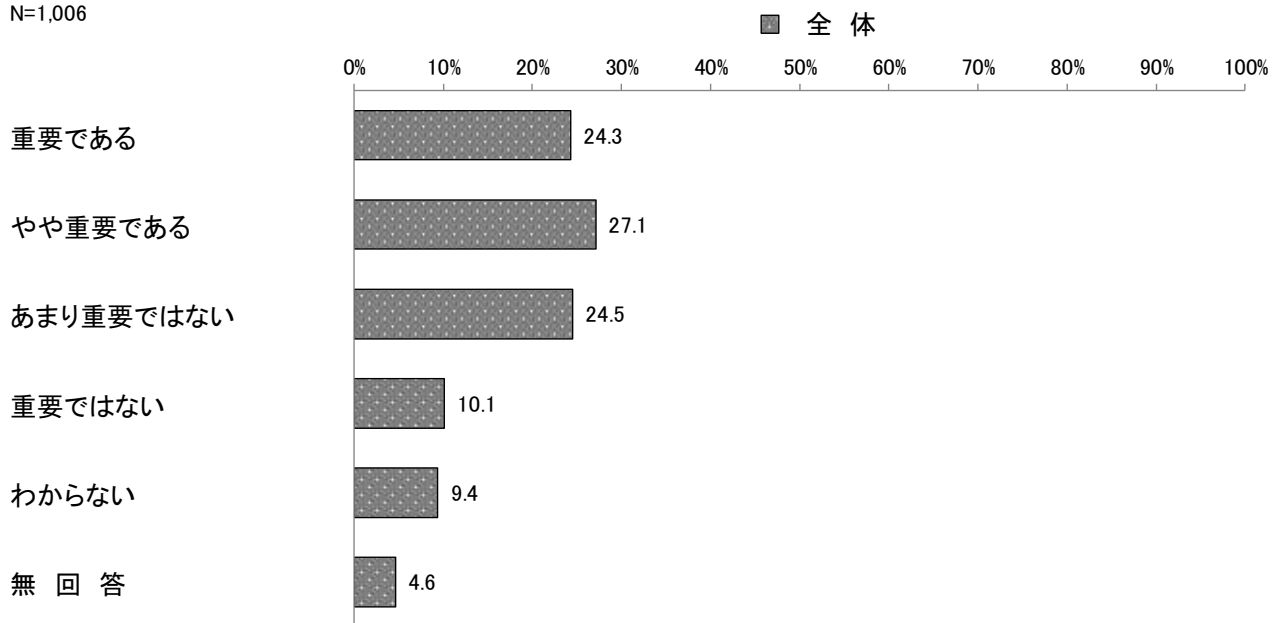
女性と男性いずれも「やや重要である」が最も高くなっています。

【年齢】

10 歳代は「あまり重要ではない」、20 歳代は「重要である」、30 歳代～40 歳代は「あまり重要ではない」、50 歳代～60 歳代は「やや重要である」、70 歳代は「重要である」、80 歳代以上は「やや重要である」が最も高い傾向にあります。

図表 全体集計

N=1,006



図表 性別集計

		調査数	問26 withコロナ下でスポーツを実施するうえでの行動の重要度 ⑩荷物を共有ロッカーに入れずに持ち歩くようにする					
			重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	わからない	無回答
全体		1,006	24.3	27.1	24.5	10.1	9.4	4.6
性別	女性	544	26.3	26.5	22.4	9.4	10.3	5.1
	男性	447	21.9	28.2	27.1	11.4	7.8	3.6
	その他	3	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0

図表 年齢別集計

		調査数	問26 withコロナ下でスポーツを実施するうえでの行動の重要度 ⑩荷物を共有ロッカーに入れずに持ち歩くようにする					
			重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	わからない	無回答
全体		1,006	24.3	27.1	24.5	10.1	9.4	4.6
年齢	10歳代	25	12.0	32.0	36.0	16.0	4.0	0.0
	20歳代	70	32.9	20.0	22.9	12.9	10.0	1.4
	30歳代	134	13.4	24.6	34.3	13.4	11.2	3.0
	40歳代	150	19.3	26.0	28.7	16.7	8.7	0.7
	50歳代	166	20.5	30.1	27.1	10.2	10.2	1.8
	60歳代	234	25.2	31.2	24.4	6.0	10.3	3.0
	70歳代	183	37.7	23.5	13.7	6.6	7.7	10.9
	80歳代以上	38	18.4	28.9	13.2	7.9	7.9	23.7

問 26 with コロナ下でスポーツを実施するうえでの行動の重要度__⑪大声を出さないようにする

「重要である」が51.4%と最も高い

【性別】

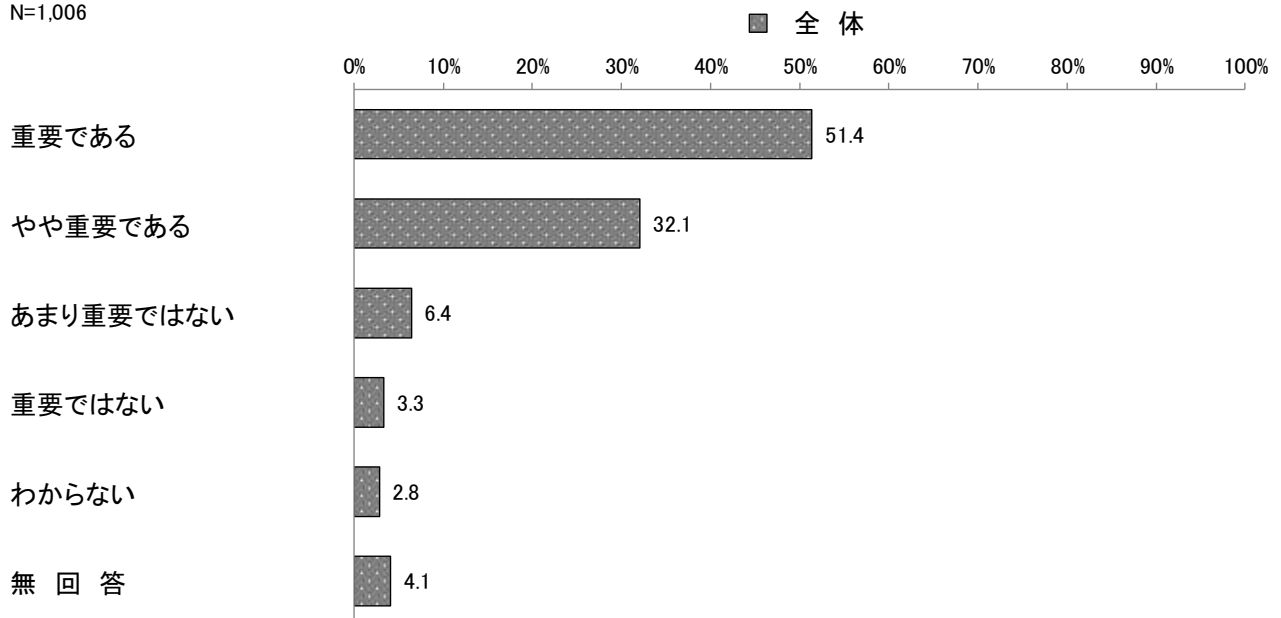
女性と男性いずれも「重要である」が最も高くなっています。

【年齢】

10歳代は「やや重要である」、20歳代は「重要である」、30歳代は「やや重要である」、40歳代以上は「重要である」が最も高い傾向にあります。

図表 全体集計

N=1,006



図表 性別集計

		調査数	問26 withコロナ下でスポーツを実施するうえでの行動の重要度 ①大声を出さないようにする					
			重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	わからない	無回答
全体		1,006	51.4	32.1	6.4	3.3	2.8	4.1
性別	女性	544	55.1	31.6	5.0	1.5	2.2	4.6
	男性	447	46.8	33.3	8.1	5.6	3.1	3.1
	その他	3	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0

図表 年齢別集計

		調査数	問26 withコロナ下でスポーツを実施するうえでの行動の重要度 ①大声を出さないようにする					
			重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	わからない	無回答
全体		1,006	51.4	32.1	6.4	3.3	2.8	4.1
年齢	10歳代	25	40.0	44.0	4.0	4.0	8.0	0.0
	20歳代	70	47.1	30.0	15.7	4.3	1.4	1.4
	30歳代	134	37.3	40.3	6.0	6.7	6.7	3.0
	40歳代	150	49.3	36.0	6.7	3.3	4.0	0.7
	50歳代	166	45.2	38.6	6.6	4.8	2.4	2.4
	60歳代	234	58.1	31.6	6.0	1.7	0.9	1.7
	70歳代	183	63.4	20.8	3.8	1.1	1.1	9.8
	80歳代以上	38	52.6	15.8	2.6	2.6	5.3	21.1

問 27 with コロナ下でスポーツを実施するうえで重要だと考える行動があればご記入ください。(自由記述)

with コロナ下でスポーツを実施するうえで重要だと考える行動として記入された意見は以下のとおりです。①～②②の分野に分類しています。

①手洗い・消毒について

性別	年齢	内容
女性	30 歳代	マスク熱中症への理解。帰宅後、すぐにシャワーを浴びる。
女性	30 歳代	★徹底的な消毒、共通認識→誰が、いつ、どのようなやり方で(拭き方)どんなものを使って、そのあとの処理(道具 etc)。★上記の方法をスポーツ施設を利用する人にもわかりやすく知らせれば、安心してスポーツに参加できるのではないか。参加を迷っている人にも参加するきっかけになるかもしれない。
女性	30 歳代	スポーツをすること事態が接触など防げるものではないので、やっている最中は気にせず以前のまま通常通りやるべきだと思う。その前後に消毒など、不特定多数が集まる場所に行かないなど気をつけるべきで、スポーツをしている最中は気にしなくてよいと思う。スポーツに集中した方がパフォーマンスも上がるので、観戦側からも楽しめる。
女性	30 歳代	手指消毒。手指消毒前に顔、粘膜に触れない。
女性	30 歳代	『多人数』で行うスポーツでは、『人との距離が近過ぎる』ためスポーツを行う前に、「消毒」&「(簡易)検査」を行い(モニターでチェックする等)、拡大感染を抑えるべき。個人の競技はセルフで気を付けて、人との距離を取るが、ここ最近では『フットサルや野球、ゲートボール』など、人が『密』になっているので、多人数のスポーツには、もう少し『制限』をかけた方が今後のために良いと思う。『今』気を付けておけば、収束するまでの時間はより早くなるのではないかなと思う。
女性	30 歳代	自己の体調管理、一人一人の予防の意識が大切だと思います。消毒などは積極的に。
女性	50 歳代	コロナ禍での(手洗い、マスク、消毒他)、一人一人やり方が違う。スポーツをする上で、注意点・マナーなど情報を流して下さい。歩道でマラソンをしている方が沢山いらっしゃいます。マスクをせずに咳こんで、痰を吐き出している方を目にします。水分を摂らず、暑さでしょうか?ヘトヘトでまともに走れなくなっている人も目にします。コロナだからではないですが、スポーツをする人は自己管理をきちんとしてほしいです。
女性	50 歳代	勢中症対策が重要だと思います。共有物の消毒作業の徹底。イベント会場の換気 etc. , 細心の注意が必要。
女性	50 歳代	スポーツ施設を利用する際は予約制にし、一度に大勢の人が集まらない様にした方が良いと思う。利用後のマシンや用具ロッカー等の消毒の徹底も必要だと思う。施設を利用する人の検温も(続けて)行うべきと思う。

性別	年齢	内容
女性	60 歳代	密閉された空間には、入室しない。外気が取り込まれ、常に又は一定時間換気されていることを確認された施設以外は利用しない。やむを得ず他人と密になる状態が出来た場合は、速やかに退室退散するよう心がける。混雑情報を入手すること。そして回避すること。手消毒の回数を増やす。
女性	60 歳代	換気。用具は消毒できないものもあるので、個々の手洗い、手指消毒(使用前使用後)。着替えはしない(ロッカールーム使用禁止)。家から着てきて着たまま帰る。スポーツだけでなく、大人も子どももいい加減な手洗い、消毒がまかり通っているので、学校で手の洗い方を指導していただきたい。なんちゃって手洗い、なんちゃって消毒 NoGood!!
女性	60 歳代	手洗いはこまめによくすれば、いいと思う。
女性	60 歳代	マスク、換気、消毒、人との間隔に気をつけるとスポーツもできるのだと思います。
女性	60 歳代	常に感染の可能性がある、と自覚すること。手洗い、マスク、うがい、ソーシャルディスタンスは最底限することだとは思いますが、換気、着替等、休憩時にも気をつけなければいけない。こんな事ばかりに気をつかうと人との付き合いも楽しくなくなり、外出できなくなってしまう。3密。早く有効なワクチンができることを願います。
女性	60 歳代	スポーツ後は必ず”よく手洗いをする。””すぐシャワーに入る。”触れた物はすぐ洗濯する。”等は、実行した方が良くと思いますこれらを実行して楽しくスポーツしています。
女性	60 歳代	スポーツのためには、ある程度外出することは必要になるであろうから、外に出掛けている人をいたずらに批難しないよう啓発は大切であろう。また、個々人ができる常識策(アルコール消毒、マスク、手洗い)などを講じた以外の施設の側の対策は必須と考える。組織的スポーツ(団体競技・組み合う競技)などは暫く実行できないのであれば、メディアや SNS などを使って、放映・発信するのは喜ばれるのではないだろうか。
女性	60 歳代	風の吹く、清浄な空気の流れる所で、スポーツをする。木立ちの回り、植物の近くで。室内だと広い、清潔な床(板張り)があり、周りにゴタゴタ物のない場所で。マスク着用時、呼吸しにくくなるので、最長 1.5h のスポーツが良いと思う。個人で消毒液、手拭きティッシュ、替えマスクを持参。
女性	60 歳代	運動をする前、後共に体を清潔に保つよう心がける。(シャワーを浴びるなど・・・出来れば良い。)
女性	60 歳代	常に除菌活動を重視しながらスポーツをする。マスクは着用必須とする。高齢者の運動の機会を積極的に提供する。
女性	60 歳代	一人一人が感染拡大防止の知識と意識を持ち、消毒等に気配りができるならば、多くのスポーツを楽しく行うことができると思う。「感染しない・させない」ための行動に尽きると思う。そのためには、正しい情報の発信をお願いしたい。

性別	年齢	内容
女性	60 歳代	誰がコロナ感染者であるかわからない中で、スポーツを実施することは大変不安である。各自の手洗いや共有するボール・機械(具)、更衣室等の換気や消毒は、確実にお願いしたい。又、一人一人の意識の高さも求められると思う、マナーを守った上で実施したい。
女性	60 歳代	スポーツ後には、洗顔、手洗いは、心がける。
女性	70 歳代	フィットネスクラブが6月から再開されたが三密を避ける、換気を 20 分に1回 10 分行き、マシンの拭き消毒を都度行っている。こうした場面を毎回見ながら運動しているので安心して通える。手指消毒もあちこちにスプレー(アルコール系)が置いてあり気になれば都度消毒できる。やはり管理者の感染させない、感染者を出さない意気込みがとても大切と思われる。自宅に帰り石鹸で時間をかけて手洗いをを行うのも苦ではなくなる気持ちにさせてくれるフィットネスクラブの意気込みに感謝しています。
女性	70 歳代	スポーツ観戦は好きだ、無観客程選手にとってファンにとって気落ちさせられる事ってない。石鹸手洗い、うがいをきちんとしている健康な人はコロナにならない。見に行きたいよ。子どもは3才まではお母さんが朝から寝るまで相手をすればやさしい子に育つ。生まれて直ぐ他人に預けるのでは精神的に落ち着きの無い、我がままな子に。子育てのお母さんが働きに出なくてもいい様に、保育費を月 10 万ずつ出せばやさしい子が増える。が、子育てを嫌う若い母親が居るのには、世の中いつまでもギスギスした携帯を手放せない未熟社会になる。
男性	20 歳代	スポーツをする上で必要な物(ボール等)を共有する場合の、物の消毒。
男性	50 歳代	手洗いや消毒は必要だと思います。
男性	70 歳代	人と触れ合いスポーツを行う条件としてマスク着用、手指消毒の徹底、喚気など必要不可欠である。クラスターにならないように厳しいチェックが必要である。
男性	70 歳代	概ね、問 26 にて項目は取り上げておりますが、あえて言うならば、施設会場の入場、退場時出入口にある消毒液にて手の消毒をすることが重要です。消毒液が準備されてない施設であれば、全て消毒液を配置することが望ましいと考える。

②咳エチケット・マスク着用について

性別	年齢	内容
女性	30 歳代	スポーツの実施時のみならず、周囲の人への配慮ある行動(大きい声で話さない。せき、くしゃみをする時は口を手でおおう etc)を心がけること。
女性	40 歳代	屋内であれば、利用人数の制限、マシン間の飛沫予防シート設置、マスクの着用、利用者の管理(誰がどの時間帯に利用したか、接触者把握のため。)学校校庭の一般開放。
女性	50 歳代	マスク、人との距離(2m 以上離れていること)。換気をする。扇風機などの風を常に点ける。外で活動する。

性別	年齢	内容
女性	50 歳代	マスク着用は必要だが、適切にマスクを外す。水分補給に気をつけながらスポーツを実施することが大切だと思う。また自分の体調は自分が1番わかっているのに、決して無理をして出かけないことが、自分も周りの人も守ることになると思う。
女性	50 歳代	2年前に大病しました。1か月程で職場復帰しましたが、メンタル面が安定しない。今の部署では仕事が成立っているが、以前の部署だったら同じ仕事が出来ていたか自信がない。やはり、女性・男性で向いている仕事は異なると思う。もちろん、女性にも活躍出来る場はあると思うが弱いと自ら感じた。男性と同じクオリティーの仕事をする事は難しいです。※with コロナ下でのスポーツ実施について各個人のモラル向上が必要、民間スポーツクラブに8月から戻ったが、「会話を遠慮」するようアナウンスをされているにもかかわらず、大声でずっと喋っていたり公道ジョギング中もマスクをせず近くを走られるとゾツとしてしまう。お互い気遣うことを考えない人が多いように感じます。
女性	50 歳代	マラソンやジョギングをしている方は、殆どの方がマスクをしていません。息が上がりながらハー、ハー、と横を走り抜けて行かれるのは迷惑に感じるのが正直な気持ちです。苦しくなる事は理解できますが、ルールを守ってこそスポーツマンなのではないでしょうか…もっと工夫をしてスポーツを楽しんで欲しいです。
女性	50 歳代	感染をしない、させないためには、極力マスクをして飛沫を飛ばさない。いつもより軽めにして体力を温存する。まだ流行している時は、一人でできる、マラソン、ウォーキング等にしてほしい。
女性	60 歳代	マスクを上手に使って、(着脱も含めて)ストレスを感じないように工夫することが、個々に求められていると思います。自分に合った体の動かし方を考えて楽しくかつ、回りに迷惑をかけないように配慮して、やっていくことを目指して皆でがんばりましょう。
女性	60 歳代	プロ以外の方は、人の少ない場所でウォーキングくらいしか運動は無理だと考えます。家で可能な事はもちろん良いと思いますが、マスクをしてジョギングしている人とすれ違うのはとても不快で、自分は絶対にしないと思ってしまいます。公的私的施設でも、コロナ感染のリスクは確実に高いと思います。なので、行こうとは思いません。自分の感染以上に他人に感染させない意識を持つべきだと考えます。人と会うことなくできる事で充実した生活をして行く様、意識を変えなくてはいけないと思います。コロナ前と同じ条件でスポーツをしようと思わず、意識を変える事が一番重要と思います。
女性	60 歳代	朝の散歩でマラソンをしている方は、マスクをしてても鼻を出して、走っているのは、マスクをしていないのと同じかなと思い、避けてしまう。
男性	40 歳代	マスクをしながらスポーツをするのは大変で、一方で、マスクをしないと不安なのでコロナ禍での複数人数でのスポーツは避けがちです。一人でできること(散歩、ジョギング)になると思います。
男性	60 歳代	ウォーキングをしているが、人が居る場所では必ずマスクをしている。

性別	年齢	内容
男性	60 歳代	①マスクの着脱の基準を明確にし、会場(テニスコートやグラウンド)に明示する。②ランニング時等における感染予防策(マスクや手袋の着脱の仕方)について、できるだけ多くの場所に掲示する。③コロナに感染するのは個人だけの責任ではないので、個人で注意すべき行動と、注意していても感染することがあることをもっと広報して、コロナ感染者や医療・介護従事者が差別や攻撃されない空気を作るべき。
男性	70 歳代	マスクを掛けてのジョギングは息苦しい。

③密を避ける・ソーシャルディスタンスについて

性別	年齢	内容
女性	20 歳代	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために、人混みを避けたり人との距離を空けるなど、様々な対策が挙げられている。しかしそれらに伴い人との関わりが希薄化してしまっていると思う。with コロナの生活の中でも、人と関われるような、活動が何か必要であると考えます。
女性	40 歳代	換気と人との十分な距離がとれる施設や余裕が必要になると思います。公園などでの屋外で、一人のできるスポーツ・運動のイベント(ヨガとか、ストレッチとか..)だと安心して参加できる気がします。
女性	50 歳代	スポーツの種類、室内 or 屋外、休憩時の行動、更衣室の利用に注意が必要だと思います。
女性	70 歳代	人のいない時間帯を選んでウォーキングをすると気分転換になる。
男性	40 歳代	三密避ければいいんじゃないですか。
男性	40 歳代	難しい質問です。できれば、集回競技より個人競技が望ましいと思います。「3密」を避けてであれば、良いと思う。
男性	50 歳代	3密になりそうなイベント参加は避ける。
男性	50 歳代	ランニング・ジョギング、人通りを避け、時間帯に注意して他の人の迷惑にならない様にしてほしい。
男性	50 歳代	場所や利用時間を増やし、人が集中しないようにする。一般の公園は球技を禁止している所が多いが、場所を譲り合いながらの利用を許可するなど、手軽にスポーツができる場所を増やす。学校のグラウンドを開放し、生徒が利用できるようにする。公園などでスポーツをすることに対し、うるさいなどと中止させるようなことはせず、温かく見守る。
男性	60 歳代	ある運動エリア内では、人数制限をする。入館時の体温測定・第三者による管理体制。
男性	60 歳代	スポーツ中より、その前後に注意すべきです。特に試合終了後、抱き合ったり、ハイタッチしたり密になりがちなので、十分注意すべきです。

性別	年齢	内容
男性	60 歳代	スポーツ実施中は呼吸が深くなるため、外気が肺の奥深くにまで達する事を考えれば、通常の三密回避行動を更に強化する必要がある事を十分に理解する必要がある。physical distance 2m→4m...など、マスクをしても呼気は大きく漏れ、他人の呼気を大きく吸い込み、換気量も不足して来るため、日常活動時とは異なり、より高いレベルでの三密回避が重要である。
男性	70 歳代	更衣室は密になりやすいので、更衣室の拡大を望みます。私は室内プールを利用しますが、更衣室が広くありません。室内プールには、2階に会議室や体育室がありますので空いていれば、その部屋を臨時の更衣室にしたら良いと思います。
男性	70 歳代	公園等で禁止事項を無視し、サッカー、野球、スケボー等を行って公共場所を占有する、若者・子ども、それと注意する管理者は皆無、もちろんソーシャルディスタンスは無視、不快を感じている。
男性	80 歳代	三密を避けて、無理をしないで、楽しく体を動かす事。スポーツとレースは違う。ここでのスポーツは楽しく、心地良い汗をかく身体運動を考えている。レースは勝者の喜びの裏に敗者の悔しさ等があるので、同じスポーツではないと思う。

④自身の体調管理について

性別	年齢	内容
女性	60 歳代	屋内では換気を十分にする。体調が少しでも悪い時は参加しない。教室等では誰が参加したか特定できるようにする。
男性	20 歳代	日々の健康チェック(検温など)で体調に問題がないか確認する。37.5℃以上あれば医療機関に受診するなど、個人の自覚と意識が重要だと思います。
男性	20 歳代	自身の体調管理。
男性	30 歳代	接近しない・大声を出さない等、スポーツの内容をねじ曲げかねない対応は必要ないと思います。それよりも、事前の対策(検温の徹底や参加人数の管理など)によって、コロナをあまり気にせずスポーツに参加できる環境づくりや、仮に参加者に陽性者がいた場合にも迅速に対応できることや、体調不良の際には気兼ねなく不参加を表明できる(経験上ちょっとした体調不良なら無理をして参加する人の方が多い、特に部活動)ことが重要なのでは、と思います。
男性	50 歳代	ホテルやラブホテルに行き、異性の友達や恋人と遊ばないこと。
男性	60 歳代	自分自身の意識の持ち方。
男性	60 歳代	スポーツを実施することに限らず何事においても、「自己責任」の上で行動することが重要である。
男性	60 歳代	野球や、サッカーなど、試合でメンバーが決まっている時は、体調不良などで休みづらい。少しでも体調が悪い時は、勇気を持って休むことが重要だと思う。また、気兼ねなく休めるメンバーの雰囲気づくりも大切だと感じる。
男性	60 歳代	自分の健康状態をチェックし、無理をしない。
男性	70 歳代	自分自身の健康状態をスポーツをする毎に確認する(毎日の体温を調べるなど)。年内は自粛した方が良くと思います。

性別	年齢	内容
男性	70 歳代	自身の体調管理(毎日の検温並びに記録)とその共有。

⑤換気について

性別	年齢	内容
男性	20 歳代	熱中症の危険性や、スポーツ実施中に長時間他人と密接する機会は少ないことから、屋外や常時換気が行われている場所においてはマスクを着用する必要はないと思います。
男性	70 歳代	実施する場所の換気に注意する。

⑥家での運動について

性別	年齢	内容
女性	30 歳代	集まらなくても家でできる運動や体操、ダンス等、動画配信する。コロナで人が集まるようなイベントなどは少し抵抗がある。
女性	50 歳代	人との接触を控えなければならない環境の中で”スポーツをする”という概念そのものが今は考えさせられる中で、非常に難しい事だと思う。年齢的に言えば健康づくり、体力づくりという目的でスポーツ的な事は個人的にはしたいと思っているので、普段はなるべく車や自転車等を使わず、ウォーキングや、家の中で出来る簡単なストレッチ等を行って行っている。ただ、国分寺市内の環境という大きな公園があるわけでもないし道路環境が未だに良くならないので、もっとハンディキャップの人を含め歩行者高齢者にやさしい道路づくりをしてほしいと願っている。狭い道の中、自転車が(ルールを守らない自転車も含む)未だ横行している。ハンディキャップのある人も含めた高齢者歩行者の目になった道路整備をしてほしいです。身近な運動環境に役立つ第一歩だと思う。
女性	50 歳代	正しい情報を提供していただければ助かります。家でできる体操(楽しく)を継続してできる様にしたいです。お疲れさまです。
女性	60 歳代	家でラジオ体操をしたり、家で自分なりにできる運動をする。必要な物を買に行くために万歩計をつけて歩くことも、必要に迫られてできる運動と考える。
女性	60 歳代	運動時にマスクを着けることにより、息苦しさ、熱中症の心配がある。家で、ネット等の利用により、運動不足は解消できる。様々な形態でのスポーツの推進(ネットの利用など)が必要。コロナで自粛している高齢者の運動不足による健康への影響は今後出てくると思われる。
女性	70 歳代	年齢的にスポーツは負担大でございますので、家の内でスクワット位で済ませています。
女性	70 歳代	家の内で時間がある時に、特に時間帯決めずに掃除しながら、風呂を掃除しながら、しながらで意識して体を動かす事が大事と思ってます。
男性	70 歳代	個人が自宅で出来る体操ソフト等があると良い。

⑦屋外での運動について

性別	年齢	内容
女性	40 歳代	場所・広々とした施設。
女性	50 歳代	他人と接するスポーツでは、どれだけ気をつけても完全に感染する(させる)のを防ぐのは無理があると思う。ワクチンや治療薬の開発を待ってから、機会があれば他人と接するスポーツにも参加した方がよい。それまでは、散歩程度にとどめる。
女性	60 歳代	自由に運動できるゆったりとした公園が少ない。中位のランニングコースが、短かくてもできる位の広さの公園がほしい。散歩、ストレッチが出来ると嬉しいです。男女平等については高齢者より 10 代～40 代の人にもっと聞いてほしいと思います。
女性	70 歳代	ウォーキング女子です。一人で歩きます。東戸倉の自宅まで三鷹駅から玉川上水を歩いて帰宅した。自宅から小平駅まで往復、自宅から国立駅まで往復した。この様に簡単に歩けるウォーキングコースを紹介して欲しい。
女性	70 歳代	時間ができた時はできるだけ歩くようにしています。
女性	70 歳代	炎天下は無理ですが、涼しくなったら屋外でのスポーツ(体操他)ができる場所を作ってほしい。
男性	70 歳代	何となくだけど・・・「スポーツ=団体行動」と捉えていませんか?一人でも気ままにできるスポーツも多々有ります。野川や野原があれば色々運動できます。東京都の野川整備、玉川上水等整備をするだけで散歩や運動もできるし、自然環境が良くなり、おのずと外に出て、スポーツしたくなると思うのですが・・・
男性	70 歳代	屋外でのスポーツに重点を置いた方が良いと思う。

⑧一人で出来る運動について

性別	年齢	内容
女性	20 歳代	個人且つ屋内でできるスポーツを積極的に取り入れる。
女性	70 歳代	行動自粛の為、体を動かさない方向へ行き、体力が落ちた。皆でするスポーツはこれからは難しいと思う!!一人の時代へと変わるのか?
男性	50 歳代	基本的に一人で実施するのが好ましい。スポーツは健康と精神衛生のために行うもので、勝負や出世、金儲け、人民統制の目的で行うものではありません。with コロナを理由に人々の自由を制限することは、慎むべきだと思います。
男性	50 歳代	やはり、人と離れてとなると、ウォーキングぐらいしかない様な気がする。国分寺市は河川敷とかないので、何か、ウォーキングマップが市報にあれば良いのかと思います。
男性	60 歳代	一人でできるスポーツがもっと多くあると良い。

性別	年齢	内容
無回答	無回答	介護の直前にある、高齢者の運動は重要であると考えます。コロナ禍、フレイル予防の高齢者向けの体操教室又は用具施設の充実建設を検討願えればと思います。コロナ対応と用具があり、見守り人があれば、自らの意思で(セルフケア)軽い体操、ストレッチが自分でできます。可能であればウォーキングマシンが嬉しいと思いますが、高齢者は居住地域の近くにないと利用しづらく、数が必要です。

⑨環境整備について

性別	年齢	内容
女性	30 歳代	with コロナ禍だけでなく、夏場の熱中症警戒下でのスポーツのあり方、実施する上での環境整備、対策を考えていかなければいけない時代なのかもしれないですね。制限ばかりで、どんどん身動きがとれなくなっていくと思います。
女性	30 歳代	小さい子ども連れでも安全に運動ができる施設がほしい。
女性	60 歳代	引越してきたばかりで近所の様子がわかりませんが、近くにスポーツをするような場所がありません。例えば市役所が移転した後に大規模なスポーツ施設(市で運営?)を作るとか、気軽にスポーツができる場所が欲しい。(新しくて広くて綺麗で、運動器具とかも充実している所)以前住んでいた所は、近くにスポーツ施設があり、とても良かった。(ダンス教室等も色々あった)特にコロナ禍では広い場所が求められるので、今までの狭い所では十分ではない。高齢者は運動しないと認知機能も低下し、ひいては介護の予算が逼迫することになるので、できるだけ運動した方が良いので、まずは、市民のために新しいスポーツ施設を作っていただきたい。民間のは高すぎる。市役所ばかり綺麗にしても他の施設が古くて使いたくなくなると、住む気がなくなります。引越してきて、よくわかりませんが、あまりにも施設が少なく古い(?)ので、少々がっかりしております。
女性	70 歳代	何時でもそこに行けば、雨でも自由に使える、特に夕方、土日だと家族で行けて健康のため、子ども達のためにも良いと思う。光プラザの様なシステムがいつでも……バドミントン、卓球等々。コロナが無事終息した頃に実現出来たらいいな!
女性	70 歳代	この間に感じたのは市内に公園や広場が少ないことです。防災の観点からだけでなく、生活、スポーツが個々にできるような開放された場所が欲しいと望みます。市報を充実させて、簡単なパンフ etc も配布していただければと思います。市内の感染状況、安全状況(時間帯など)がよく分かるような通知システムがあればと思います。
男性	50 歳代	グラウンド周囲のベンチが、鉄製のためか、熱すぎて座る事も出来ない。→対策:木製ベンチ等。(地元の廃材等を利用したベンチの製作)ボランティアも可か?など、やり方は、いくらでもあるはず! ~業者からのキックバックを狙った、予算利用は、見えない所で行うべし。
男性	50 歳代	公共スポーツ施設をより増やし、密になりにくい環境を整備する。

性別	年齢	内容
男性	80 歳代	毎日1万歩のジョギングを5月から初めたが国分寺の史跡公園にトイレが1箇所しかない。上の都立の公園にはきれいなトイレが3箇所整備されている。史跡公園は桜もきれいに咲くし良い公園なのでトイレを3箇所ぐらい作ってほしい。老人や女性は困っていると思います。

⑩施設の管理体制強化について

性別	年齢	内容
女性	60 歳代	市の公共施設を使用中止にしないこと。
女性	70 歳代	スポーツ施設入館入口にサーモ体温計, 体温計(人手が必要ですが)設置をお願い致します。
男性	50 歳代	スポーツ実施前の検温実施(入口にサーモグラフィ又は非接触体温計を用意)。
男性	50 歳代	サッカーや武道など, ソーシャルディスタンスや大声を出さないことを前提にできない競技は, 会場(練習のための道場を含めて)での体温測定や体内酸素濃度の測定を実施することが重要だと思います。
男性	60 歳代	①必要に応じて PCR 検査が受けれるような行政対応を求めます。②きめ細かいコロナ感染情報の発信と合わせて誹謗中傷の徹底監視対応を求めます。
男性	60 歳代	クラスターに備え, トレース出来るようにしておく。
男性	60 歳代	参加者の氏名等の確認。ウォーキング, サイクリングコース等の行動後の跡を残す。
男性	70 歳代	施設を使用する人は, 必ず受付において健康状況を確認するため, 自己申告だけでなく, 非接触型体温計等で確認し, スポーツする前に手等の消毒をし, 用具は使用する前後に消毒等をするよう心掛ける。用具はできる限り自分の物を使用するよう心掛けさせる。
男性	70 歳代	開催場所についての情報, ①休業日や時間, ②注意事項・留意点(場所・内容の特徴や, 特別な内容)の明記, 伝達の広報等を早目に告知する。万が一の事項が発生した場合(事故等), 第一報先や対処方法等を明記する…等々, よろしくお願いします。

⑪PCR 検査の実施について

性別	年齢	内容
男性	70 歳代	①まずコロナ感染者を一人でも多く早く見つける事。②このためには PCR 検査をなるべく多く実施できるような体制を作る事。③これから秋冬になると, コロナは3次のピークとなり得る。(インフルエンザと同様)これに対応する, 事前検討が重要と思う。

⑫情報提供について

性別	年齢	内容
女性	30 歳代	結婚前はジョギングが好きだった。でも夜は危ないから昼間にやったらと夫に心配されやめた。子どもが産まれた。疲れて運動なんかより休みたいと思った。コロナになった。毎日家の中でもマスクをつけて自粛期間関係なく極力外出を控えた。そもそも産後にストレスで 20kg も増え、腰痛をかばって足元が疎かになり骨折した。足首の靭帯も切れ長時間歩くと疲れて痛んだ。入院, 手術, リハビリ, 通院でお金も減った。外をマスクなしで走るジョガーが沢山居た。腹が立ったがうらやましかった。家で時々ストレッチするが体力は格段に落ちた。それを理由に旦那は休日外出するも、発熱し PCR を受けた(陰性)。コロナ禍でスポーツをするには、諦めと線引きが個人個人に必要で、細かい感染対策があれどもなる時はなるし、若者も後遺症に何か月も悩まされる現実がある。それを知ってもスポーツを楽しみたい、他者への感染リスクがあろうともスポーツに限らず全部そうだからと割り切る年配の方は、心配だけどきと動かない方が死んじゃうから(笑)などと話してるのかもしれない。自分は今後このコロナ禍で何十年も子どもを育てなければならない。感染の少ないスポーツ種。人が少ない時間帯。個人でできる運動不足改善法。コロナ禍でもスポーツをしたほうが良いという臨床データ。それらを市報の号外冊子として制作し、各家庭や施設に配布して欲しい。そうしたら私も安心してジョギング、散歩しようかなと、一歩前に出かけられるかもしれません。35 歳主婦より。
女性	60 歳代	ホームページを確認してと良くありますが、パソコン・スマホ等利用しないので、情報に関しては得る術なし。テレビラジオのみ。今時にも、このような生活をしている者がおります。
女性	60 歳代	いろいろな情報にふり回されてしまっていますが、真実は?本当は?どうしたらいいのか...?はっきりとした事がわからないのでしょうか...早く、きちんとした情報を知りたいです。
男性	10 歳代	マスク着用で激しい運動を行うと酸欠となるなど、コロナ対策の実施によって起こり得る事故への注意喚起。
男性	60 歳代	前述のとおり、コロナそのものがまだ不明点が多い中で、with コロナを前提に、市民にこの種の問いかけをするより、国民に対して、情報を早期に開示したりしつかりとした対策を打つよう市として、都や国に対して強い働きかけをすべきである。

⑬熱中症対策について

性別	年齢	内容
女性	30 歳代	コロナ対策も大切だが、それ以上に熱中症対策が最優先である。
男性	30 歳代	ジョギング中にマスクをしている人がいるが、かえって熱中症などを引き起こしてしまうのではないかと心配している。スポーツ中のマスクの着用については、競技毎にルールを決めた方がよいと思う。設問数が多くて回答が大変でした。予算の都合があるのは承知していますが、事業毎に実施した方がよいのではないかと思います。

⑭ワクチン開発について

性別	年齢	内容
女性	50 歳代	”with コロナ”と一概に言っても、ワクチンや特効薬の有無により、スポーツの仕方も違ってくると思います。
男性	50 歳代	ワクチン開発しかない。

⑮スポーツをしないことについて

性別	年齢	内容
女性	60 歳代	with コロナに関して、意識の個人差を痛感している。重い持病を持っている家族の介護をしているので、感染しない様、かなり神経を使っている。温度差があるのは、仕方がない事だと思うので、人と極力接触しない様、自分が気をつけるしかない。そういった状況下で、スポーツを楽しむ事は、出来ない。コロナが終息し、家族の病気が完治したら、プールで思いっきり、泳ぎたい。
女性	70 歳代	ワクチンが接種出来る状況になっても罹患する人は出るでしょう。子どもの頃から運動音痴の私ですから、今更チャレンジしようとは思いません。体を動かしたい人はそれなりの自覚を持ってチャレンジしていただければと思います。
男性	60 歳代	スポーツの内容にもよると思うが、プロでもない者が感染対策までして(しなくてもいいという意味ではなく)やる必要性とか重要度とか、私は理解できない。「できることをやるだけ」で良いのではと思う。
男性	70 歳代	コロナ禍での集団スポーツはしないのが一番。

⑯マスク不要について

性別	年齢	内容
女性	70 歳代	ある程度距離があればマスクは必要ないと思います。ただし、皆それぞれが気を付け、大声を出さないとか基本的な事を守っての事です。
男性	50 歳代	マスコミに影響を受けた情報により、過度な自粛や運動時にマスクを着用するなど、科学的、医学的に根拠のない行動は必要ない。

⑰コロナへの理解について

性別	年齢	内容
女性	30 歳代	全てのスポーツが個人で行えるわけではないので、チーム等で実施するものはチームでいいと思う。何より大切なのは「感染しないさせない意識」であるが、感染してしまったとしても感染させてしまっても、不注意でのことでなければ許容される空気感が必要だと思う。(例)ストレスで飲みに行ってコロナ感染・・・不注意。チームスポーツで試合中に感染・・・不注意じゃない。
女性	40 歳代	一人一人が新型コロナウイルスへの対策に対し意識を高く持つ。
男性	50 歳代	コロナの感染がなぜ生じるか、正しく理解すること。
男性	50 歳代	コロナを恐れ過ぎず、スポーツ等でストレス、発散することが必要。必要な対策をしっかりと行って、健康な生活が必要です。国の対策が遅れている。国会を開いてしっかりとやれ。国分寺市もしっかり声を出して国に圧力をかけてほしい。

⑱通常通り行うことについて

性別	年齢	内容
男性	20 歳代	コロナにならず寿命を長く健康に生きるために、人生の楽しみを削ったり、教育現場で仲間とスポーツを楽しむ機会をなくすのか。コロナになって平均 50 年位しか生きられなくなったりするが、人生楽しく生きることができ、子どもたちが友だちと仲良くスポーツなどをして楽しい機会がちゃんと与えられているか。このコロナの状況が、これ以上続くのであれば、私は後者を選ぶ。つまり、with コロナとは言うが、来年以降はもう気にする必要はないと考える。
男性	70 歳代	あまり過敏にならず、常識的な行動を持って行動すれば良いと思います。

⑲体調不安について

性別	年齢	内容
女性	80 歳代	今まで週に一回やって来た体操、その他の事が出来ず、身体がこちこちで、食事もいつもより食べられずの毎日です。自分だけではないと言い聞かせる毎日です。早くコロナが終わる日が来る事を願って居る毎日です。私 88 才の女性です。毎日頑張っております。

⑳ルールの明確化について

性別	年齢	内容
女性	40 歳代	団体スポーツなどで、個人同士での意識の違いなどで不安を感じたり、ストレスを感じるがあるので、明確なルールを作ったり、指導者としてまとめる人が必要。

②①楽しんで行うことについて

性別	年齢	内容
男性	20 歳代	他人とコミュニケーションをとりながらスポーツをすることでモチベーションが上がると思う。
男性	60 歳代	コロナ禍で行うスポーツでは、仲間との信頼関係をとりながらも楽しんで充実した時間を楽しむことが肝要である。

②②その他

性別	年齢	内容
女性	10 歳代	ない。この質問には関係ありませんが、質問数と選択肢が多すぎて正直回答する気が失せます。
女性	20 歳代	今月で 25 年以上お世話になった国分寺市を離れることになりました。最後にこのような形で市政に関わることができ、大変喜ばしく思っております。今後の国分寺市の更なる発展を願っております。
女性	30 歳代	集団免疫を作る。
女性	40 歳代	定型に当てはめない→こうしなければ、ではなくこうすれば良いという考えができる。やっていない人を責める風潮があり、取り締りはスポーツを楽しむことを邪魔していると思う。スポーツは身体能力の向上だけではなく仲間づくりの要素もあると思うので、ある程度、好きな人、物事でコミュニティーをつくり、そのコミュニティーと何をどの団体を協力させると良いか、考えていく必要がある。(例:市内の整体など体のことがわかる人と健康サークルを協力させていく?)わかりにくくてすみませんが・・・知り合いの整体師が、他市の飲食関係の人と協力してイベントをやっている、整体師の人も飲食店の人も利用客も楽しみながら仲間づくりをしていたのを見て良いと思いました。スポーツだからではなく異業種であっても「好きなこと」を中心につなげると市のスポーツが活性化するように思いました。
女性	40 歳代	問 26 について 何をもって“スポーツ”とするかは、温度差があると思います。市のアンケートであれば、市の設備向上のためかと存じますので、より具体的な問いの方が役に立ったのではないかと感じました。例えば①“大声を出さないようにする”は、施設内では、重要と思いますが、登山の際に頂上でヤッホーと言っちゃダメとは思いません。結果、ほぼ“わからない”になってしまいました。せめて室内か外かを示してほしかったです。
女性	40 歳代	自分が思っている以上に、スポーツ中の飛沫がある、ということ在意職することが大切。
女性	40 歳代	コロナを怖がって家にこもるより、運動をして筋力、体力を向上して心身をバランスよく健康に保つよう活動する方が良い。

性別	年齢	内容
女性	50 歳代	コロナの予防のためには、免疫力を上げる必要がある。スポーツをすることは、免疫を上げることにつながると思うが、過度の消毒や、強い除菌剤の使用は免疫力を下げる。スポーツをしている人は、汗臭さを気にするためなのか、強い香りの洗剤や、除菌成分の入った洗剤を使う人が多いように思う。香害は不快だし、身体に害だし、良いことは一つもない。成分を周囲の人も吸い込んでしまうし、大変迷惑している。公共施設に、「香りや除菌は健康を害する。」というポスターを貼ってほしい。他の地方自治体ではしています。
女性	50 歳代	市民に関わる活動の対象者が子どもや年寄りに偏っているのはいかかかと思う。私のような熟年者が近くに知り合いもなく、一人で生活をしている者も多いはず。いざとなっても近隣に頼れる人も知り合いもない。もう少し、全世代の人向けのイベントや集まりが企画されると嬉しい。
女性	60 歳代	スポーツを好む人が多いという前題で調査が設計されていてスポーツを好まない私には回答するのが苦行でした。問 26 ですが、私はなるべくバスやエスカレーターは使わないようにしているので、それ以上スポーツ的なことをする気はありませんし、したいって思いつきません。次回調査の計画があるなら「男女平等と芸術文化に関する市民意識調査」とかお願いします。喜んで回答しますので。
女性	60 歳代	国分寺市は都心ではない!この安心さからか、通うスポーツ施設での対応も「ゆるい!」気がします。例え、都下であっても、ポスター等(施設、駅等でも)で常に気を引き締めていることが重要と考えます。(希望)
女性	60 歳代	ウォーキングをしている時、マスクを出来ない様になってしまうことがあります。周りの人々は皆してくるので助かりますが。公園を利用する時、つい外してしまいます。長い時間ではないのですから深呼吸は必要です。
女性	70 歳代	唾を吐く行為は許されない。
女性	80 歳代	高齢者に向かないアンケート調査だと思います。
女性	80 歳代	毎日国分寺市のコロナ(人)の数を見ています。今は国立の3倍ほどですが??考えています。
男性	30 歳代	どの様にスポーツを実施するべきか、市民の人たちの間で議論し、合意形成する。
男性	30 歳代	何にこのデータを使うのか、結果等はしっかり知らせて下さい。このまま流されて、アンケートのみで終わらないように。国分寺の進化を期待してます!
男性	50 歳代	質問数の多過ぎるアンケートを実施しない。選択肢を必要以上に多く用意したアンケートを実施しないことがコロナ感染を抑えます。コンサルに丸投げせず、職員として専門家を雇うか、東京都に相談することがコロナ感染を防ぐのに有効。
男性	50 歳代	問 26 で、個人でやるものも団体でやるものも「スポーツ」と一括りで質問しているので答えようがない。全体的に質問に粗が目立ち、途中から答える気が削がれた。せつかくお金と回答者の時間を使うのであれば、ちゃんとした質問をして欲しかった。

性別	年齢	内容
男性	50 歳代	外出してスポーツを実施する場合は、当然リスクも上がるのでそれなりに覚悟しておく事が重要だと思う。
男性	50 歳代	鼻水をすする人に近寄らない。
男性	60 歳代	スポーツ種目によって求められる行動も異なるので一概に決められないでしょう。が、過大な反応をする人も多く、そのためにスポーツに出られなくなっているか。(他人の目を気にして)
男性	70 歳代	高齢者です。コロナ自粛中は規制が厳しくて(当然ですが)例会が開けなかった。早くコロナ対策を進めて欲しい。
男性	70 歳代	スポーツをするかしないかは、個人の意識の問題だと思うので、コロナの有無とは別。自分にとって本当に必要であれば、万難を排してでも行うでしょう。ただし、状況を十分に認識しながら、不適切な方法では行わないことが大切です。※送付された封筒の開封方法は不適切です。開け難い上に、細かいクズが飛び散ります。費用も割高になっているのではないかと思います。普通にハサミでの開封が良いです。

III まとめ

1. 「する」スポーツについて

- 継続的なスポーツの実施状況を見ると、平成28年に比べてスポーツをしていない方の割合が高くなっています。その理由として「仕事・家事・育児・介護が忙しい」が5割を超えています。
- 令和2年調査で継続的にスポーツを実施していないと回答した45.5%の方が実施するための条件として、「身近に施設や場所がある」が5割、「気軽に参加できる教室やイベントがある」が3割を超えており、スポーツを実施する環境の整備が求められています。
- 継続的にスポーツを実施していない傾向が見られた30歳代～40歳代について、スポーツを実施するとしたら「健康の保持増進」や「体力の向上」を理由に行うと回答した割合が高い傾向にあります。また、別の問では、参加したい健康づくりやスポーツに関する講座・行事・イベントとして「誰でも気軽に参加できるスポーツイベント（ウォーキング・ニュースポーツ体験など）」が3割を超えており、スポーツを継続的に実施するための啓発として、このようなイベントの活用が求められます。

2. 「みる」スポーツについて

- 令和2年は全体における「はい」が79.8%となっているのに対して、平成28年は74.9%となっていて、スポーツ観戦をする方の割合が高くなっています。
- 東京オリンピックで観戦したい競技は「陸上競技(34.4%)」、「水泳(33.3%)」、「体操(23.8%)」の順に高くなっています。
- 東京パラリンピックで観戦したい競技は「特にない(34.7%)」、「車いすテニス(28.6%)」、「パラ陸上競技(27.4%)」の順に高くなっています。

3. 「支える」スポーツについて

- スポーツに関するボランティア活動などの実施状況を見ると、平成28年の「はい（ボランティア活動などを実施した）」と令和2年の「はい（実施した各ボランティア活動などの割合の合計）」はいずれも5%程度で、スポーツに関するボランティア活動などの実施率は低く、大きな変化は見られません。
- スポーツに関するボランティアを実施する動機として、「社会・地域貢献(25.0%)」、「出会い・交流の場(23.6%)」、「地域での居場所・役割・生きがい(23.4%)」、「試合等のチケットの支給(16.3%)」、「職場等でのボランティア休暇の付与(15.4%)」、「スポーツの普及・啓発(14.1%)」が高くなっています。

4.「外出自粛期間中の運動・スポーツについて」

- 外出自粛期間中のスポーツ実施状況は約6割、外出自粛期間を除くスポーツ実施率は約5割と、スポーツの実施状況は外出自粛期間中の方が高い傾向にあります。中でも、「散歩・ウォーキング」、「軽体操（ストレッチ・体操・筋トレ・ヨガ等）」は外出自粛期間中の実施状況が高い傾向にあり、外出自粛期間中は身近で気軽にできるスポーツのニーズが高くなっています。
- 外出自粛期間中にスポーツを実施する際に利用したものとして「ネット動画（34.2%）」が最も高く、年代別に見ると20～50歳代で特に高い傾向にあります。その一方で、70歳代以上は「テレビ番組（37.0%）」が高くなっており、世代によってスポーツを実施するために利用する情報媒体が異なる傾向があります。
- with コロナ下でスポーツをするうえで、半数以上の方がマスクを着用すること、密を避けるために時間・場所を工夫すること、自分の用具を使用すること、小まめな消毒を行うこと、会話を控えること、などを重要と考えています。

国分寺市民の男女平等及びスポーツに関する 市民意識調査

日頃より市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

当市の男女平等施策及びスポーツ施策を推進していくにあたり、市民の皆様のご意見、ご要望をお伺いし、今後の市政運営にいかしていくため、本調査を実施いたします。

市内在住の18歳以上の方を住民基本台帳からの無作為抽出(8月17日時点)により3,000人選ばせていただきました。

つきましては、お忙しいところ誠に恐縮ですが、本調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただいた内容は、当市の施策の検討のために統計的に利用させていただくものです。回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が外部に知られたりすることは一切ございません。どうぞ、率直なご意見、お考えをお聞かせください。

令和2年8月

国分寺市長 井澤 邦夫

《ご回答に当たってのお願い》

- 1 調査は、宛名のご本人がご回答ください（ご本人が記入困難な場合には、ご本人の意見をお聞きした上で、ご家族の方などが記入されても結構です。）
- 2 ご記入は、濃い鉛筆か黒又は青のボールペンでお願いします*。
- 3 選択肢を選ぶ設問についてはことわり書きがない限り該当する選択肢の番号を○で囲んでください。○をつける数は、「○は1つ」「当てはまるもの全てに○」のように指定していますので、その範囲内でお答えください。
- 4 ご回答いただきました調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、

9月11日(金)までに郵便ポストに投函ください。

※ 右下のQRコードを読み取っていただくと、ウェブ上でご回答いただけます。

URL https://www.city.kokubunji.tokyo.jp/cgi-bin/enqsystem/formcms/fc_form.cgi?g=153

入力用IDは『』です。



【問い合わせ先】

P2～P8 ➡ 国分寺市 市民生活部 人権平和課 電話 042-573-4378

P9～P16 ➡ 国分寺市 市民生活部 スポーツ振興課 電話 042-325-0111(内線 278)

基本項目

I. あなた自身のことについて

F 1 あなたの性別をお答えください。(答えたくない方は無回答でも結構です。)

(○は1つ)

1. 男	2. 女	3. その他
------	------	--------

F 2 あなたの年齢をお答えください。

(○は1つ)

1. 10 歳代	2. 20 歳代	3. 30 歳代	4. 40 歳代
5. 50 歳代	6. 60 歳代	7. 70 歳代	8. 80 歳代以上

F 3 あなたの居住地をお答えください。

(○は1つ)

1. 泉町	2. 北町	3. 新町	4. 高木町	5. 戸倉
6. 内藤	7. 並木町	8. 西恋ヶ窪	9. 西町	10. 西元町
11. 光町	12. 東恋ヶ窪	13. 東戸倉	14. 東元町	15. 日吉町
16. 富士本	17. 本多	18. 本町	19. 南町	

F 4 あなたの同居する家族構成をお答えください。

(○は1つ)

1. 一人暮らし	2. 配偶者・パートナーと同居	3. 2世代世帯(親・子など)
4. 3世代世帯(親・子・孫など)またはそれ以上	5. その他	

F 5 あなたには、以下の項目に当てはまる養育中のお子様がありますか。

(当てはまるもの全てに○)

1. 乳幼児	2. 小学生	3. 中学生
4. 高校生	5. 大学生・専門学校生	6. いずれにも該当しない

F 6 あなたの就業形態をお答えください。

(○は1つ)

1. 正規雇用	2. 非正規雇用	3. 自営業	4. 専業主婦(夫)
5. 学生	6. 無職	7. その他	

F 7 1週間に何時間働いていますか。週により異なる場合は、最も多いパターンをお答えください。

(○は1つ)

1. 10 時間未満	2. 10~19 時間	3. 20~29 時間	4. 30~39 時間
5. 40~49 時間	6. 50~59 時間	7. 60 時間以上	8. 働いていない

国分寺市民の男女平等推進に関する意識調査票

I. 男女平等に関する意識や実態について

問1 あなたは、次にあげる言葉を知っていますか。内容を知らなくても言葉だけ知っていれば○をつけてください。

(当てはまるもの全てに○)

1. 男女共同参画社会	
2. 男女雇用機会均等法	
3. 女性活躍推進法	
4. 女子差別撤廃条約（女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約）	
5. ポジティブ・アクション（積極的改善措置）	
6. ジェンダー（社会的性別）	
7. ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活との調和）	
8. リプロダクティブ・ヘルス／ライツ（性と生殖に関する健康／権利）	
9. DV	10. DV防止法
11. デートDV	12. ストーカー行為規制法
13. 性的マイノリティ	14. L G B T Q
15. S O G I	16. S D G s
17. ダイバーシティ（多様性）	18. 知っているものはない

問2 あなたは、次の①から⑧の分野で、男女の地位は平等になっていると思いますか。

(①から⑧のそれぞれ1つに○)

	非常に 男性の方が 優遇されている	どちらかといえば男性 の方が優遇されている	平等になっている	どちらかといえば女性 の方が優遇されている	非常に 女性の方が 優遇されている	わからない
①家庭生活で	1	2	3	4	5	6
②職場で	1	2	3	4	5	6
③学校教育の場で	1	2	3	4	5	6
④地域社会(自治会、PTAなど)で	1	2	3	4	5	6
⑤政治の場で	1	2	3	4	5	6
⑥法律や制度の上で	1	2	3	4	5	6
⑦社会通念・慣習・しきたりなどで	1	2	3	4	5	6
⑧全体として	1	2	3	4	5	6

II. 仕事について

問3 あなたは、女性が職業をもつことについて、どのような形が望ましいと思いますか。

(○は1つ)

1. 結婚や出産、介護に関わらず職業を持ち続ける
2. 結婚するまでは職業を持つが、その後は持たない
3. 結婚して子どもができるまでは職業を持つが、その後は持たない
4. 職業はずっと持つが、子育て、介護の時期は一時やめる
5. 職業は一生持たない
6. その他 ()
7. わからない

問4 あなたは、女性が結婚・出産後も働き続けるため、また結婚・出産・介護などを機会に退職した女性が再就職するためには、どのようなことが必要だと思いますか。

(○は3つまで)

1. 保育施設や学童クラブ（学童保育）の充実
2. フレックスタイム制の導入や労働時間の短縮、育児休業などの制度の充実
3. 採用や昇進・昇給など、職場における男女平等の確保
4. 仕事に対する相談や支援体制を充実させること
5. 家族の理解や家事・育児・介護などへの参加
6. 女性自身が働き続けることや再就職に対する意識を持つこと
7. その他 ()
8. 必要なことはない

問5 あなたは、男性が家事・子育て・介護・地域活動に積極的に参加していくためにはどのようなことが必要だと思いますか。

(○は3つまで)

1. 男性が家事・育児などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくすこと
2. 男性が家事・育児などに参加することに対する女性の抵抗感をなくすこと
3. 夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかること
4. 年配者やまわりの人が、夫婦の役割分担などについての当事者の考え方を尊重すること
5. 社会の中で、男性による家事・育児などについても、その評価を高めること
6. 男性による家事・育児などについて、職場における上司や周囲の理解を進めること
7. 労働時間短縮や休暇制度、テレワークなどのICTを利用した多様な働き方を普及することで、仕事以外の時間をより多く持てるようにすること
8. 男性の家事・育児などについて、啓発や情報提供、相談窓口の設置、技能の研修を行うこと
9. 男性が家事・育児などを行うための、仲間（ネットワーク）作りをすすめること
10. その他 ()

問6 あなたは、育児休業や介護休業を男性も女性も取りやすくするためには、どのようなことが必要だと思いますか。

(○は3つまで)

- | | |
|--|-------------------|
| 1. 上司や同僚などの理解や協力があること | 2. 家族の理解や協力があること |
| 3. 休業中の代替要員が確保されること | 4. 復帰後の仕事が保障されること |
| 5. 休業中の賃金や手当などの経済的支援があること | |
| 6. 育児休業や介護休業を利用したことによって、昇進や昇格に影響が出ないこと | |
| 7. 男性が育児・介護に参加する環境が整備されること | |
| 8. 職場に育児休業や介護休業を利用しやすい雰囲気があること | |
| 9. 以前に育児休業や介護休業を利用した人の例があること | |
| 10. その他 () | |
| 11. 取りやすくする必要はない | |

Ⅲ. ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）について

問7 「仕事」「家庭生活」「個人の生活（地域活動、趣味・学習等）」の優先度について、あなたの希望に最も近いものはどれですか。

(○は1つ)

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| 1. 「仕事」を優先したい | 2. 「家庭生活」を優先したい |
| 3. 「個人の生活」を優先したい | 4. 「仕事」と「家庭生活」をともに優先したい |
| 5. 「仕事」と「個人の生活」をともに優先したい | |
| 6. 「家庭生活」と「個人の生活」をともに優先したい | |
| 7. すべてのバランスをとりたい | 8. わからない |

問8 「仕事」「家庭生活」「個人の生活（地域活動、趣味・学習等）」の優先度について、あなたの現状に最も近いものはどれですか。

(○は1つ)

- | | |
|-----------------------------|--------------------------|
| 1. 「仕事」を優先している | 2. 「家庭生活」を優先している |
| 3. 「個人の生活」を優先している | 4. 「仕事」と「家庭生活」をともに優先している |
| 5. 「仕事」と「個人の生活」をともに優先している | |
| 6. 「家庭生活」と「個人の生活」をともに優先している | |
| 7. すべてのバランスをとっている | 8. わからない |

問9 あなたは、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活との調和）を図る上で、どのようなことが重要だと思いますか。

(○は3つまで)

- | | |
|--|----------------|
| 1. 職場の両立支援制度の充実 | 2. 長時間労働を見直すこと |
| 3. 職場の理解やトップの意識改革 | 4. 個人の意識改革や努力 |
| 5. 家族や地域の人々の理解 | |
| 6. 保育サービスや介護サービスなどの育児・介護に関する社会的サポートの充実 | |
| 7. 育児休業・介護休業で不利にならないよう法律や制度を充実させること | |
| 8. 性別による昇進、待遇の格差をなくすこと | |
| 9. 男性の家事・育児・介護への参加を進めること | |
| 10. 時短勤務やテレワークなど多様な働き方の促進 | |
| 11. その他 () | |
| 12. わからない | |

IV. 配偶者やパートナー、恋人の間の暴力などについて

問 10 あなたは、次の①から⑮にあげる配偶者やパートナー、恋人の間での行為について、どのように思いますか。

(①から⑮のそれぞれ1つに○)

	あつても許されな い どんなことが	場合によつては 許される	暴力に当たるとは 思わない
①平手で打つ	1	2	3
②足でける	1	2	3
③身体を傷つける可能性のある物でなぐる	1	2	3
④なぐるふりをして、おどす	1	2	3
⑤刃物などを突きつけて、おどす	1	2	3
⑥いやがっているのに性的な行為を強要する	1	2	3
⑦見たくないのに、ポルノ(アダルト)ビデオやポルノ雑誌を見せる	1	2	3
⑧何を言っても長期間無視し続ける	1	2	3
⑨交友関係や電話・メール等を細かく監視する	1	2	3
⑩「誰のおかげで生活できるんだ」「稼ぎが少ない」などと言う	1	2	3
⑪大声でどなる	1	2	3
⑫人の前でバカにしたり、命令するような口調でものを言ったりする	1	2	3
⑬生活費を十分に渡さない	1	2	3
⑭大切にしているものを、わざと壊したり捨てたりする	1	2	3
⑮避妊に協力しない	1	2	3

問 11 あなたは、配偶者やパートナー、恋人(離別・死別した相手を含む)からの暴力の防止や被害者の支援のために、どのような対策が必要だと思えますか。

(○は3つまで)

1. 家庭・学校における男女平等や人権、性についての教育を充実させる	5. 行政や警察が啓発活動を積極的に行う
2. SNSの活用やリーフレット配布により相談窓口を周知する	
3. オンライン環境を整備する等、相談しやすい環境を整備する	
4. 被害者のための相談を充実させる	
6. 暴力加害者の更生に向けた施策のあり方を関係機関で検討する	
7. テレビ・週刊誌などのメディアの倫理規定・規制を強化する	
8. 過激なビデオソフト、ゲームソフト、映画などの販売や貸し出しを制限する	
9. 法律による規制や見直しを行う	10. 犯罪の取締りを強化する
11. 捜査や裁判の担当官に女性を増やす	
12. 被害者の避難場所(シェルター)を充実させる	
13. 住居や就労のあっせん、経済的援助など、被害者が自立するための支援策を充実させる	
14. 被害者の個人情報に加害者から守る	
15. その他()	
16. 特にない	17. わからない

V. リプロダクティブ・ヘルス／ライツ

「リプロダクティブ・ヘルス／ライツ」とは、人々が安全で満ち足りた性生活を営むことができ、生殖能力を持ち、子どもを持つか持たないか、いつ持つか、何人持つかを定める自由をもつことを意味します。ここには、女性が妊娠と出産を通じて安全であり、カップルに健康な子どもを持つ最良の機会を提供する適切なヘルスケアサービスにアクセスする権利も含まれています。

問 12 女性が安全に妊娠・出産するために、あなたはどのようなことが重要だと思いますか。
(〇は3つまで)

1. 望まない妊娠をしないこと・させないこと
2. 性教育の充実
3. 性感染症に関する知識の普及
4. 性差医療（男性・女性専用外来などの性差に応じた医療）
5. その他（)
6. 特になし
7. わからない

VI. 性的マイノリティについて

性的マイノリティとは、「からだの性」と「自分が認識する性」が一致しない人や、恋愛感情などの性的な意識が同性ないしは両性に向かう人(同性愛者、両性愛者)などを総称した言葉です。

問 13 あなたの身近（あなたご自身のことを含む）に自身の性別に違和感を覚える、恋愛感情が同性に向かうなど性的マイノリティの方はいますか。

(〇は1つ)

- | | | | |
|-------|--------|----------|-----------|
| 1. いる | 2. いない | 3. わからない | 4. 答えたくない |
|-------|--------|----------|-----------|

問 14 性的マイノリティの方々が生活しやすくなるためにどのようなことが必要だと思いますか。
(〇は3つまで)

1. 気持ちや情報を共有できる居場所づくり
2. 法令の制定や制度の見直し
3. 学校教育における正しい知識・理解の習得
4. 同性のパートナーなどを、配偶者と同等に扱うこと
5. 同性のパートナーなどであることを証明する行政の証明書等の発行
6. 相談できる窓口の設置
7. 更衣室やトイレ、制服など、男女で区別されているものに対する配慮
8. 行政職員や教職員に対する研修の実施
9. 企業・地域住民等を対象とした勉強会の実施
10. ポスター・リーフレット等による啓発
11. 必要だとは思わない
12. わからない
13. その他（)

Ⅶ. 市の男女平等推進施策について

問 15 国分寺市には、男女平等社会の実現に向けた取り組みを支援するため、「男女平等推進センター」が光町1丁目46番地8国分寺市ひかりプラザ2階にあります。あなたは「男女平等推進センター」を利用したことがありますか。

(○は1つ)

1. 利用したことがある

→問 16 へ

2. 利用したことがない

→問 15-1 へ

→ 【問 15 で「2. 利用したことがない」を選んだ方に伺います。】

問 15-1 利用したことがない理由はなんですか。

(最も当てはまるもの1つに○)

1. 「男女平等推進センター」があることを知らなかった
2. 「男女平等推進センター」があることは知っていたが、忙しくて利用しなかった
3. 「男女平等推進センター」があることは知っていたが、場所が不便で利用しなかった
4. 「男女平等推進センター」があることは知っていたが、魅力的な催しなかった
5. 「男女平等推進センター」があることは知っていたが、必要を感じなかった
6. 「男女平等推進センター」があることは知っていたが、2～5以外の理由で利用しなかった
↳(具体的に：)

【全ての方に伺います。】

問 16 男女平等社会を実現するための市の施策として、今後どのようなことが必要だと思いますか。

(○は3つまで)

1. 学校で男女平等意識を育てる教育の充実
2. 学校以外の場で男女平等への理解を深めるための学習機会の提供等の啓発活動
3. 女性の生き方に関する情報提供、交流、相談などの充実
4. 女性の再就職に役立つ学習機会の提供や起業を支援する講座等の充実
5. 仕事と家庭生活を両立できるように育児・介護への支援
6. あらゆる分野における女性の積極的な登用
7. DV（配偶者等からの暴力）、セクハラなどの暴力（性暴力を含む）をなくす施策
8. 男女平等推進行動計画の普及と推進
9. 市職員の男女平等の意識づくり
10. 女性の管理職登用や男女の配置についての偏りをなくす実態づくり
11. その他（ ）

以上で男女平等に関する質問は終了です。ご協力ありがとうございました。

次ページからはスポーツに関する質問です。

引き続きご回答くださいますようお願いいたします。

国分寺市民のスポーツに関する意識調査票

本調査における「スポーツ」とは...？

ルールに基づいて勝敗や記録を競うスポーツだけでなく、子どもから高齢者まで障害の有無に関わらず、全ての市民が行える健康づくりのためのウォーキングや散歩、ジョギング、サイクリング、軽体操など身体を動かすことで楽しむ幅広い運動やレクリエーションスポーツなど、目的を持って行う身体活動の全てをスポーツと捉えます。

I. 「する」スポーツについて

問1 継続的にスポーツを実施していますか。※新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために外出を自粛した期間を除く。

(○は1つ)

- | | |
|--------|--------|
| 1. はい | →問2～3へ |
| 2. いいえ | →問4～8へ |

【問2～3は、問1で「1. はい」と回答された方に伺います。】

問2 実施したスポーツのうち、継続していて最も力を入れて実施しているものは何ですか。

(○は1つ)

- | | | |
|----------------------------------|-----------------|----------------|
| 1. 散歩・ウォーキング | 2. 踊り・ダンス | 3. ジョギング・ランニング |
| 4. 登山・ハイキング | 5. 自転車・ロードレース | 6. 水泳 |
| 7. テニス・ミニテニス等 | 8. 卓球 | 9. バドミントン |
| 10. バレーボール | 11. サッカー・フットサル | 12. バスケットボール |
| 13. 野球・ソフトボール | 14. スケートボード | 15. 釣り |
| 16. ゲートボール | 17. スポーツウエルネス吹矢 | 18. トライアスロン |
| 19. 軽体操（ストレッチ・トリム体操・筋トレ・ヨガ等） | | |
| 20. ゴルフ・グラウンドゴルフ・ターゲットバードゴルフ等 | | |
| 21. ウィンタースポーツ（スキー・スノーボード・スケート等） | | |
| 22. 武道（剣道・弓道・空手道・少林寺拳法・居合道等）・格闘技 | | |
| 23. その他（ ） | | |

問2-1 問2で回答したスポーツはどの程度の頻度で実施していますか。

(○は1つ)

- | | | | | |
|----------|----------|----------|-----------|----------|
| 1. 週3日以上 | 2. 週1～2日 | 3. 月1～3日 | 4. 年6～11日 | 5. 年1～5日 |
|----------|----------|----------|-----------|----------|

問2-2 問2で回答したスポーツは主にどこで実施していますか。

(○は1つ)

- | | | |
|--------------|---------------|-------------|
| 1. 国分寺市の公共施設 | 2. 国分寺市外の公共施設 | 3. 民間スポーツ施設 |
| 4. 学校体育施設 | 5. 企業や職場の施設 | 6. 公園や空き地 |
| 7. 自宅 | 8. その他（ ） | |

問2-3 問2で回答したスポーツはどのような形で実施していますか。

(○は1つ)

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. ひとりで | 2. 家族と |
| 3. クラブ・チーム・仲間と | 4. 教室やイベントに参加して |

問3 どのような目的でスポーツを実施していますか。

(○は3つまで)

- | | | |
|----------------|----------------|---------------|
| 1. 健康の保持増進 | 2. 体力の向上 | 3. 病気の予防と治療 |
| 4. 心身のリラクゼーション | 5. ストレス解消・気晴らし | 6. 家族との交流 |
| 7. 仲間との交流 | 8. ダイエット・体重管理 | 9. 技術や記録の向上 |
| 10. 出合いや仲間づくり | 11. 爽快感や達成感のため | 12. 趣味・楽しみのため |
| 13. 新しいことへの挑戦 | | |
| 14. その他 () | | |

【問4～8は、問1で「2. いいえ」と回答された方に伺います。】

問4 スポーツを実施していないのはなぜですか。

(当てはまるもの全てに○)

- | | |
|--------------------|------------|
| 1. 仕事・家事・育児・介護が忙しい | 2. 体力がない |
| 3. 病気の治療 | 4. 指導者がいない |
| 5. 場所や施設が身近にない | 6. お金が掛かる |
| 7. スポーツが好きではない | 8. 情報がない |
| 9. 機会がなかった | |
| 10. その他 () | |

問5 スポーツを実施するとしたらどのような理由で実施しますか。

(○は3つまで)

- | | | |
|----------------|----------------|---------------|
| 1. 健康の保持増進 | 2. 体力の向上 | 3. 病気の予防と治療 |
| 4. 心身のリラクゼーション | 5. ストレス解消・気晴らし | 6. 家族との交流 |
| 7. 仲間との交流 | 8. ダイエット・体重管理 | 9. 技術や記録の向上 |
| 10. 出合いや仲間づくり | 11. 爽快感や達成感のため | 12. 趣味・楽しみのため |
| 13. 新しいことへの挑戦 | | |
| 14. その他 () | | |

問6 どのような条件が整えば、スポーツを実施しようと思いますか。

(○は3つまで)

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1. 併設の託児施設がある | 2. 身近に指導者がいる |
| 3. 身近に施設や場所がある | 4. 教室など内容の充実 |
| 5. 施設設備の充実 | 6. 仲間がいる |
| 7. さまざまなスポーツができる | 8. 施設予約が簡単である |
| 9. 気軽に参加できる教室やイベントがある | 10. 健康づくりやスポーツの情報提供がある |
| 11. その他 () | |

問7 スポーツを実施するとしたら、最も都合がよいのはいつですか。

(○は1つ)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 平日 (月～金曜日) | 2. 土曜日 |
| 3. 日曜日・祝日 | 4. 特に決まっていない |

問8 スポーツを実施するとしたら、最も都合がよい時間帯はいつですか。

(○は1つ)

- | | | |
|-----------------|----------------|-----------------|
| 1. 早朝 (夜明け～7時台) | 2. 午前 (8～11時台) | 3. 午後 (12～16時台) |
| 4. 夕方 (17～18時台) | 5. 夜 (19～21時台) | 6. 深夜 (22時以降) |
| 7. 特に決まっていない | | |

II. 「みる」「支える」スポーツについて

【全ての方に伺います。】

問9 過去1年間にプロ・アマを問わず、テレビ・パソコン等を含め、スポーツ観戦をしましたか。

(○は1つ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問10 2021年開催の東京オリンピック競技大会で観戦したい競技はありますか。

(○は3つまで)

- | | | | |
|----------------|------------|----------------|-------------|
| 1. 水泳 | 2. アーチェリー | 3. 陸上競技 | 4. バドミントン |
| 5. バスケットボール | 6. ボクシング | 7. カヌー | 8. 自転車競技 |
| 9. 馬術 | 10. フェンシング | 11. サッカー | 12. ゴルフ |
| 13. 体操 | 14. ハンドボール | 15. ホッケー | 16. 柔道 |
| 17. 近代五種 | 18. ボート | 19. 7人制ラグビー | 20. セーリング |
| 21. 射撃 | 22. 卓球 | 23. テコンドー | 24. テニス |
| 25. トライアスロン | 26. バレーボール | 27. ウェイトリフティング | 28. レスリング |
| 29. 野球・ソフトボール | 30. 空手 | 31. サーフィン | 32. スケートボード |
| 33. スポーツクライミング | 34. 特にない | | |

問11 2021年開催の東京パラリンピック競技大会で観戦したいパラ競技はありますか。

(○は3つまで)

- | | | | |
|-----------------|----------------|-----------------|---------------|
| 1. パラアーチェリー | 2. パラ陸上競技 | 3. パラバドミントン | 4. ボッチャ |
| 5. パラカヌー | 6. パラ自転車競技 | 7. パラ馬術 | 8. ブラインドサッカー |
| 9. ゴールボール | 10. パラ柔道 | 11. パワーリフティング | 12. パラボート |
| 13. パラ射撃 | 14. シットティングバレー | 15. パラ水泳 | 16. パラ卓球 |
| 17. パラテコンドー | 18. パラトライアスロン | 19. 車椅子バスケットボール | 20. 車いすフェンシング |
| 21. ウィルチェアーラグビー | 22. 車いすテニス | 23. 特にない | |

問12 この1年間に、スポーツに関するボランティア活動などを実施しましたか。

(当てはまるもの全てに○)

- | | |
|---------------|-------------|
| 1. 監督・指導 | 2. 審判・役員 |
| 3. イベント・試合等運営 | 4. 団体・組織の運営 |
| 5. その他 () | |
| 6. していない | |

問13 どのようなきっかけや動機づけ（モチベーション）があれば、スポーツに関するボランティア活動に関わりたいと思いますか。

（○は3つまで）

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. スポーツの普及・啓発 | 2. 地域での居場所・役割・生きがい |
| 3. 出会い・交流の場 | 4. 指導・運営スキルの獲得 |
| 5. 社会・地域貢献 | 6. 顕彰や表彰 |
| 7. 試合等のチケットの支給 | 8. グッズの支給 |
| 9. 職場等でのボランティア休暇の付与 | |
| 10. その他（ | ） |
| 11. わからない | |

Ⅲ. スポーツ施設・学校体育施設について

問14 この1年間で利用した公共スポーツ施設はありますか。

（当てはまるもの全てに○）

- | | | |
|-------------------|----------------|------------|
| 1. 市民スポーツセンター | 2. ひかりスポーツセンター | 3. 市民室内プール |
| 4. 本多武道館 | 5. けやき運動場 | 6. 戸倉野球場 |
| 7. 戸倉第一テニスコート | 8. 戸倉第二テニスコート | 9. ゲートボール場 |
| 10. 国分寺市外の施設（施設名： | ） | |
| 11. どこも利用していない | | |

問15 市立の小学校・中学校の体育館や校庭などがスポーツ施設（スポーツセンター・けやき運動場・戸倉野球場など）と同様に団体予約をして利用できることを知っていますか。

（○は1つ）

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 知っており、利用したことがある | 2. 知っていたが、利用したことはない |
| 3. 知らなかったが、利用したい | 4. 知らなかったが、利用したいと思わない |

Ⅳ. 国分寺市のスポーツ推進について

問16 健康づくりやスポーツに関する講座・行事・イベントの中で、どのようなものならば参加したいと思いますか。

（当てはまるもの全てに○）

- | | |
|--|---|
| 1. スポーツ大会・競技会（マラソン大会、各種競技の大会・記録会など） | |
| 2. 誰でも気軽に参加できるスポーツイベント（ウォーキング・ニュースポーツ体験など） | |
| 3. 公園などに集まって行うラジオ体操イベント | |
| 4. 体力測定やスポーツテスト | |
| 5. 個人の能力・レベルに応じたスポーツ種目の教室 | |
| 6. 健康づくりのための講座 | |
| 7. スポーツ指導の講習会 | |
| 8. ハイキング、キャンプなどのアウトドアイベント | |
| 9. その他（ | ） |
| 10. 特にない | |

問 17 健康づくりやスポーツを実施するために、どのような情報が必要ですか。

(当てはまるもの全てに○)

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 1. 施設案内（場所・空き状況・利用手続きなど） | 2. 講座や教室の案内 |
| 3. 競技会や種目別の大会案内 | 4. 気軽に参加できる行事やイベントの案内 |
| 5. 資格取得・指導者講習会・研修会の案内 | 6. 指導者や審判の派遣案内 |
| 7. ボランティアの募集案内 | 8. 病気の予防やスポーツ医療に関する情報 |
| 9. 栄養や食育に関する情報 | 10. 全国的・国際的な大会やイベントの案内 |
| 11. クラブやサークルの案内 | 12. 手軽にできる運動や健康づくりの情報 |
| 13. 最新の技術やトレーニングの情報 | |
| 14. その他（ | ） |

問 18 あなたが健康づくりやスポーツに必要な情報を入手するために、国分寺市はどのようなことに取り組むべきだと感じますか。

(当てはまるもの全てに○)

- | | |
|---------------------------|----------------------|
| 1. 市報による情報発信の充実 | 2. 公共施設にポスター設置やチラシ配架 |
| 3. 市ホームページの情報発信欄の充実 | 4. ツイッター等 SNS 発信の充実 |
| 5. 民間スポーツ施設でのポスター設置やチラシ配架 | |
| 6. その他（ | ） |
| 7. わからない | |

V. 障害者スポーツについて

障害者スポーツとは、「障害があっても、障害の程度に応じて競技規則や実施方法を変更したり、用具等を用いて障害を補ったりするよう工夫されたスポーツ」のことです。

問 19 障害者スポーツについて、参加・観戦したり、関わったりしたことはありますか。

(当てはまるもの全てに○)

- | | |
|---|---|
| 1. 参加したり、直接観戦したりしたことがある | |
| 2. 指導や介助に関わっている、関わったことがある | |
| 3. 障害者スポーツ大会やイベントのスタッフとして関わっている、関わったことがある | |
| 4. テレビやラジオ、新聞、パソコンなどで間接的に見たり聞いたりしたことがある | |
| 5. 見たことがない、関わったことがない | |
| 6. その他（ | ） |

問 20 障害者スポーツに対する理解を深めるためには、何が必要だと思いますか。

(当てはまるもの全てに○)

- | | |
|-----------------------------------|---|
| 1. 障害者スポーツに関する講演会やイベントへの参加 | |
| 2. 障害のある人や障害者スポーツイベントなどへのボランティア参加 | |
| 3. 学校における福祉教育授業、障害者スポーツの体験授業 | |
| 4. 障害のある人とない人が共に地域活動に参加 | |
| 5. その他（ | ） |
| 6. わからない | |

VI. 新型コロナウイルス感染拡大を防ぐための外出自粛期間中の運動・スポーツについて

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために、外出を自粛した期間(概ね 2020 年3月から5月頃)の状況についてお答えください。

問 21 外出自粛期間中は運動不足を感じましたか。

(○は1つ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問 22 外出自粛期間中は健康維持のための運動やスポーツへの関心が高まりましたか。

(○は1つ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問 23 外出自粛期間中は健康維持のためのスポーツを実施しましたか。

(○は1つ)

- | | |
|--------|---------------|
| 1. はい！ | →問 24-1～24-2へ |
| 2. いいえ | →問 25 へ |

→【問 24-1～24-2は、問 23 で「1. はい」と回答された方に伺います。】

問 24-1 実施したスポーツのうち、実施した回数が多いものは何ですか。

(○は3つまで)

- | | | |
|------------------------------|---------------------------|---------------|
| 1. 散歩・ウォーキング | 2. 軽体操 (ストレッチ・体操・筋トレ・ヨガ等) | |
| 3. 踊り・ダンス | 4. ジョギング・ランニング | 5. 登山・ハイキング |
| 6. 自転車 | 7. ゴルフ (素振り等) | 8. テニス (素振り等) |
| 9. 卓球 (素振り等) | 10. バドミントン (素振り等) | |
| 11. サッカー・フットサル (リフティング等) | | |
| 12. 野球・ソフトボール (素振り、キャッチボール等) | | |
| 13. 武道・格闘技 (型の練習) | 14. 縄跳び | 15. スケートボード |
| 16. 家庭用ゲーム機を使ったエクササイズ | | |
| 17. その他 () | | |

問 24-2 スポーツを実施する際、利用したものはありますか。

(当てはまるもの全てに○)

- | | | |
|------------|--------------|---------------|
| 1. テレビ番組 | 2. ネット動画 | 3. DVD等の記録媒体 |
| 4. スポーツ情報誌 | 5. ウォーキングマップ | 6. ホームページ上の情報 |
| 7. その他 () | | |
| 8. 利用していない | | |

【問 23 で「2. いいえ」と回答された方に伺います。】

問 25 外出自粛期間中にどうすればスポーツを実施できましたか。

(当てはまるもの全てに○)

- | | |
|---------------------------|-----------------------|
| 1. 仕事・家事・育児・介護の負担が減れば | |
| 2. 目的や目標などスポーツを実施する動機があれば | |
| 3. 病気が完治・軽減できれば | 4. スポーツを実施するための用具があれば |
| 5. 場所があれば | 6. インターネット環境があれば |
| 7. スポーツに関する情報提供があれば | 8. 仲間がいれば |
| 9. 感染予防のための備品（マスク等）があれば | |
| 10. その他（ | ） |

【全ての方に伺います。】

問 26 今後 with コロナ（新型コロナウイルスの対策をとりながら日常生活を営むこと）が求められますが、スポーツを実施するうえで下記の項目についてどのように思いますか。

(①から⑾のそれぞれ1つに○)

	重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
①スポーツを実施する時も可能な範囲でマスクを着用する	1	2	3	4	5
②休憩中などスポーツを実施する時以外はマスクを必ず着用する	1	2	3	4	5
③人と会いにくい時間帯を選んでスポーツを実施する	1	2	3	4	5
④人と会いにくい場所でスポーツを実施する	1	2	3	4	5
⑤他者とできる限り離れて(2m以上)スポーツを実施する	1	2	3	4	5
⑥スポーツに必要な用具はできる限り自分自身の物を使う	1	2	3	4	5
⑦自分が触れた場所や物は消毒する	1	2	3	4	5
⑧床に座らないように心がける	1	2	3	4	5
⑨動画配信などインターネットを積極的に活用する	1	2	3	4	5
⑩荷物を共有ロッカーに入れずに持ち歩くようにする	1	2	3	4	5
⑪大声を出さないようにする	1	2	3	4	5

問 27 問 26 の項目以外に、with コロナ下でスポーツを実施するうえで重要だと考える行動があればご記入ください。

(自由記述)

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

ご回答の済みました調査票は、同封の返信用封筒に入れて、

9月11日(金)までに郵便ポストに投函してください(切手不要)。

調査票や封筒にお名前やご住所は記入しないでください。

「国分寺市民のスポーツに関する意識調査」
結果報告書

発行日 令和2年10月
発行 国分寺市
編集 市民生活部 スポーツ振興課
〒185-8501 東京都国分寺市戸倉一丁目6番地1
電話 042-325-0111（代表）
